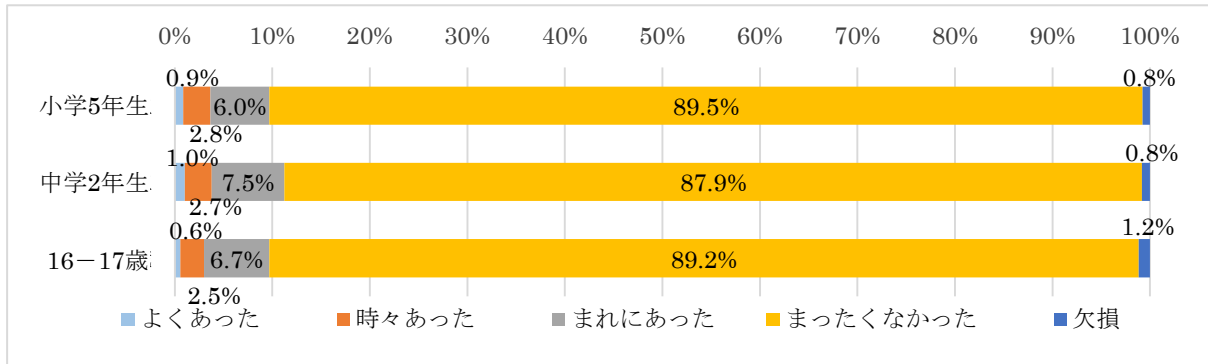


図表

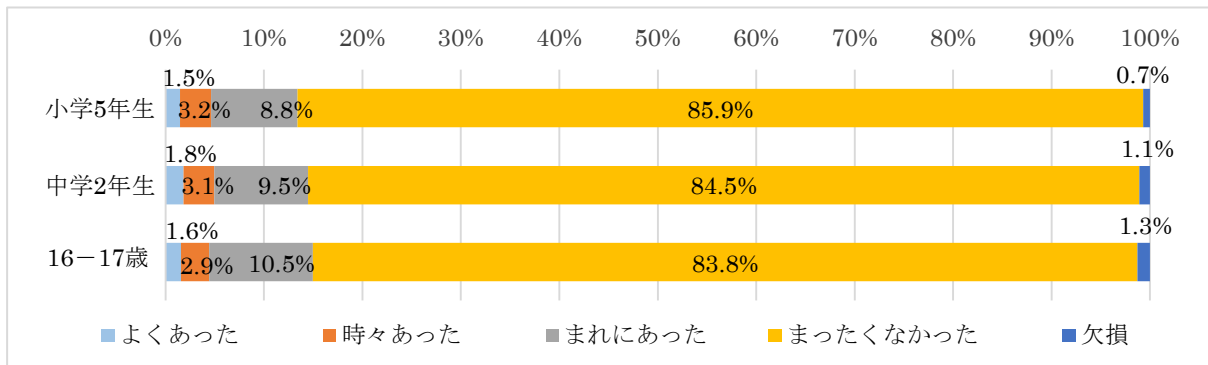
1 生活困窮の状況

(1)家計の状況

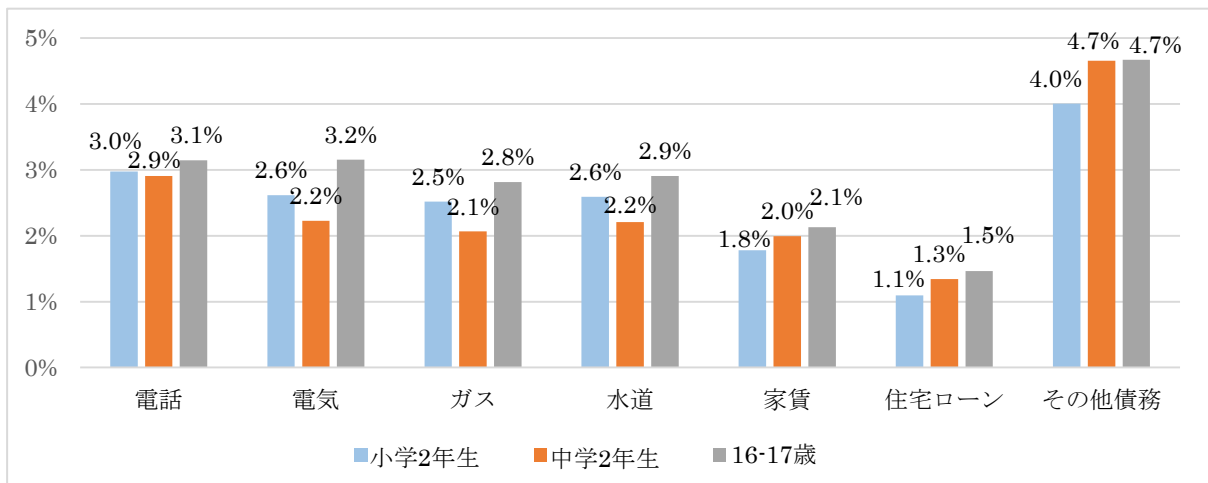
図表 1-1-1 食料の困窮の経験：年齢層別（X）



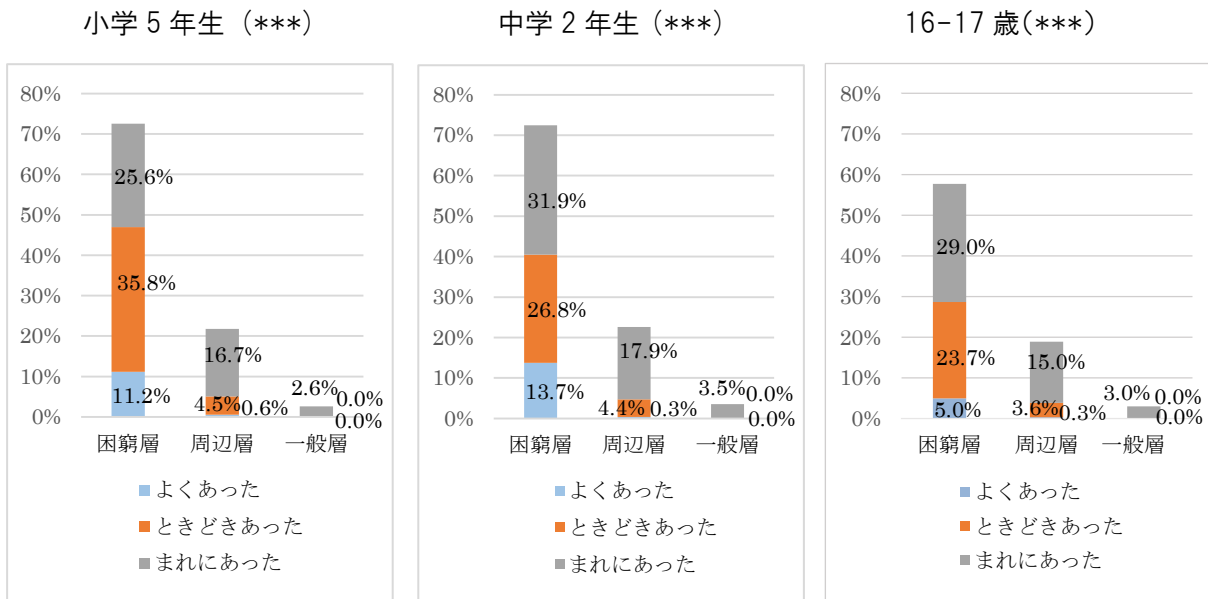
図表 1-1-2 衣類の困窮の経験：年齢層別（X）



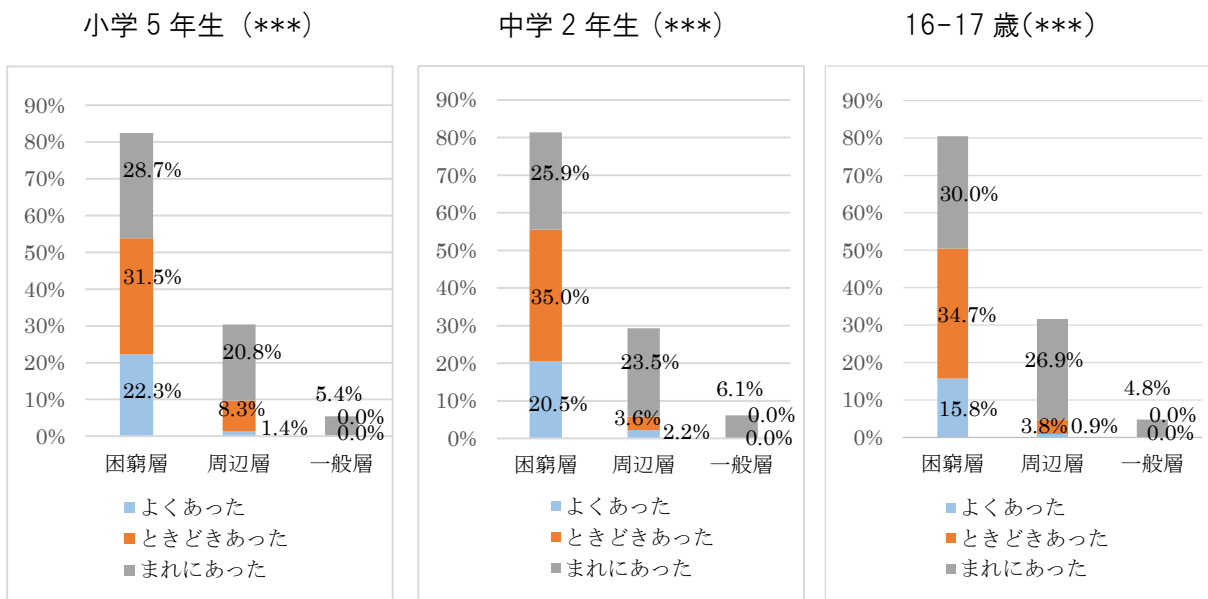
図表 1-1-3 公共料金等の滞納経験：年齢層別



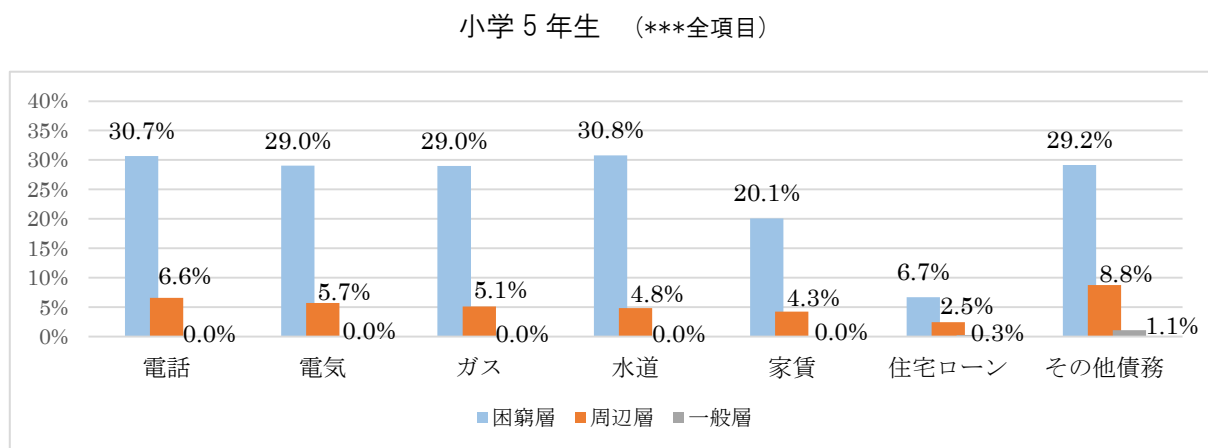
図表 1-1-4 食料の困窮の経験:生活困難度別



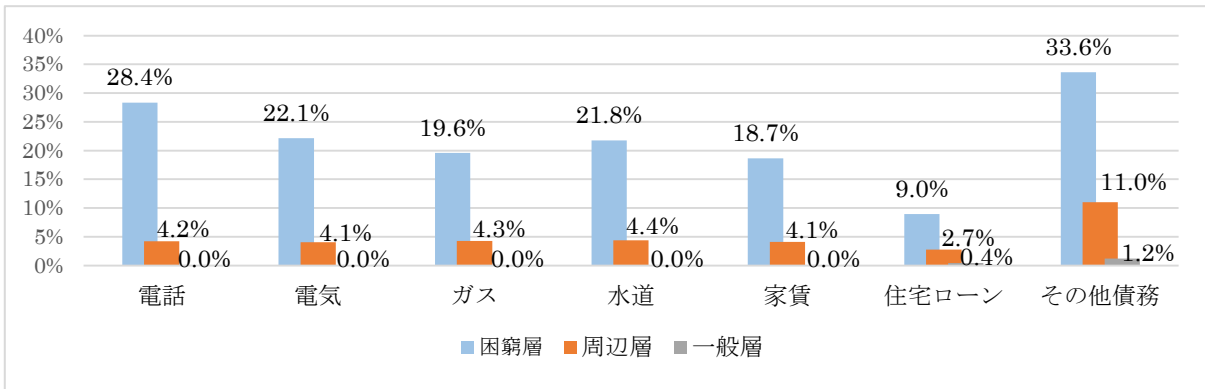
図表 1-1-5 衣類の困窮の経験:生活困難度別



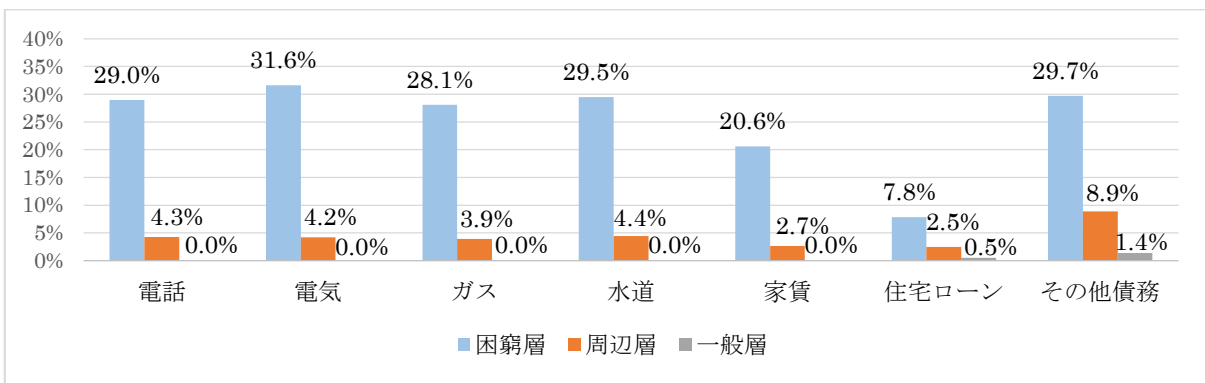
図表 1-1-6 公共料金等の滞納経験:生活困難度別



中学2年生(\*\*\*全項目)

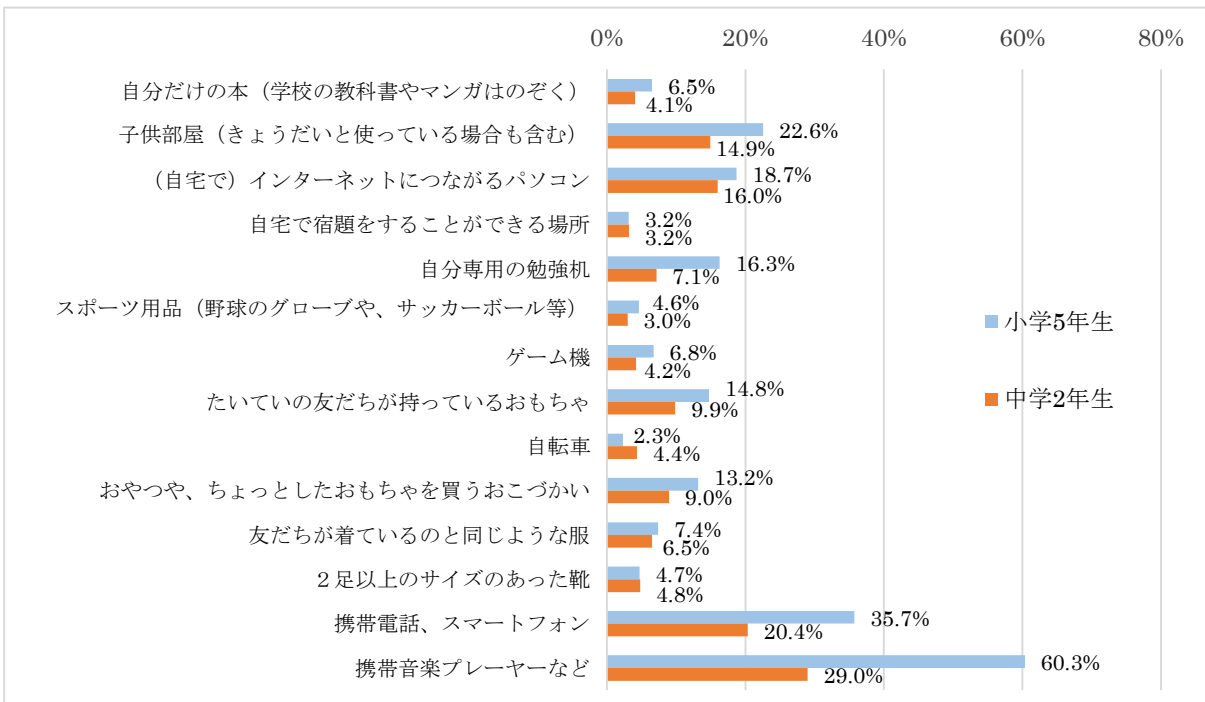


16-17歳(\*\*\*全項目)



(2)子供の生活水準 (所有物と体験)

図表 1-2-1 所有物の状況(欲しいが、持っていない割合※)(小学5年生・中学2年生)

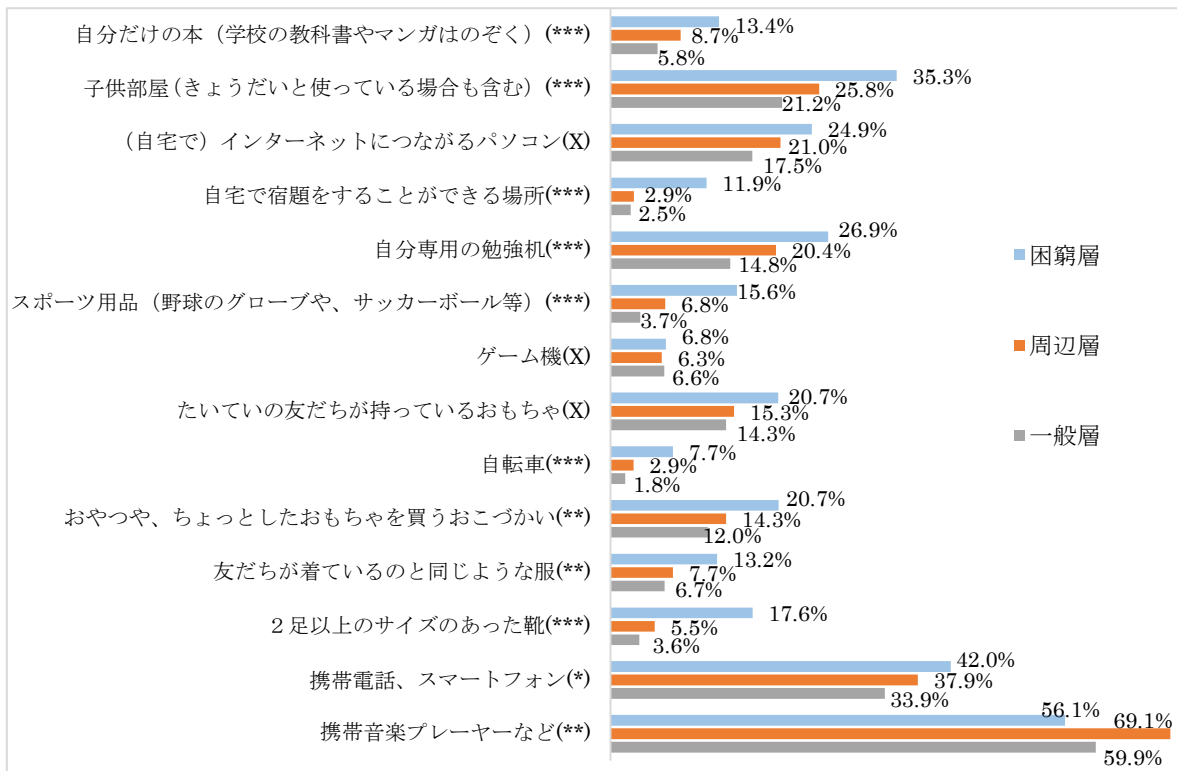


※「ない(欲しくない)」「無回答」を分母から除いた割合

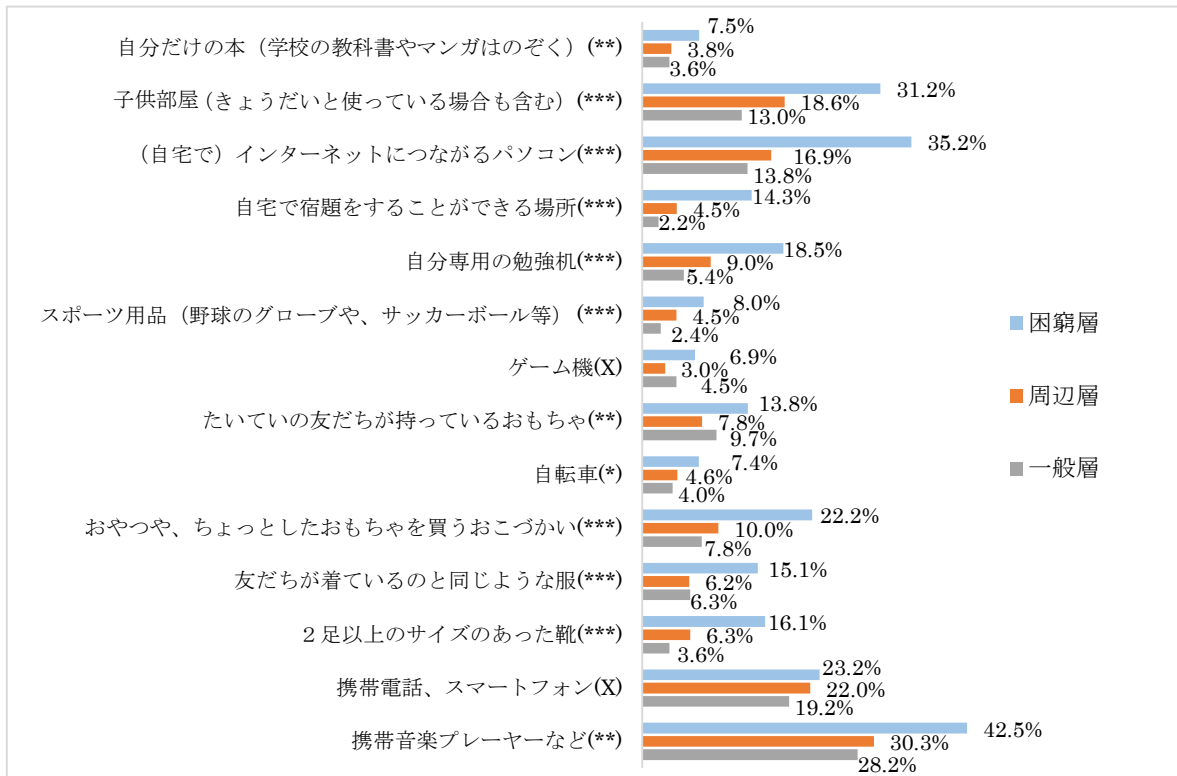
図表 1-2-2 所有物の状況(欲しいが、持っていない割合※):生活困難度別

(統計的に有意差があるもののみ)

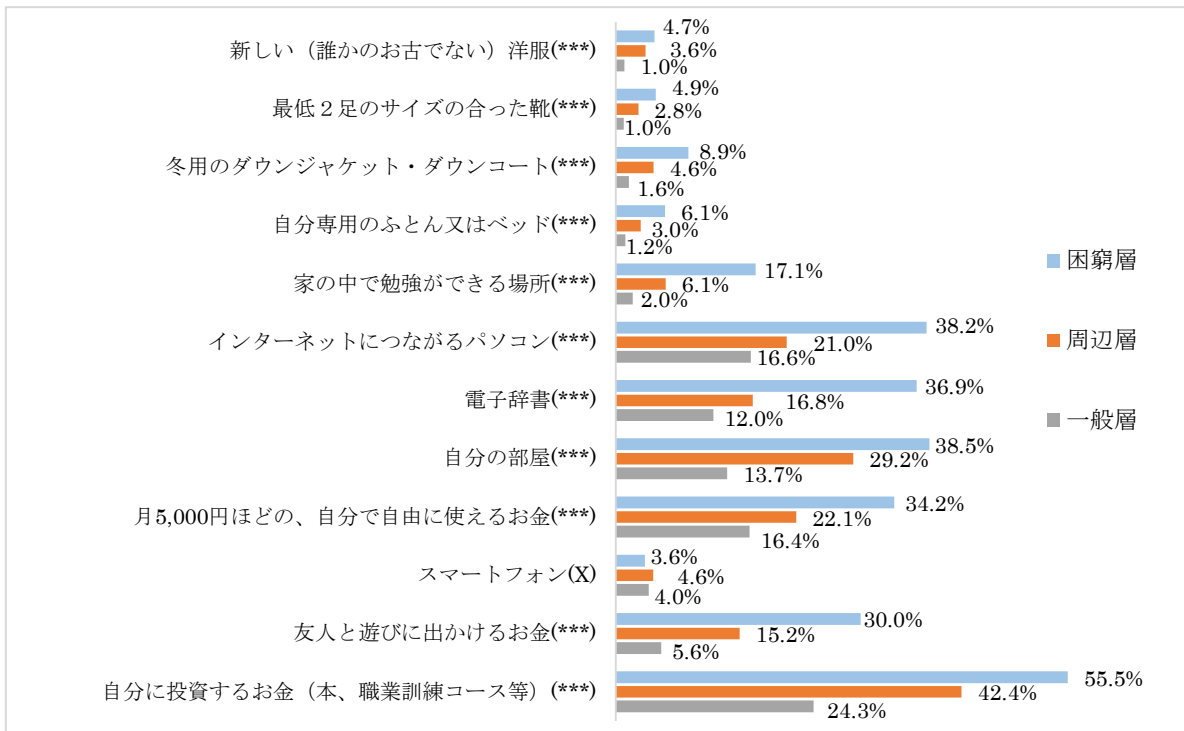
小学5年生



中学2年生

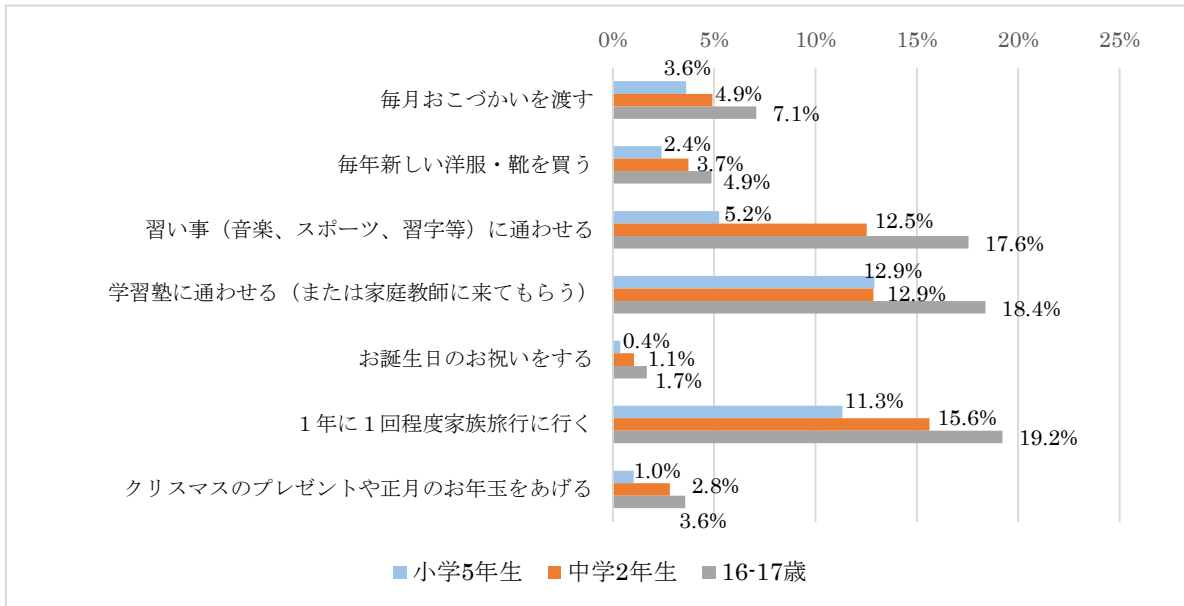


16-17 歳

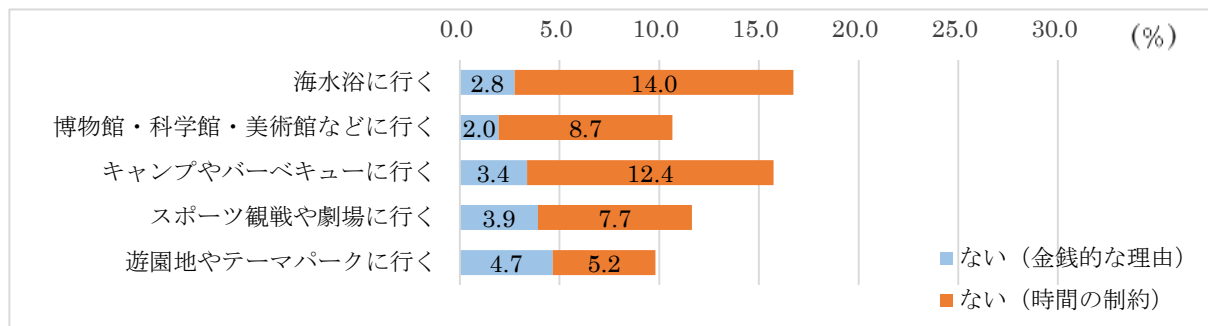


※「ない(欲しくない)」「無回答」を分母から除いた割合

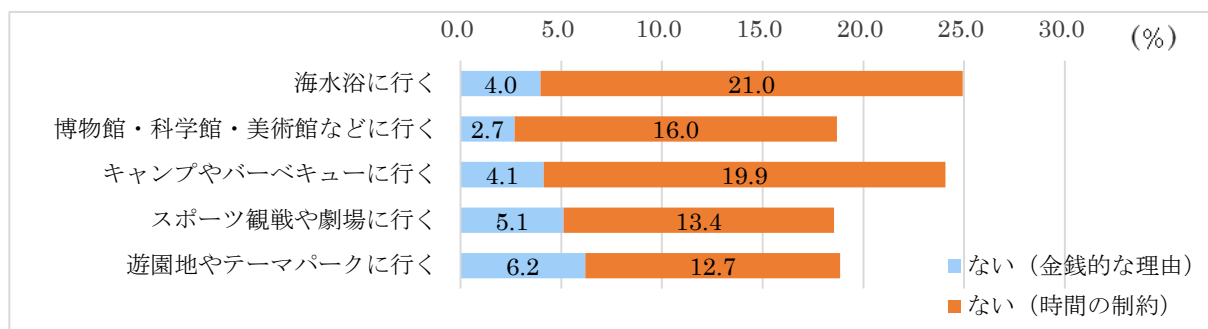
図表 1-2-3 「経済的にできない」子供のための支出



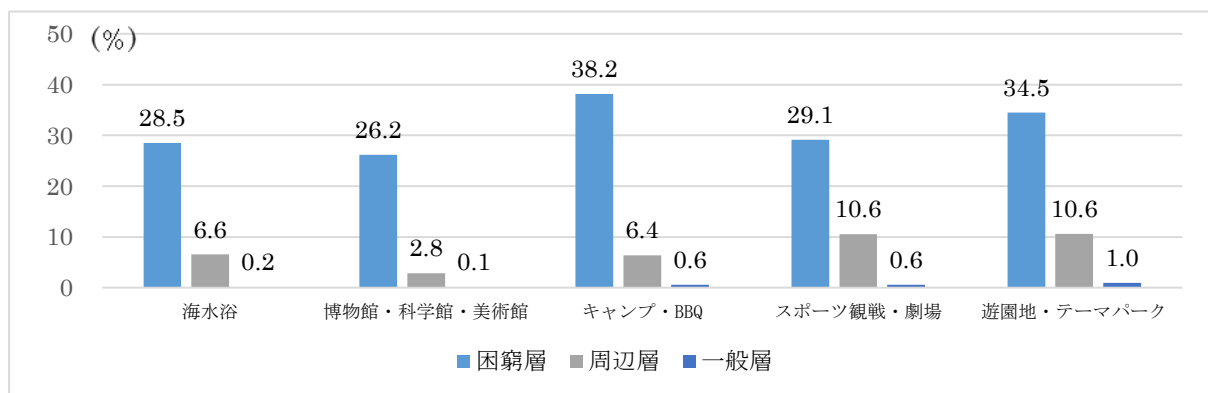
図表 1-2-4 以下の体験を「(金銭的な理由 または 時間の制約で)過去 1 年間にしなかった」割合  
小学 5 年生



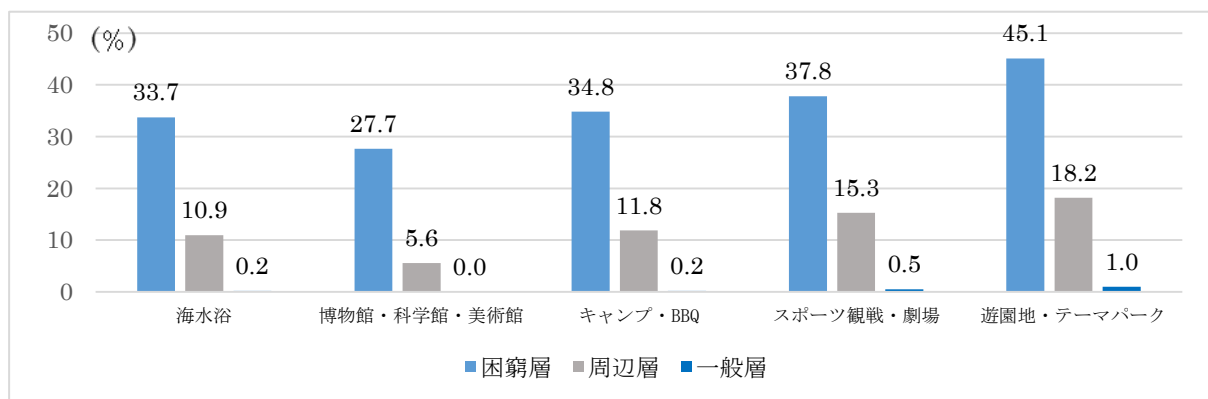
中学 2 年生



図表 1-2-5 体験がない割合(小学 5 年生):生活困難度別 金銭的な理由 (全て\*\*\*)

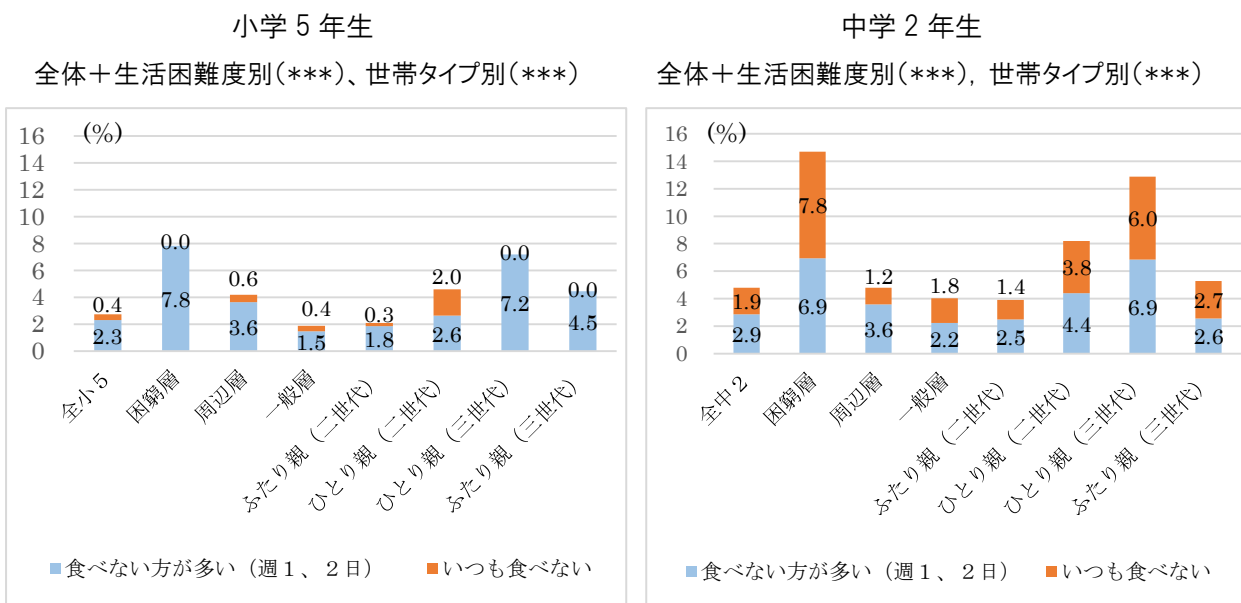


図表 1-2-6 体験がない割合(中学 2 年生):生活困難度別 金銭的な理由 (全て\*\*\*)

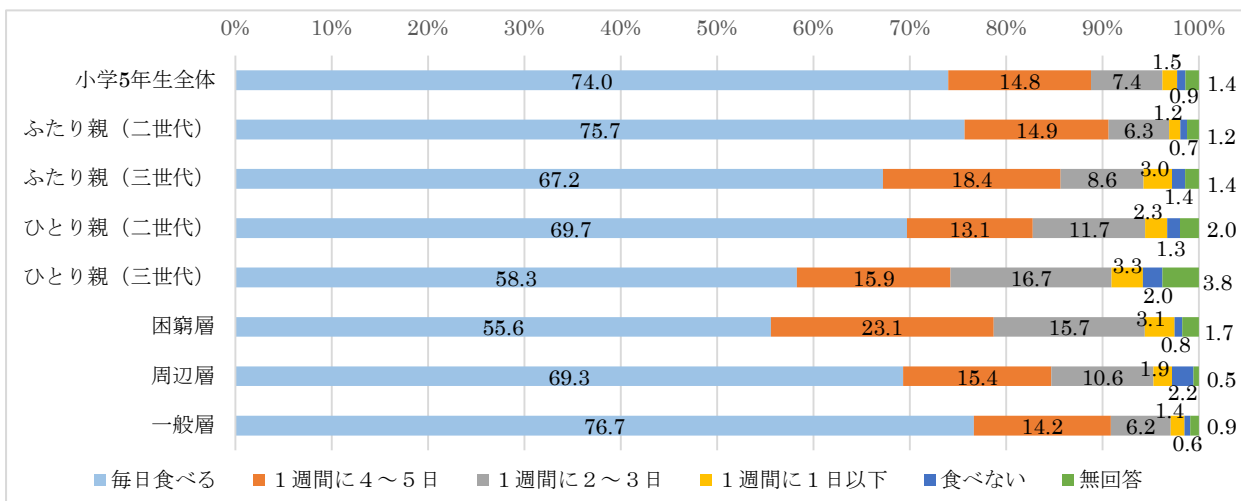


### (3)子供の食と栄養

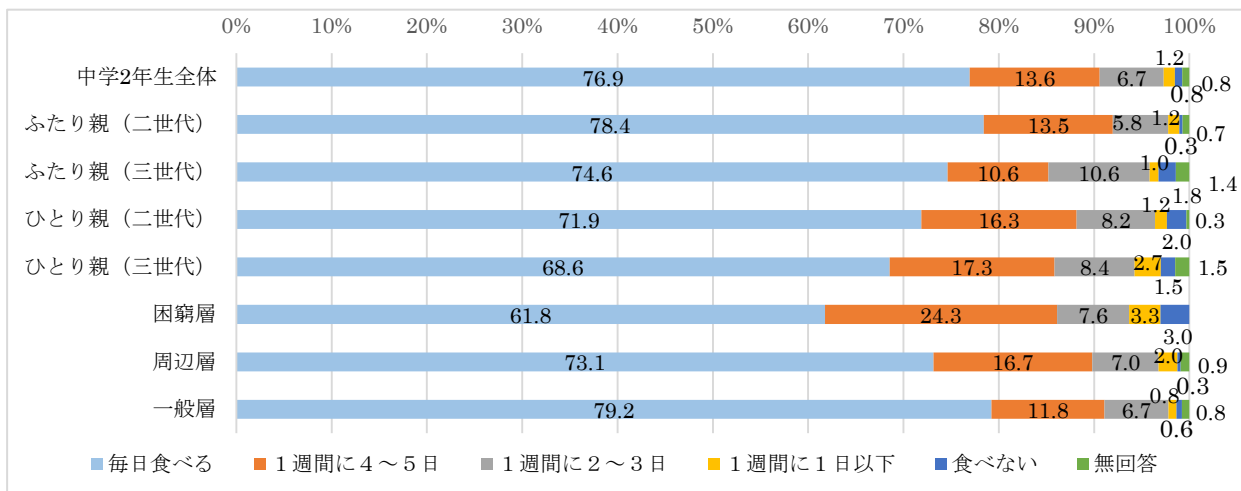
図表 1-3-1 朝ごはんを食べる頻度(小学5年生・中学2年生)



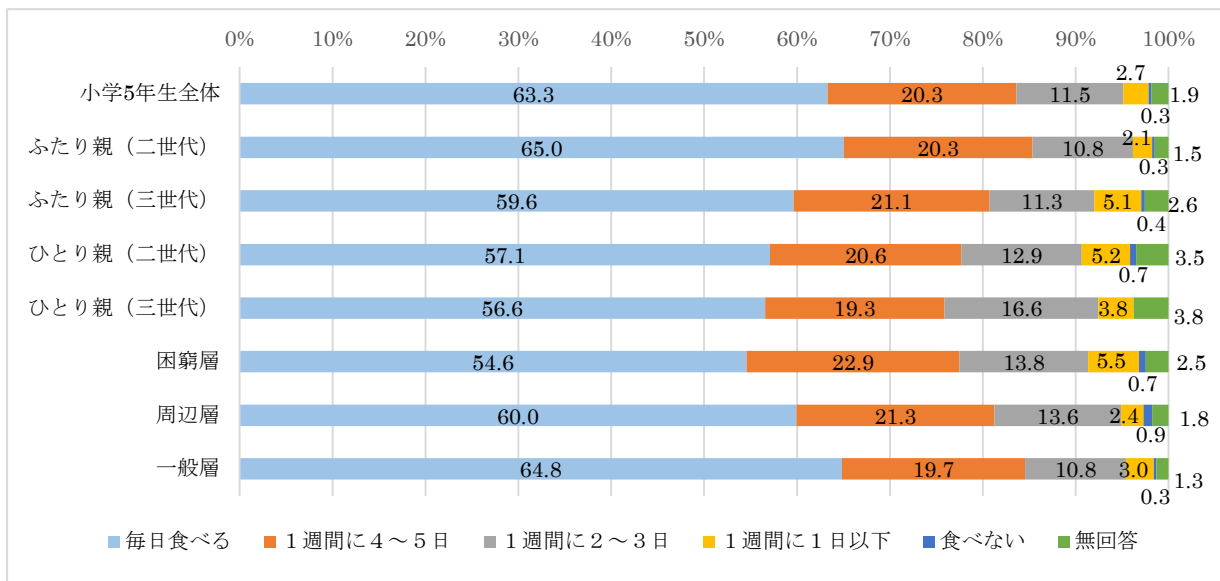
図表 1-3-2 野菜の摂取の頻度(小学5年生):全体+世帯タイプ別(\*\*\*)、生活困難度別(\*\*\*)



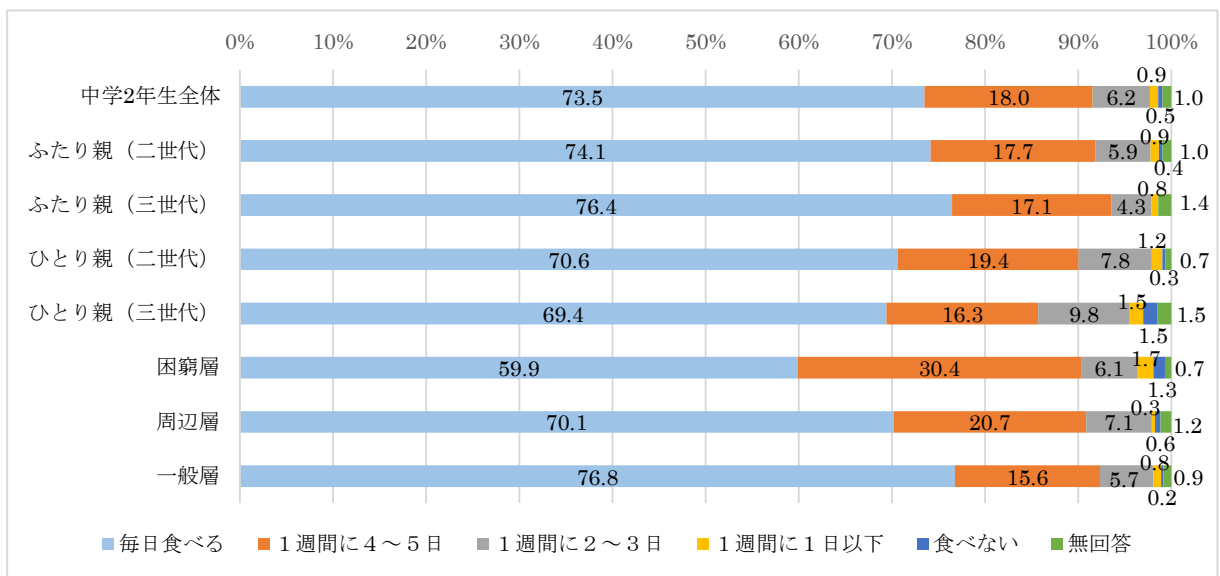
図表 1-3-3 野菜の摂取の頻度(中学2年生):全体+世帯タイプ別(\*\*\*)、生活困難度別(\*\*\*)



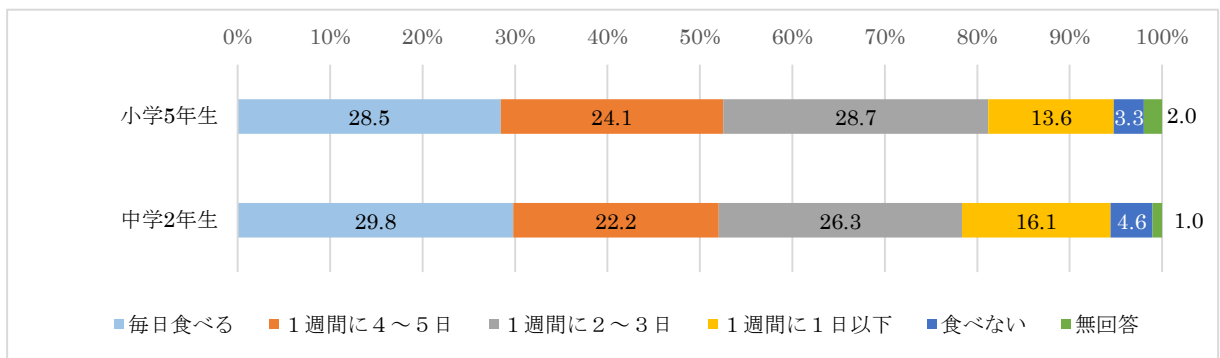
図表 1-3-4 肉か魚の摂取の頻度(小学5年生):全体+世帯タイプ別(\*\*)、生活困難度別(X)



図表 1-3-5 肉か魚の摂取の頻度(中学2年生):全体+世帯タイプ別(X)、生活困難度別(\*\*\*)



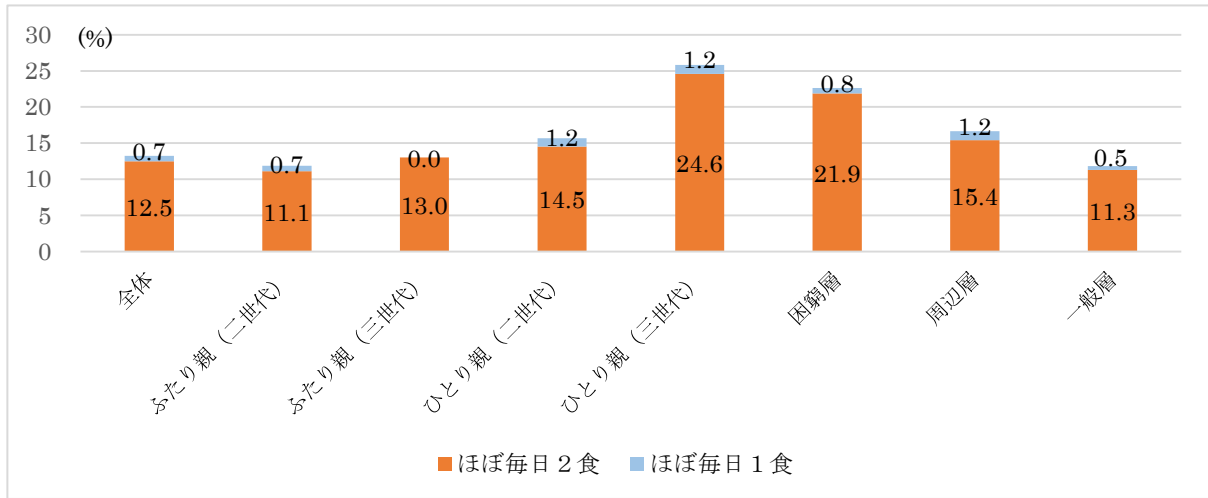
図表 1-3-6 果物の摂取の頻度(小学5年生、中学2年生)



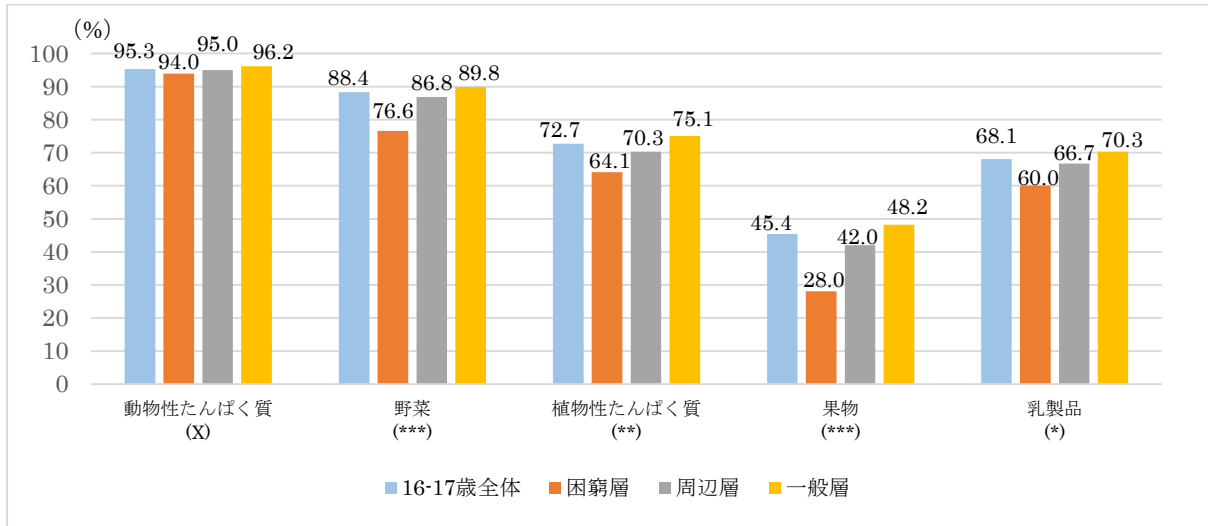


図表 1-3-7 食事の回数が3食(／日)以下の割合(16-17歳)

世帯タイプ別(\*\*\*)、生活困難度別(\*\*\*)

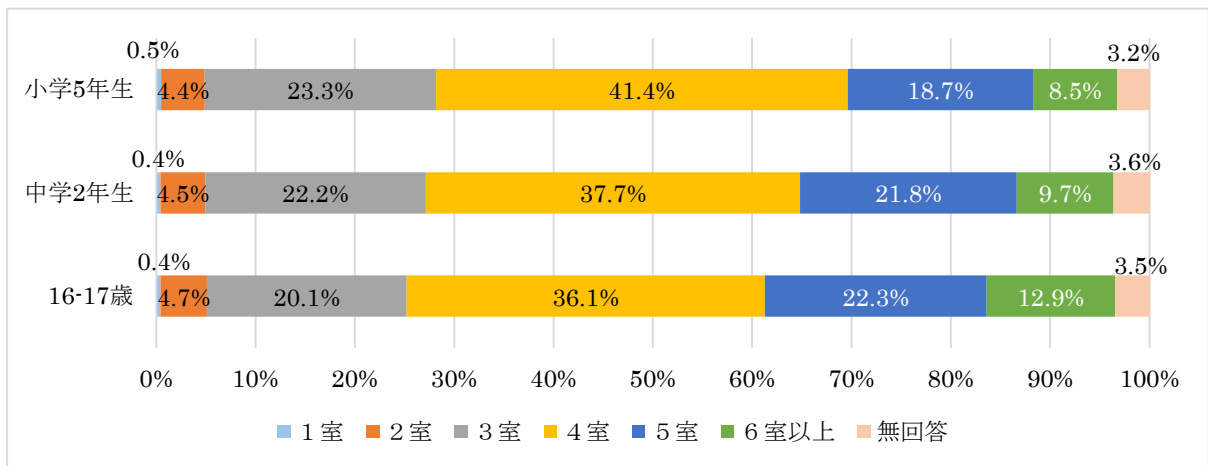


図表 1-3-8 「1日1回以上食べている」割合(16-17歳)

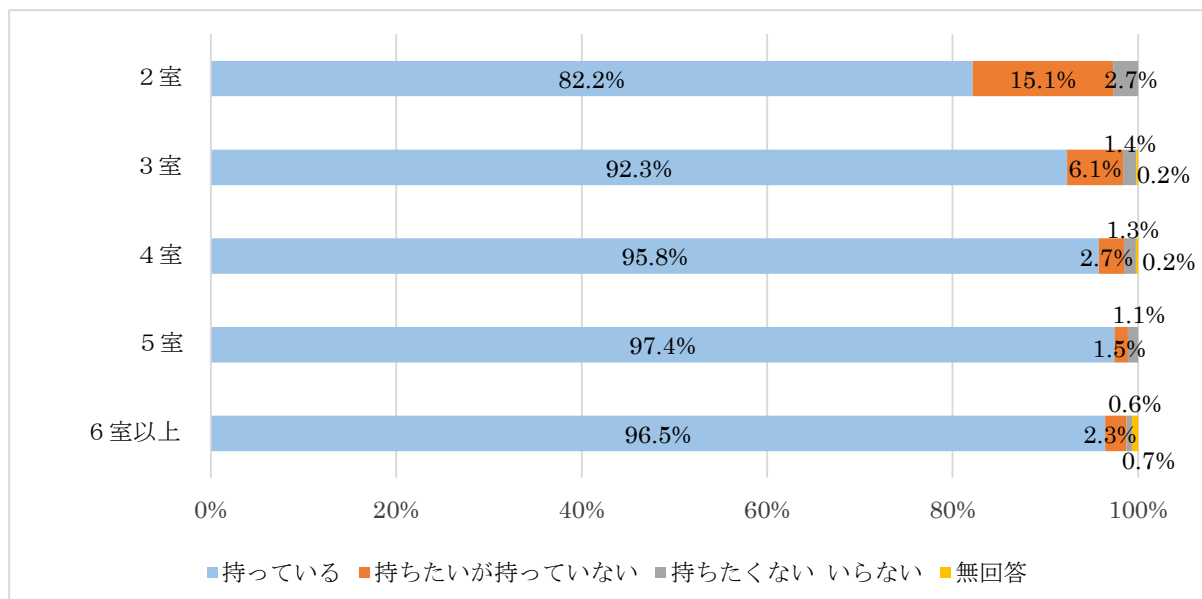


#### (4)住宅の状況

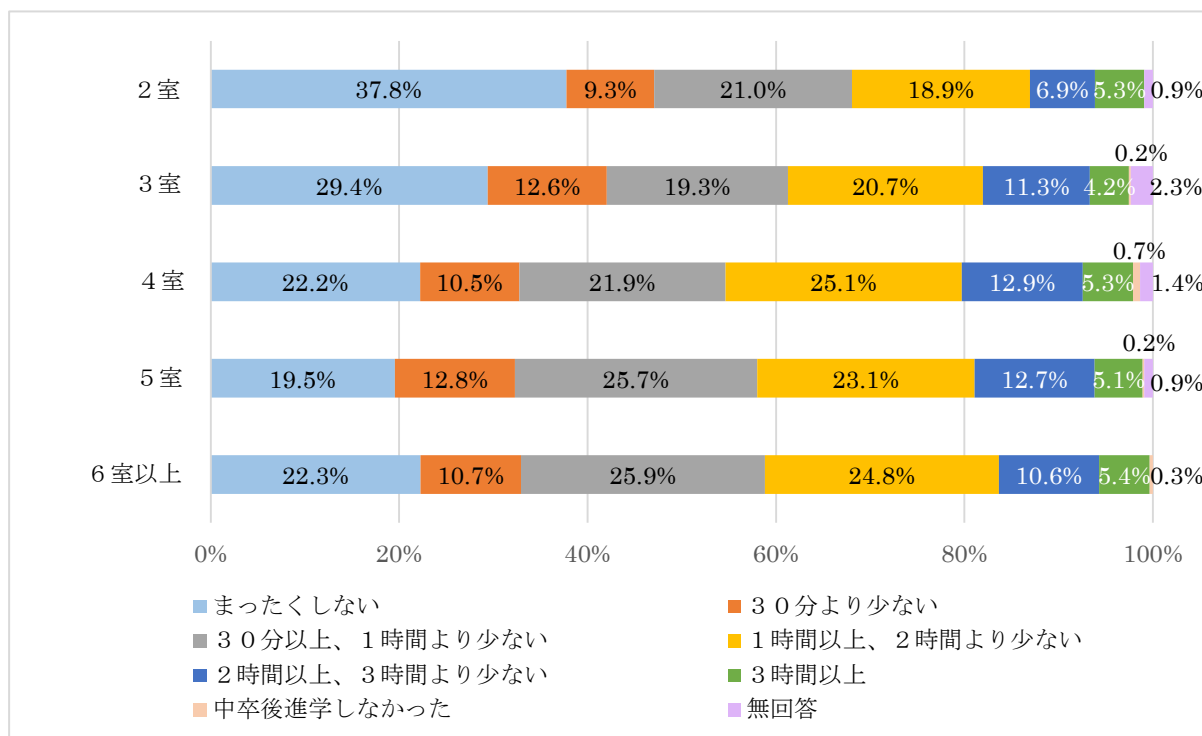
図表 1-4-1 居室の数:年齢層別



図表 1-4-2 家の中で勉強する場所の欠如の状況(16-17 歳):居室の数別(\*\*\*)



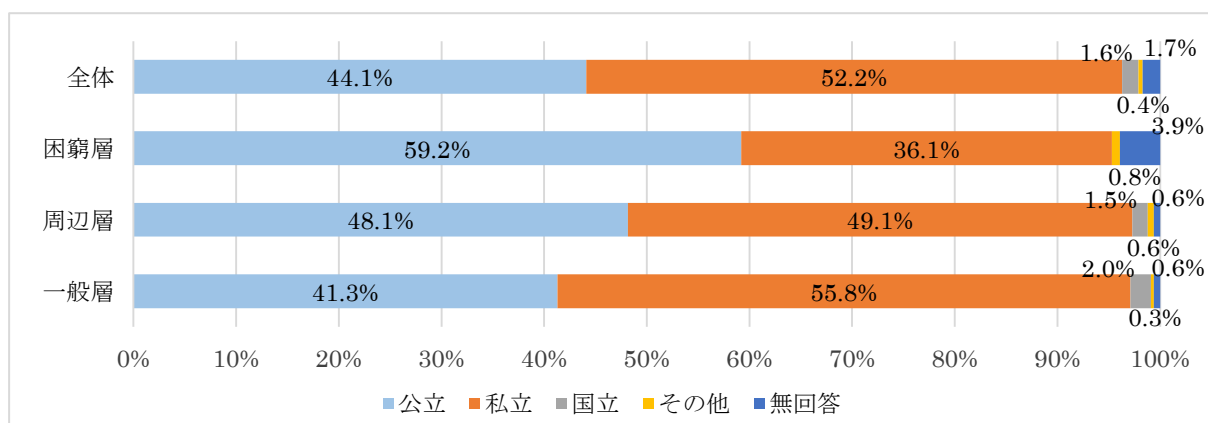
図表 1-4-3 学校の授業以外の学習時間(16-17 歳):居室の数別(\*\*\*)



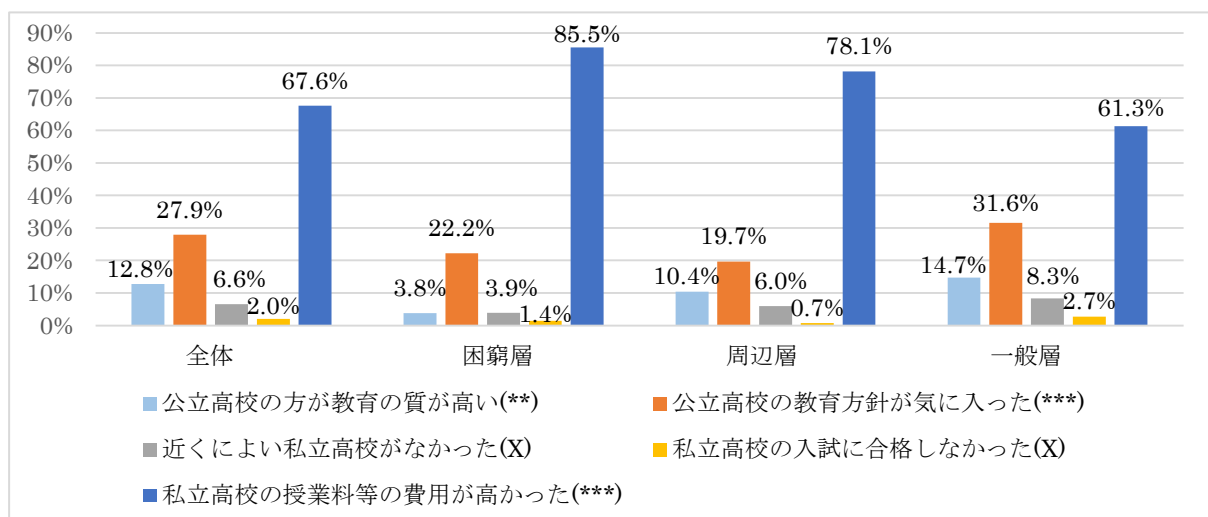
## 2 子供の学び

### (1) 学校選択

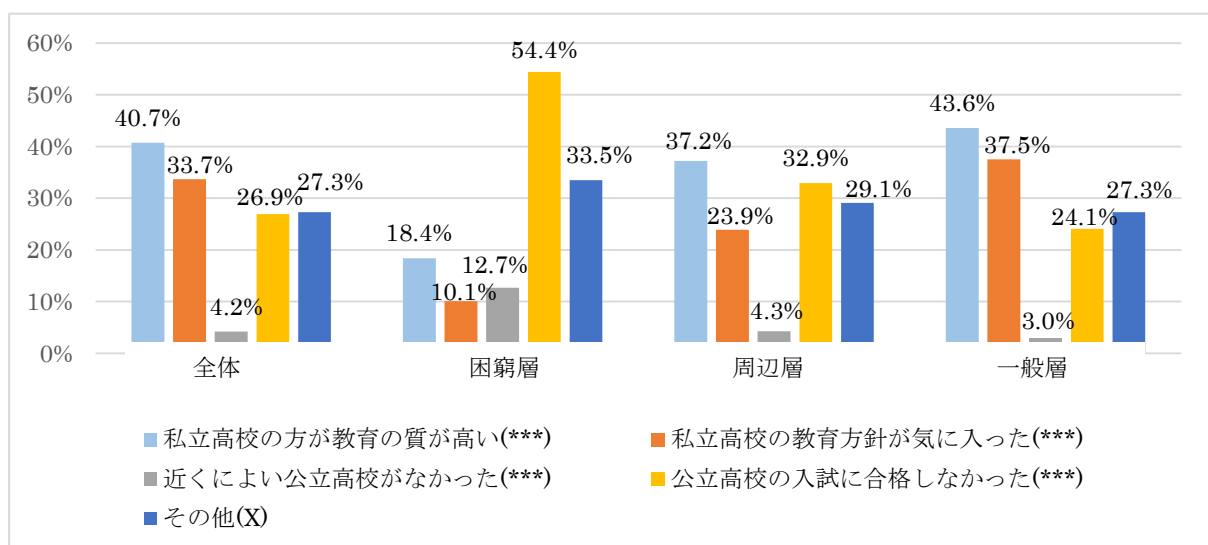
図表 2-1-1 在籍する学校の設置者(16-17 歳):全体+生活困難度別(\*\*\*)



図表 2-1-2 公立の高等学校に進学した理由:全体+生活困難度別

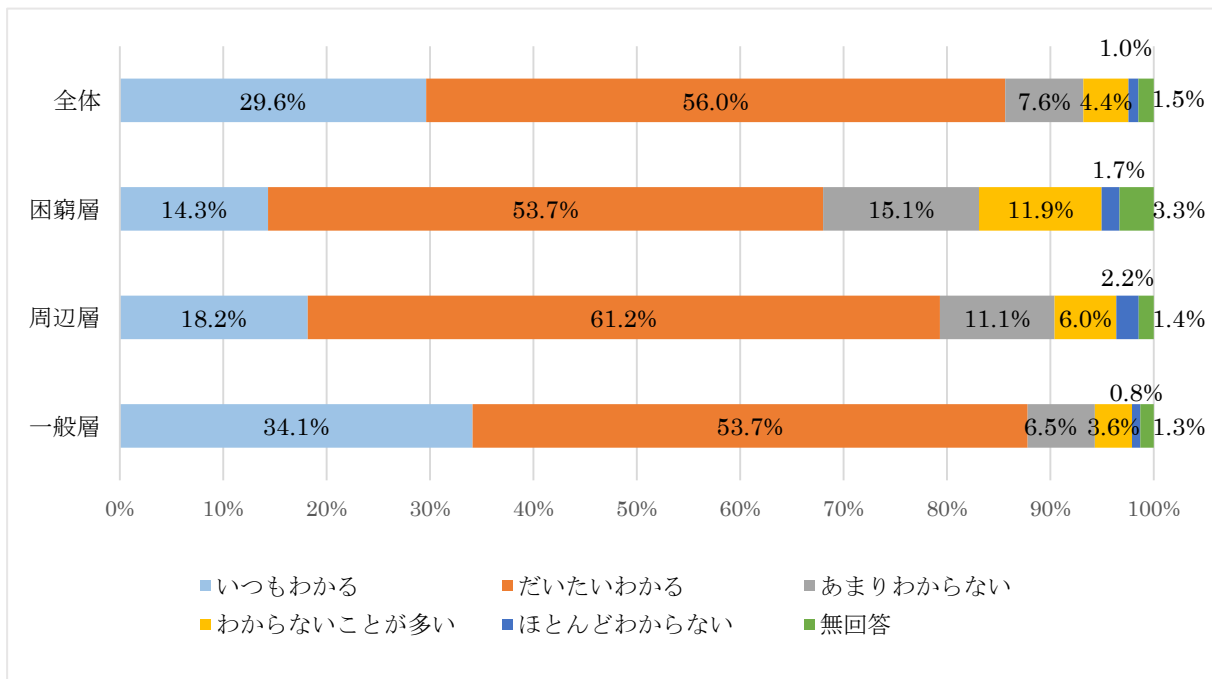


図表 2-1-3 私立の高等学校に進学した理由:全体+生活困難度別

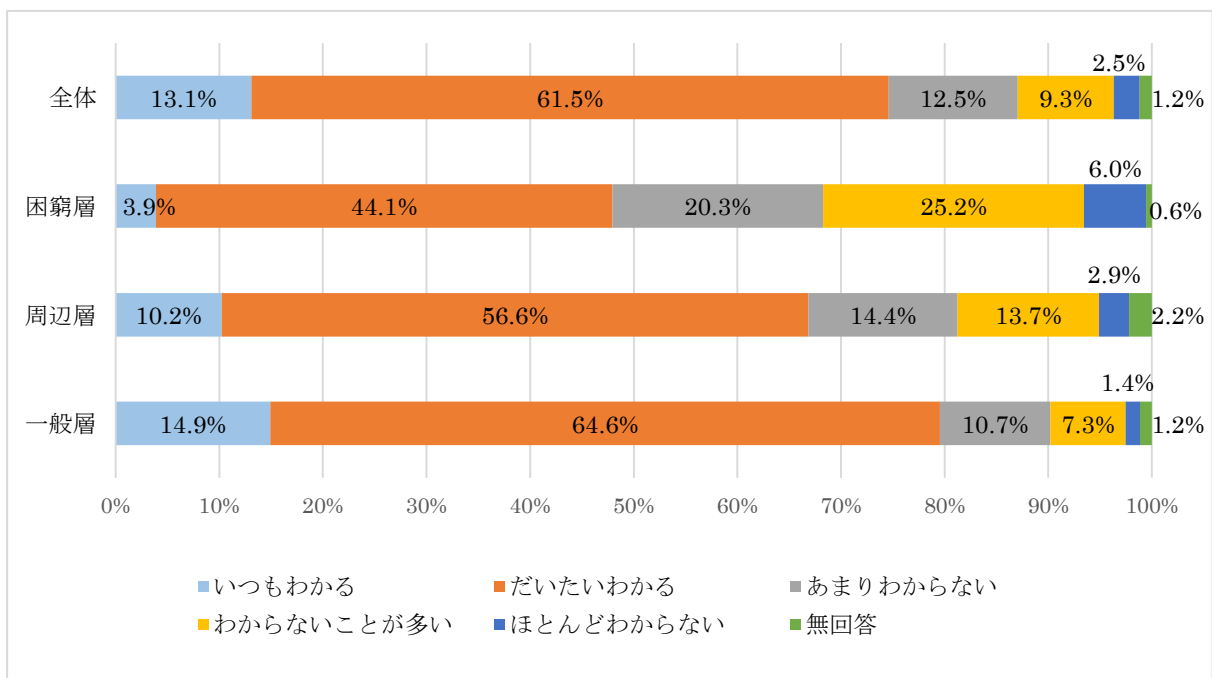


## (2)授業の理解度

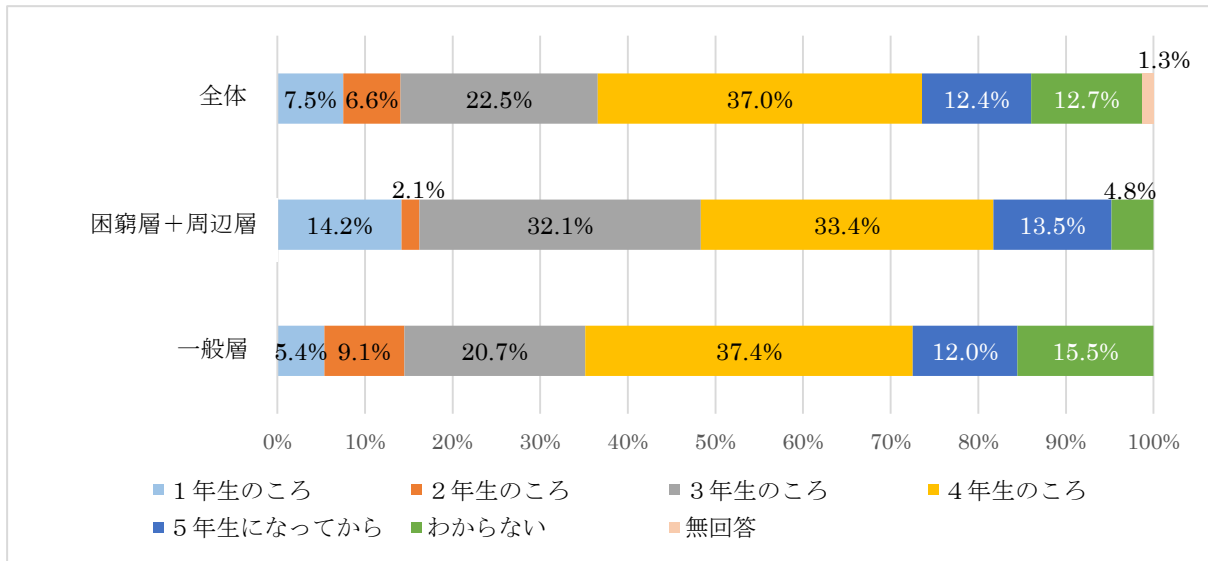
図表 2-2-1 授業の理解度(小学5年生):全体+生活困難度別(\*\*\*)



図表 2-2-2 授業の理解度(中学2年生):全体+生活困難度別(\*\*\*)

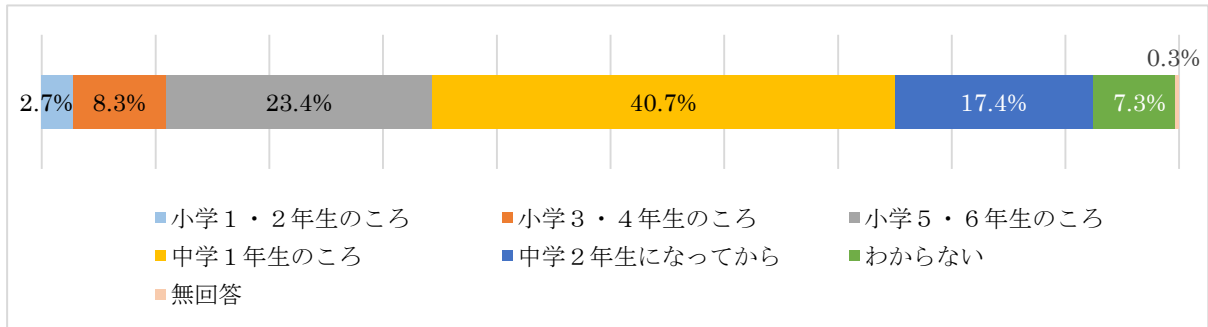


図表 2-2-3 授業がわからなくなった時期(小学 5 年生):全体+生活困難度別(X)

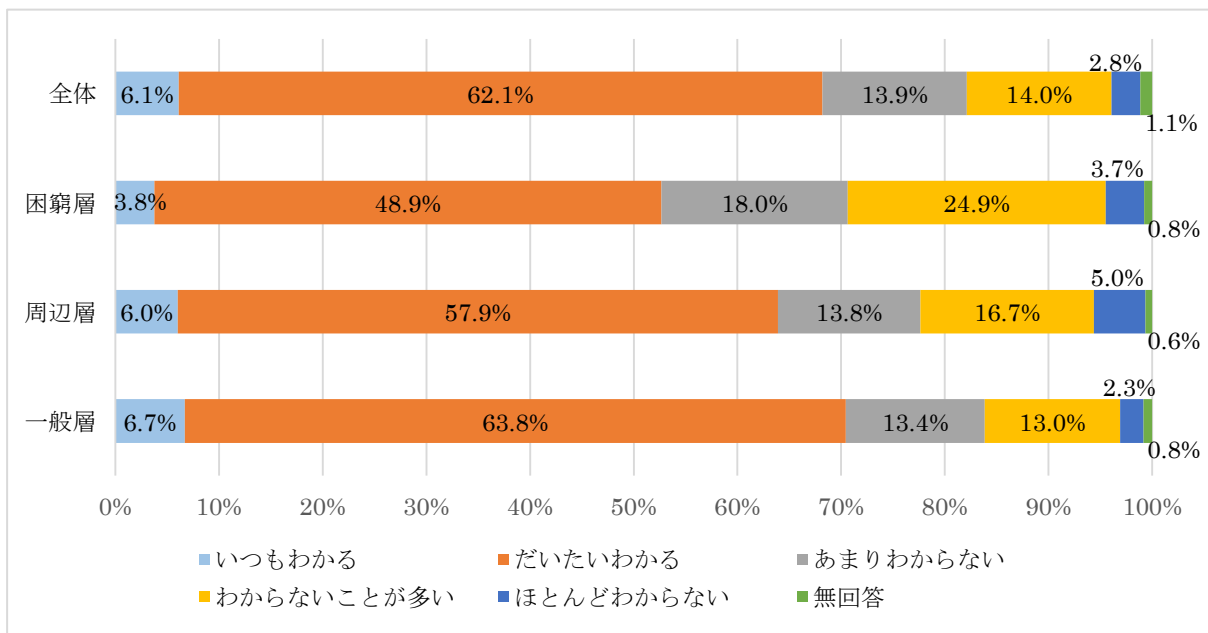


※生活困難度別は無回答を除く

図表 2-2-4 授業がわからなくなった時期(中学 2 年生)

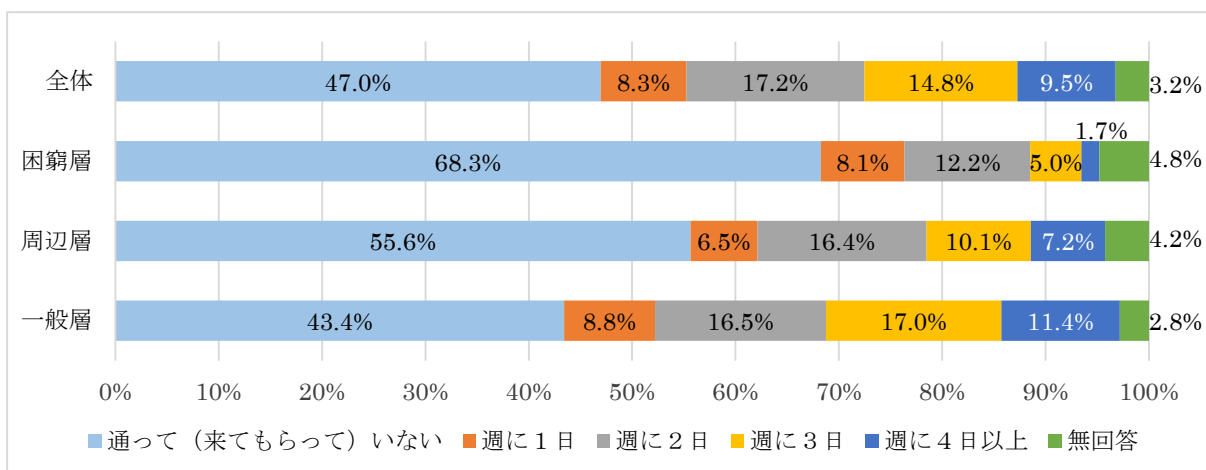


図表 2-2-5 授業の理解度(16-17 歳):全体+生活困難度別(\*\*\*)

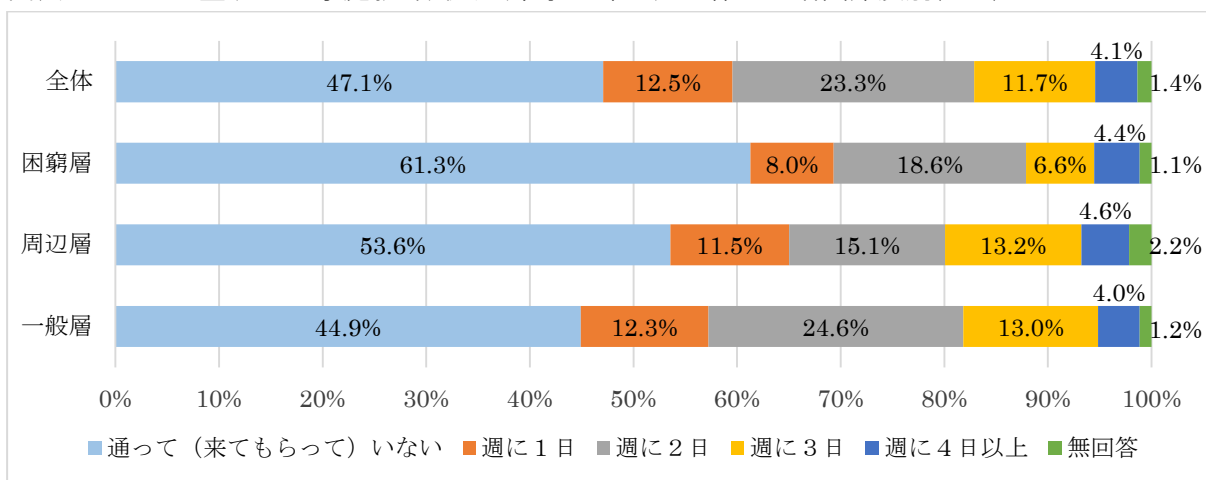


### (3) 学校外での学習状況

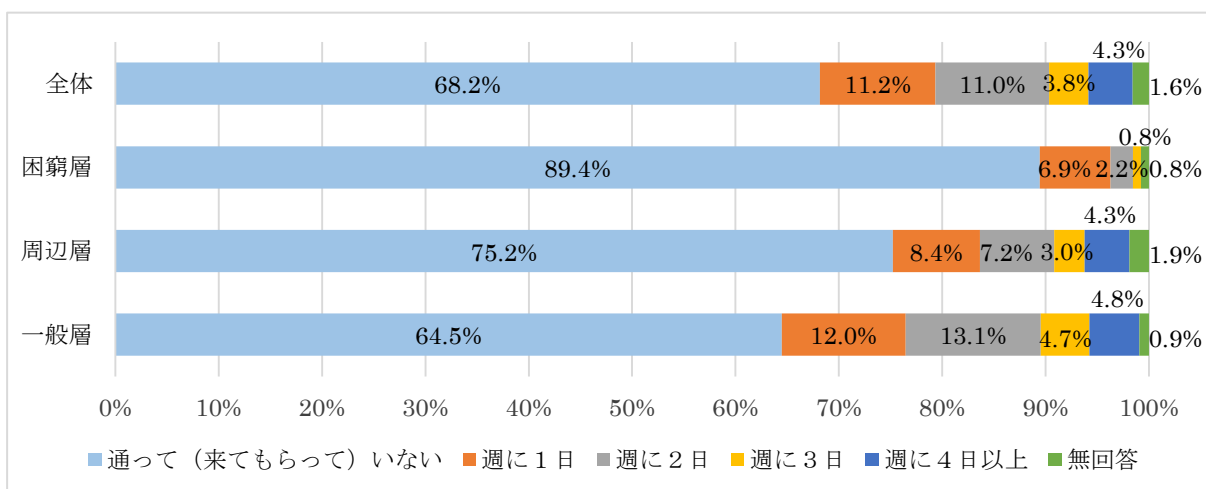
図表 2-3-1 通塾(または家庭教師)状況(小学 5 年生):全体+生活困難度別(\*\*\*)



図表 2-3-2 通塾(または家庭教師)状況(中学 2 年生):全体+生活困難度別(\*\*\*)

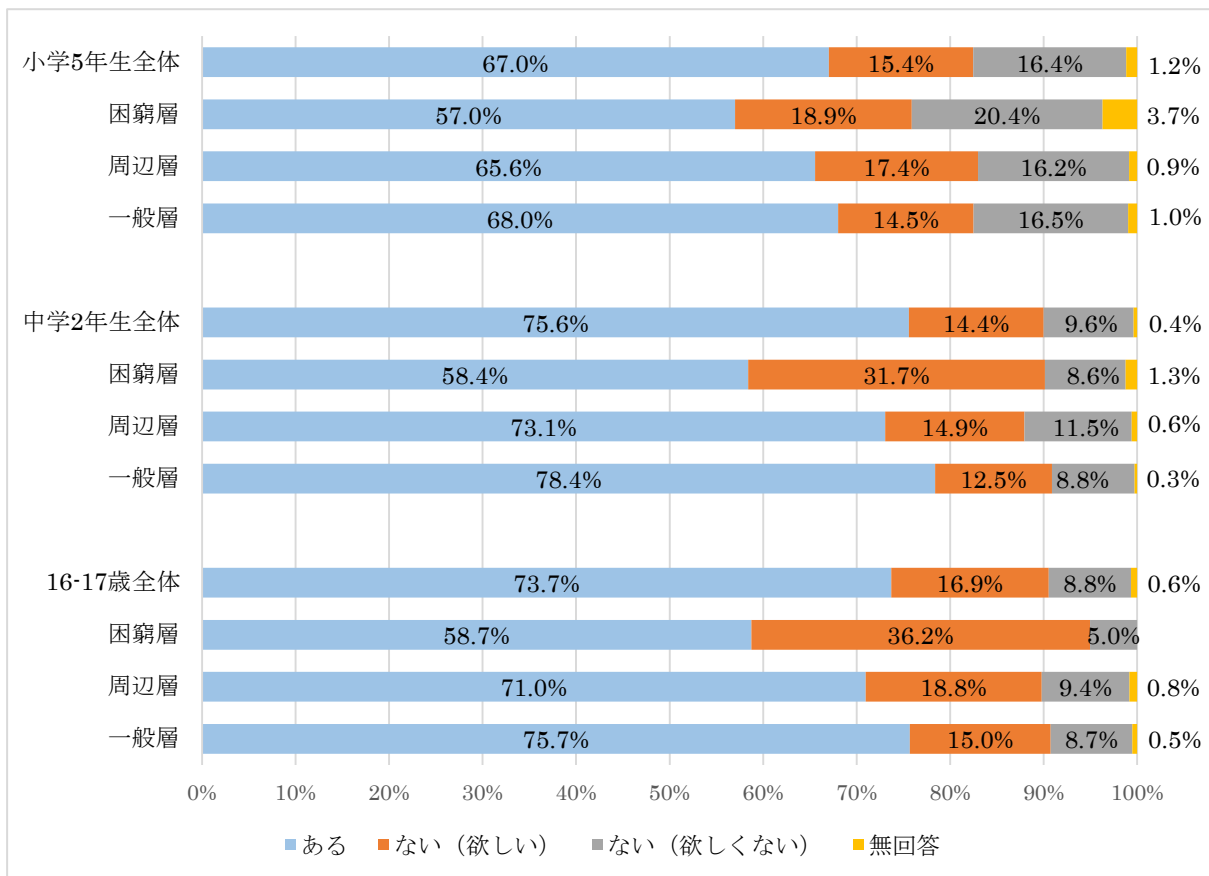


図表 2-3-3 通塾(または家庭教師)状況(16-17 歳):全体+生活困難度別(\*\*\*)



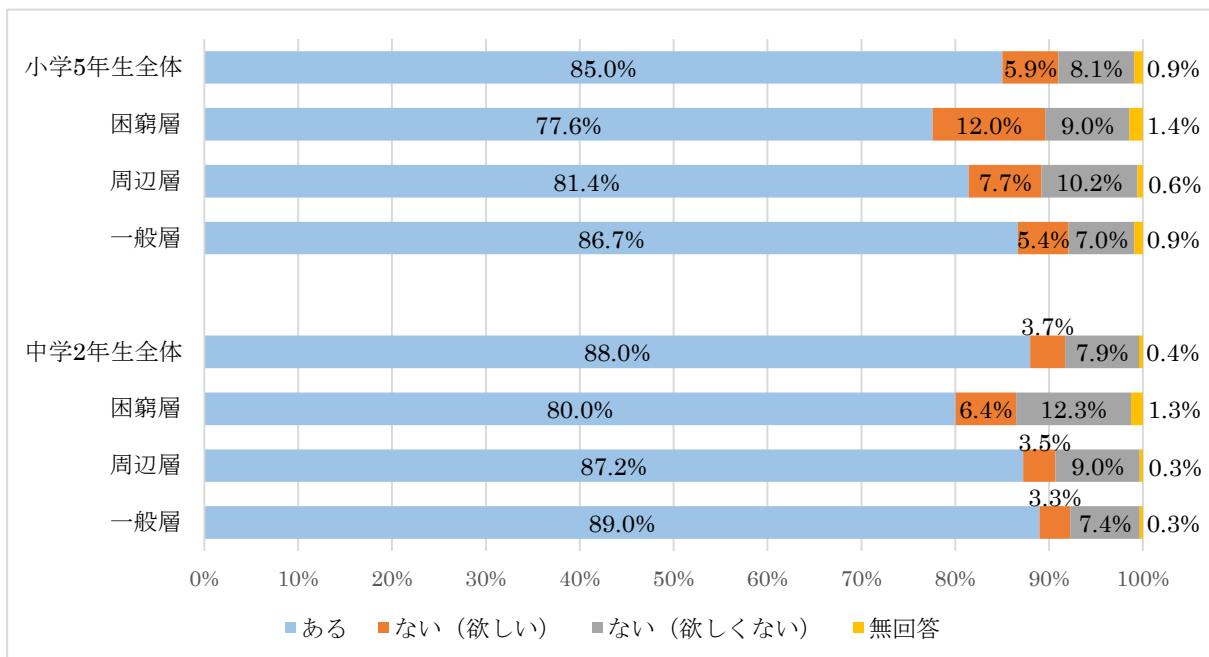
#### (4) 学習環境の状況

図表 2-4-1 自宅でインターネットにつながるパソコンの欠如の状況(小学5年生・中学2年生・16-17歳):全体+生活困難度別 小5(X)、中2(\*\*\*)、16-17歳(\*\*\*)

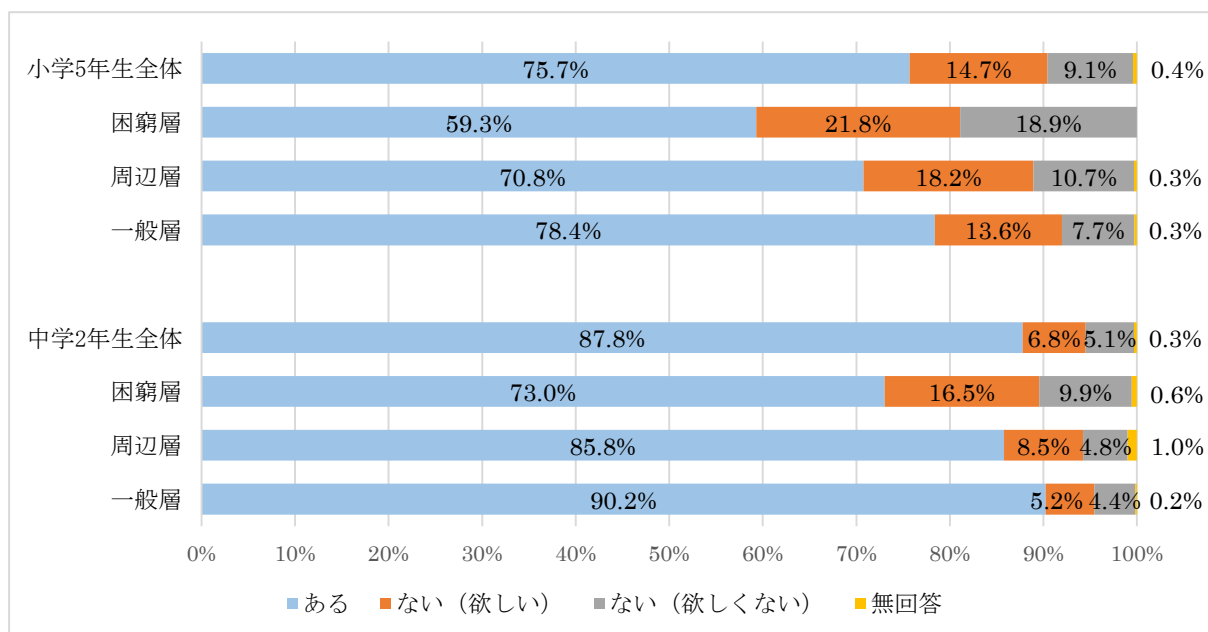


図表 2-4-2 自分だけの本(学校の教科書やマンガは除く)の欠如の状況

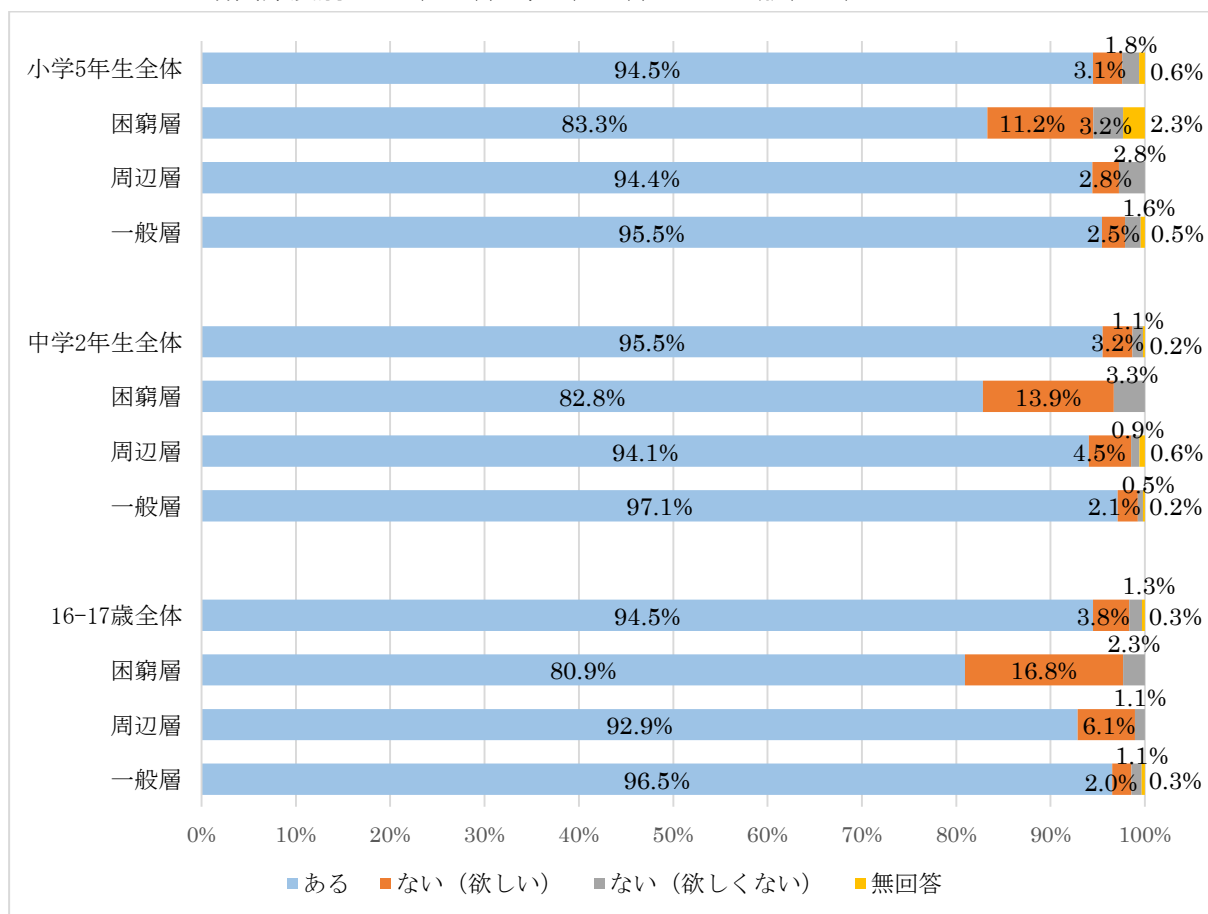
(小学5年生・中学2年生):生活困難度別 小5(\*\*\*)、中2(\*\*)



図表 2-4-3 自分専用の勉強機の欠如の状況(小学5年生・中学2年生):  
生活困難度別 小5(\*\*\*)、中2(\*\*\*)

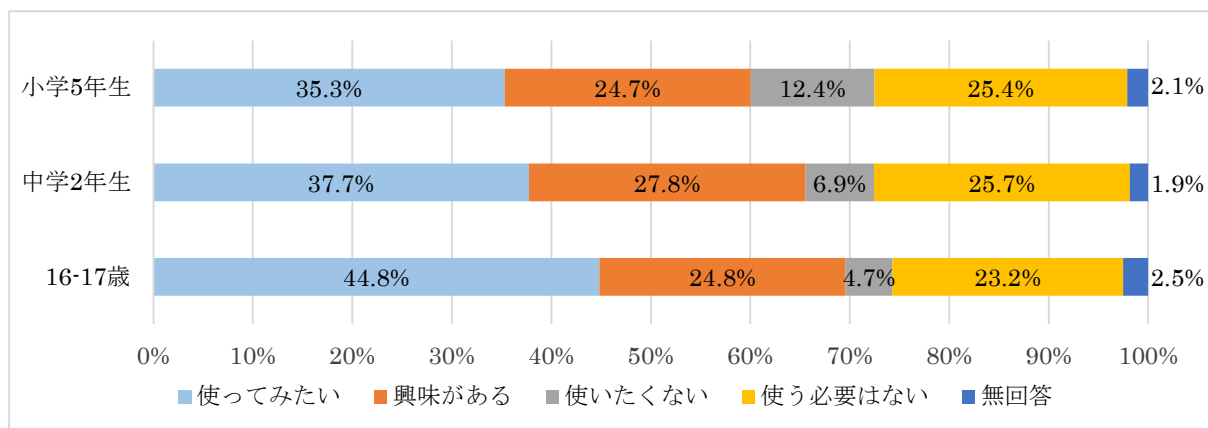


図表 2-4-4 自宅で宿題(勉強)ができる場所の欠如の状況(小学5年生・中学2年生・16-17歳):  
生活困難度別 小5(\*\*\*)、中2(\*\*\*)、16-17歳(\*\*\*)



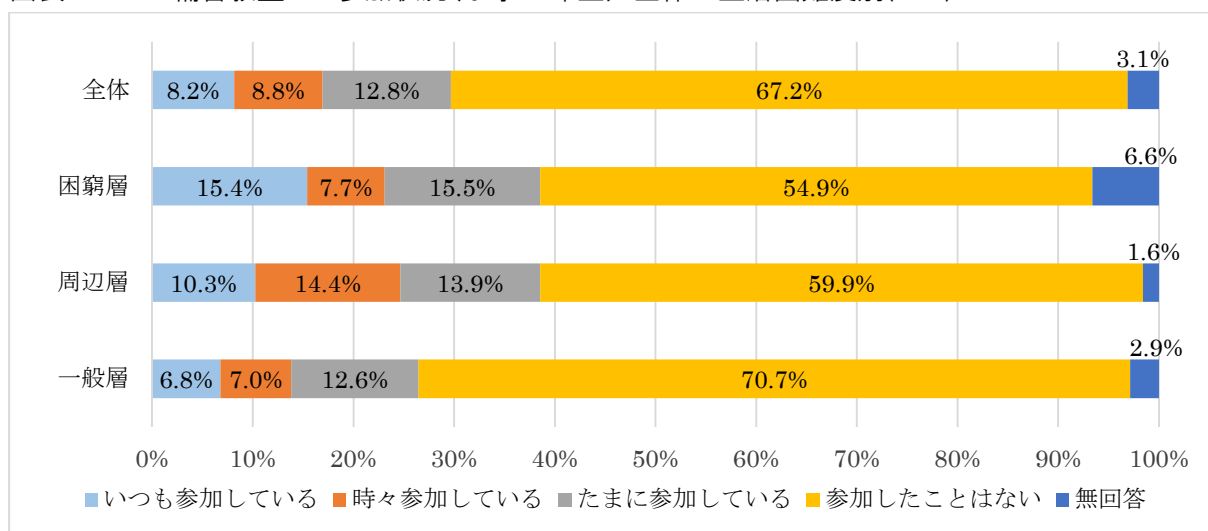


図表 2-4-5 家で勉強できない時、静かに勉強できる場所の利用意向：年齢層別

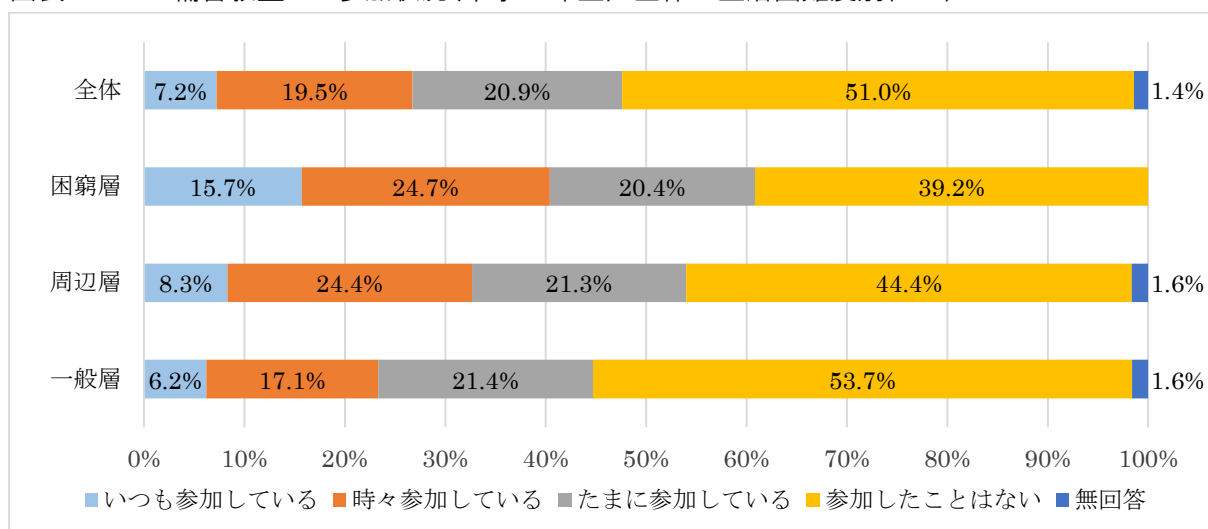


### (5) 補習教室への参加状況

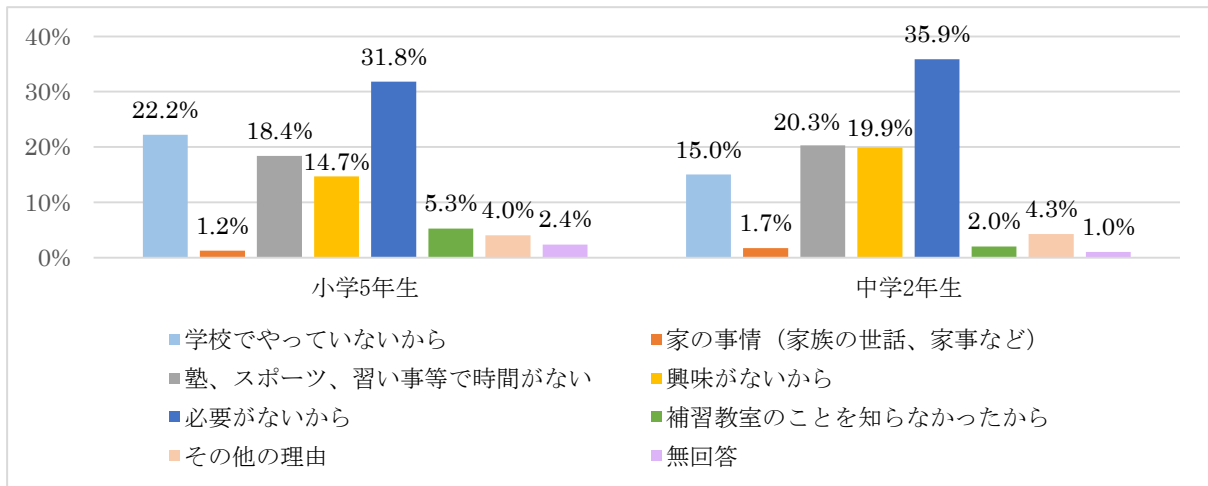
図表 2-5-1 補習教室への参加状況(小学5年生):全体+生活困難度別(\*\*\*)



図表 2-5-2 補習教室への参加状況(中学2年生):全体+生活困難度別(\*\*\*)



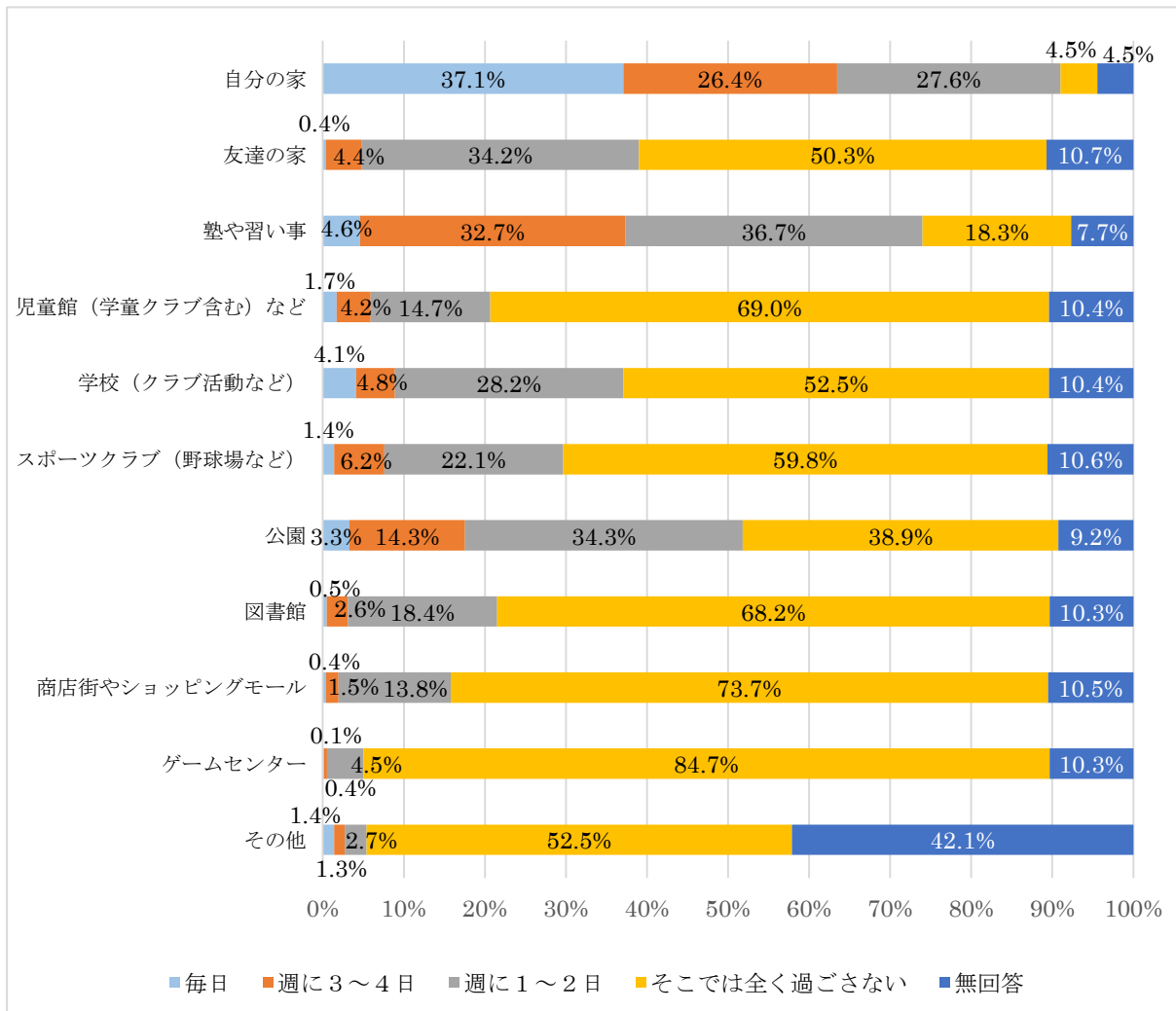
図表 2-5-3 補習教室に参加しない理由(小学5年生・中学2年生)



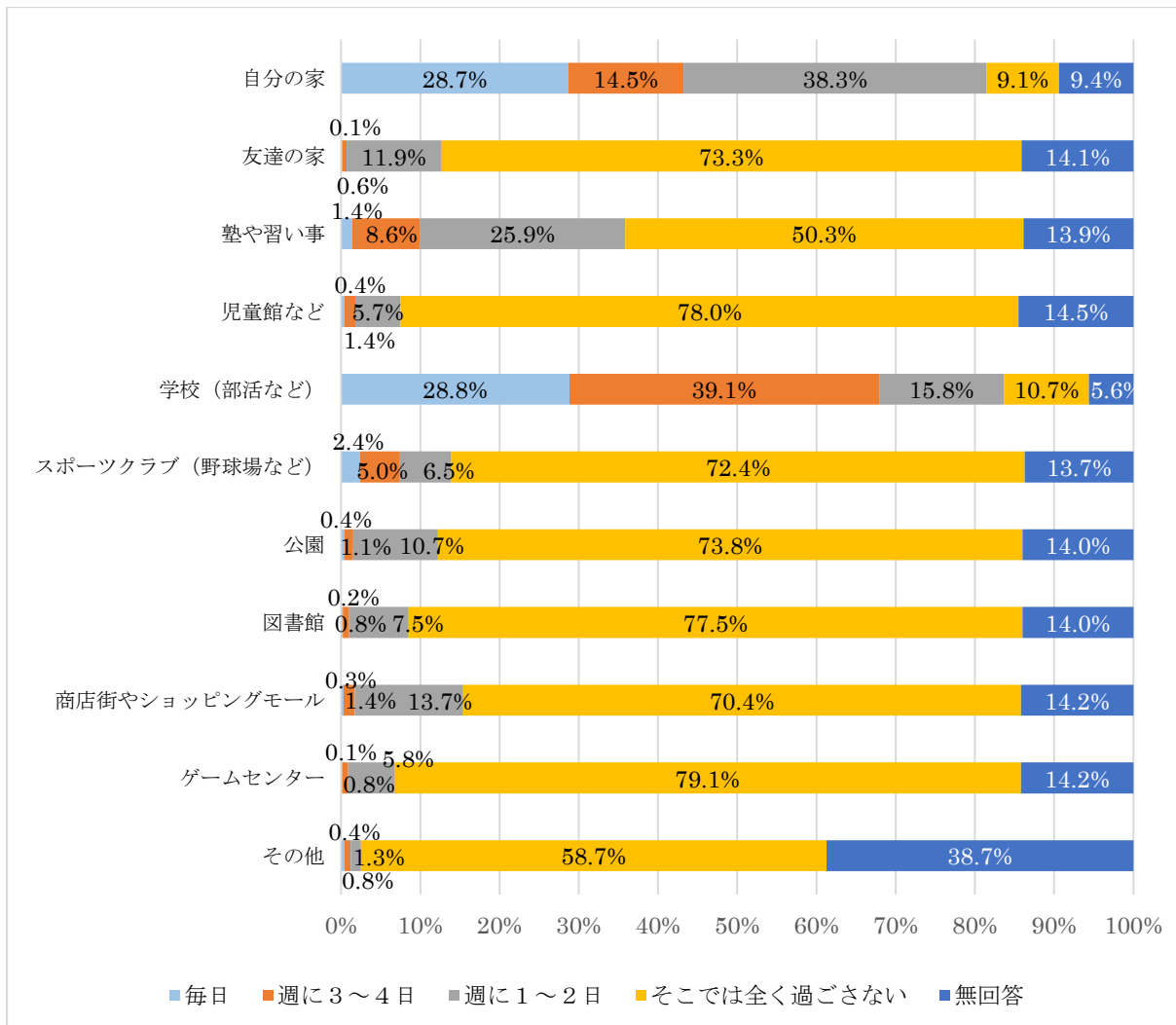
### 3 子供の生活・友人関係

#### (1)放課後の過ごし方

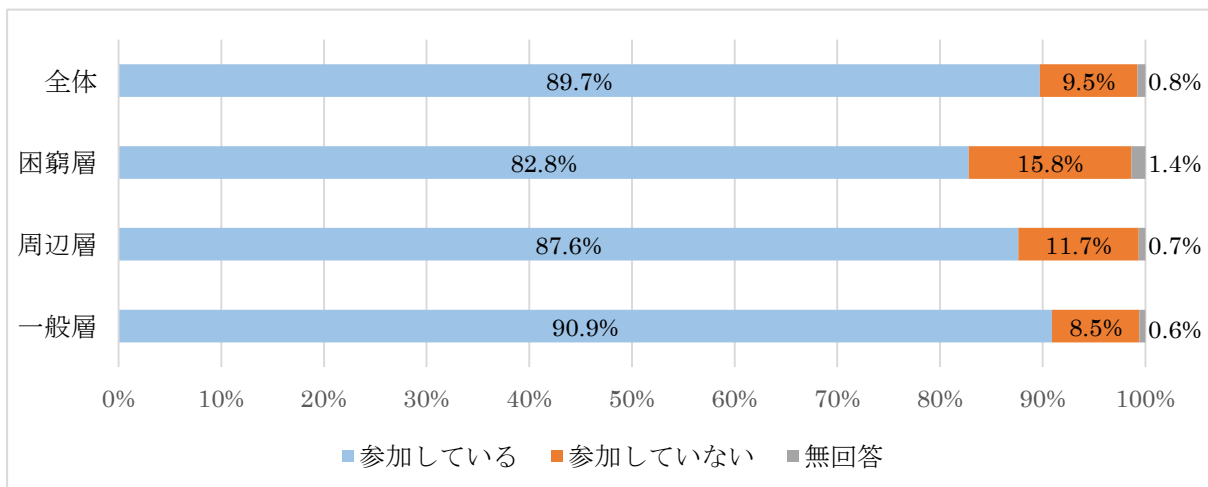
図表 3-1-1 平日の放課後に過ごす場所(小学5年生)



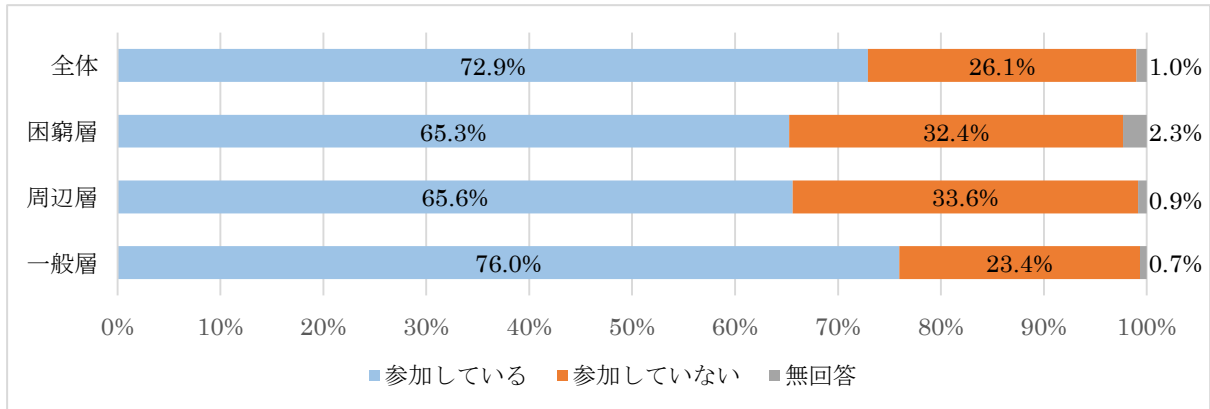
図表 3-1-2 平日の放課後に過ごす場所(中学 2 年生)



図表 3-1-3 クラブ活動への参加状況(中学 2 年生):生活困難度別(\*\*\*)

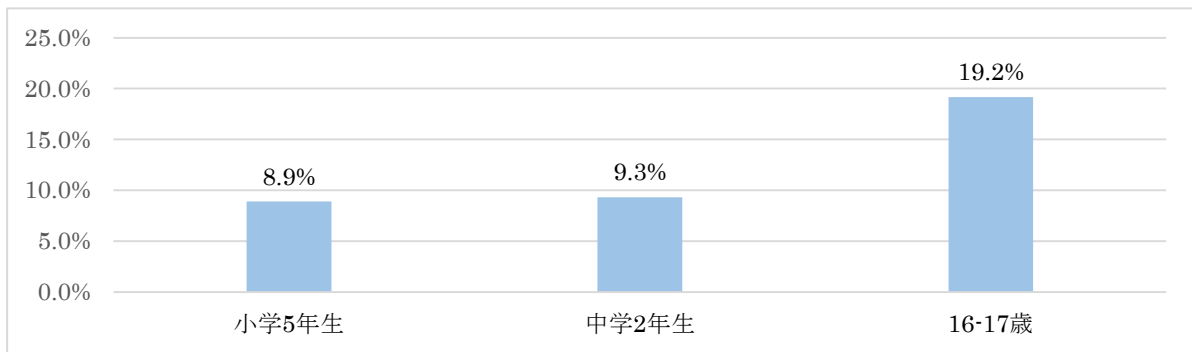


図表 3-1-4 学校や職場・地域のクラブやスポーツ活動への参加状況(16-17 歳)(\*\*\*)

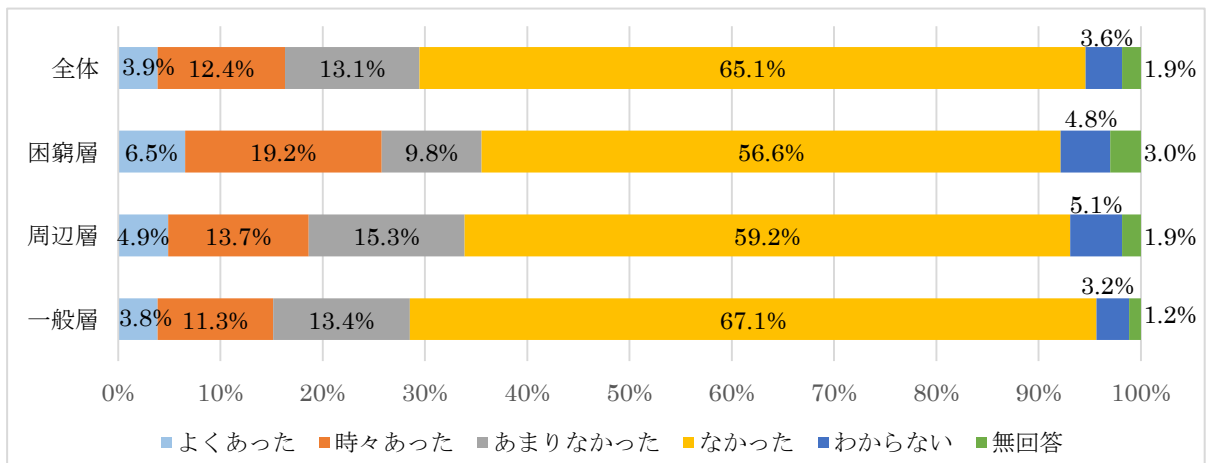


(2)友人関係

図表 3-2-1 平日の放課後に「一人で過ごす」ことが一番多い子供の割合:年齢層別

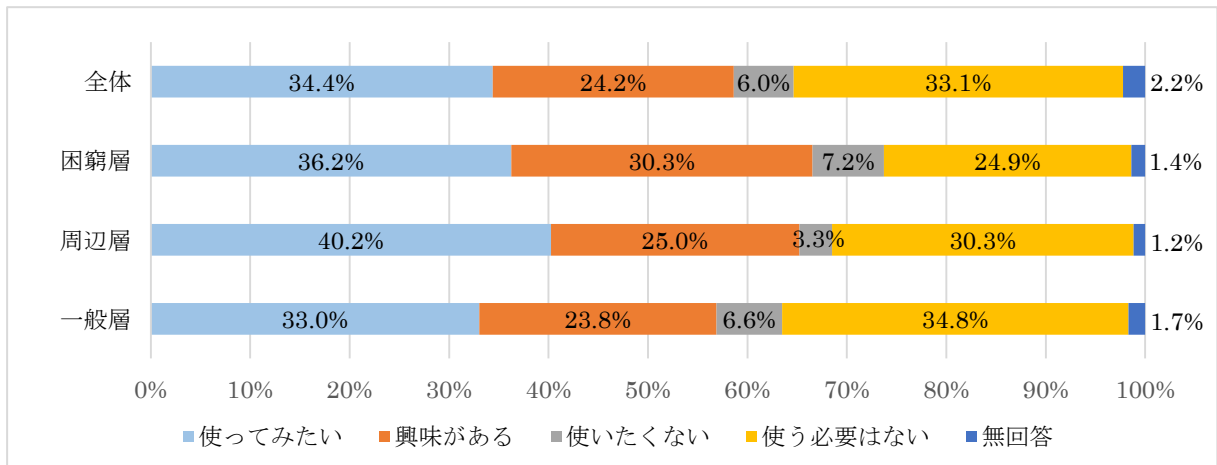


図表 3-2-2 いじめられた経験(小学5年生):生活困難度別(\*\*)

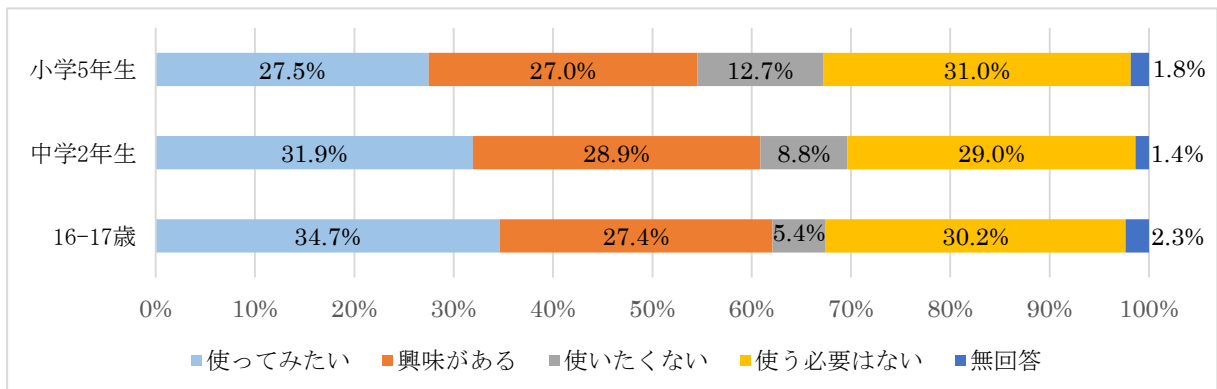


### (3)居場所事業等の利用意向

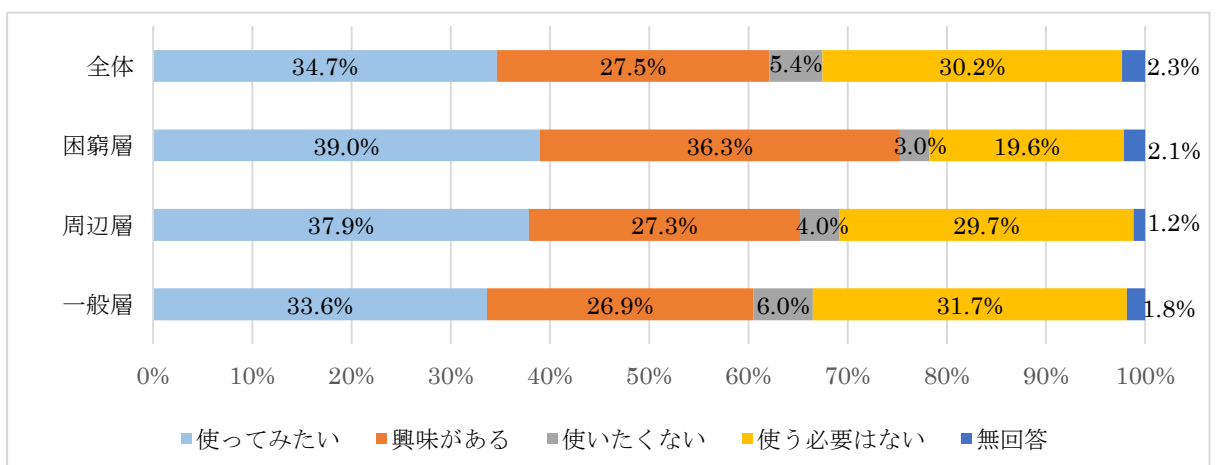
図表 3-3-1 平日の放課後に夜までいることができる場所の利用意向(16-17 歳):生活困難度別(\*\*)



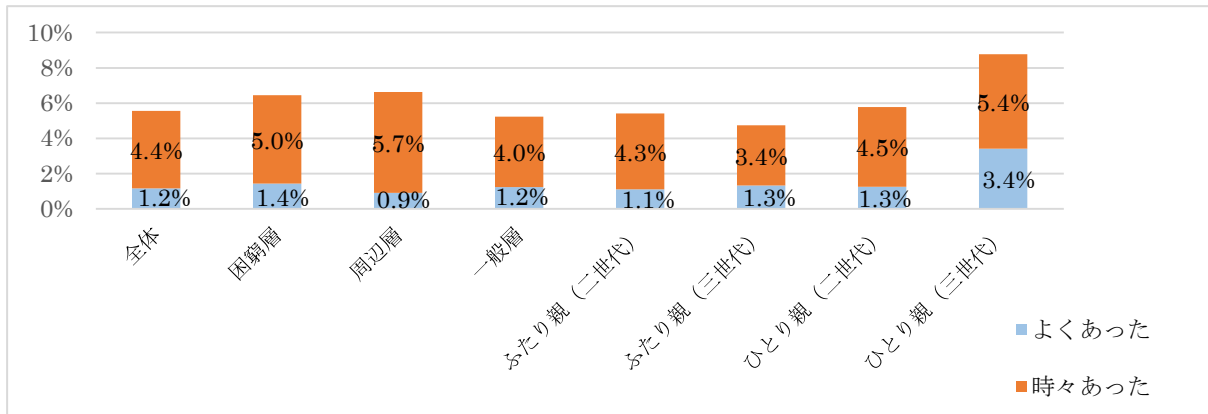
図表 3-3-2 家以外で、休日にいることができる場所の利用意向:年齢層別 (\*\*)



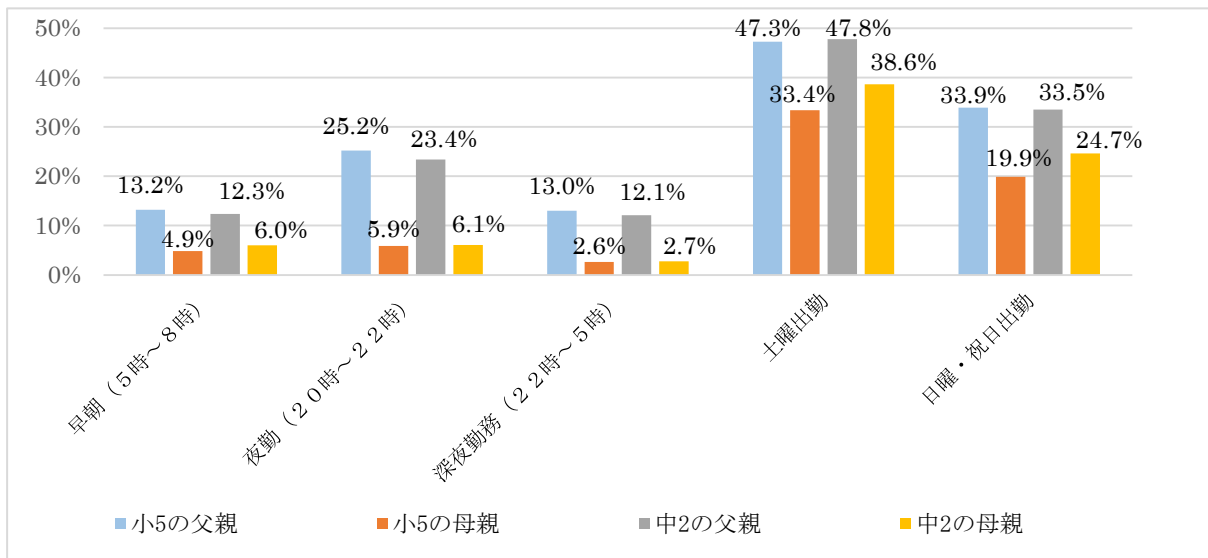
図表 3-3-3 家以外で、休日にいることができる場所の利用意向(16-17 歳):生活困難度別(\*\*)



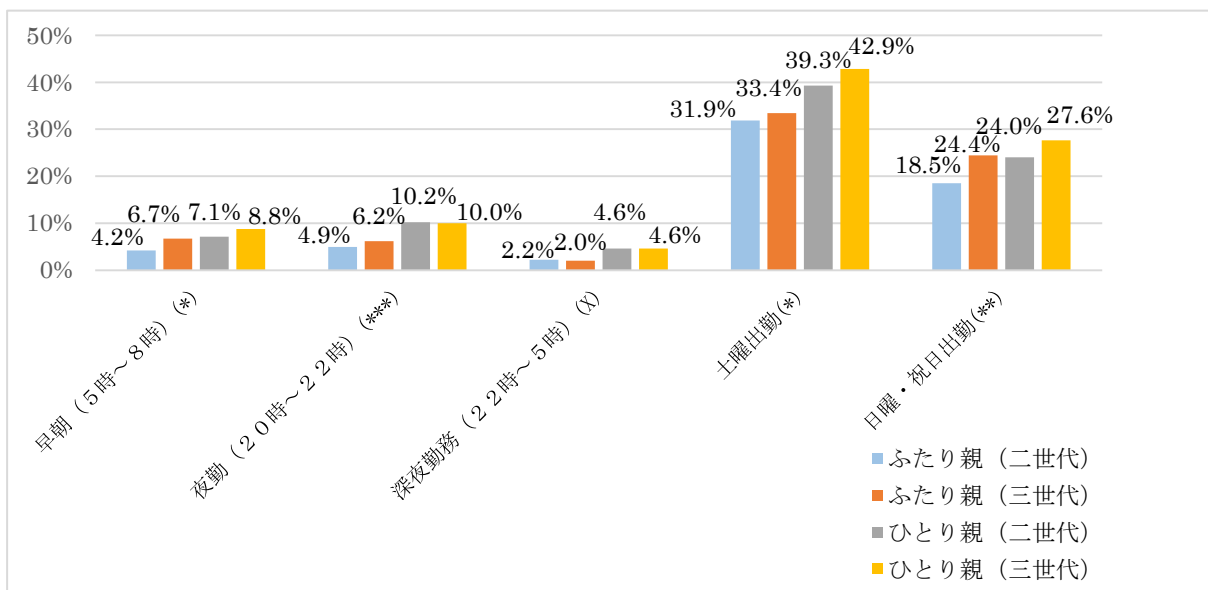
図表 3-3-4 夜遅くまで子供だけで過ごした経験(小学5年生):生活困難度別(\*\*)・世帯タイプ別(X)



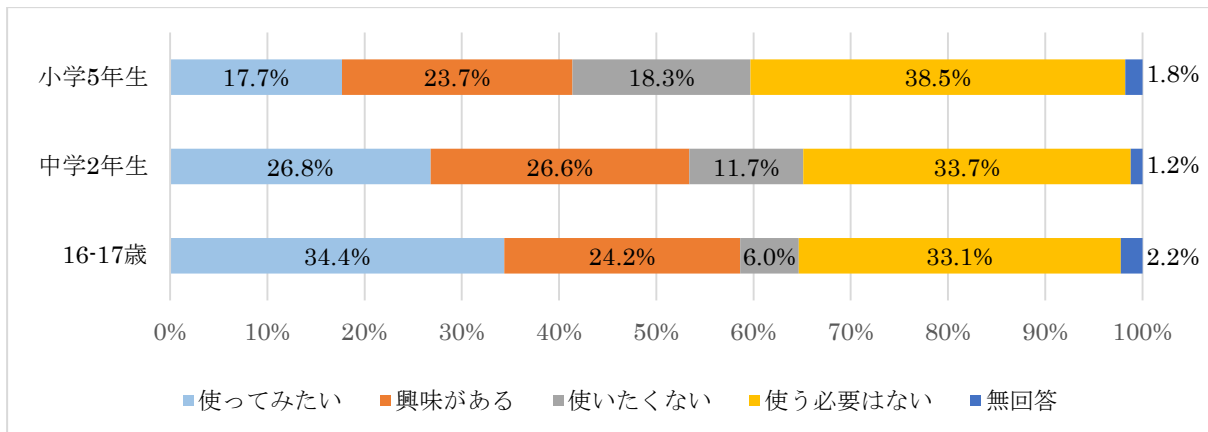
図表 3-3-5 父母の平日日中以外の就労(小学5年生、中学2年生)



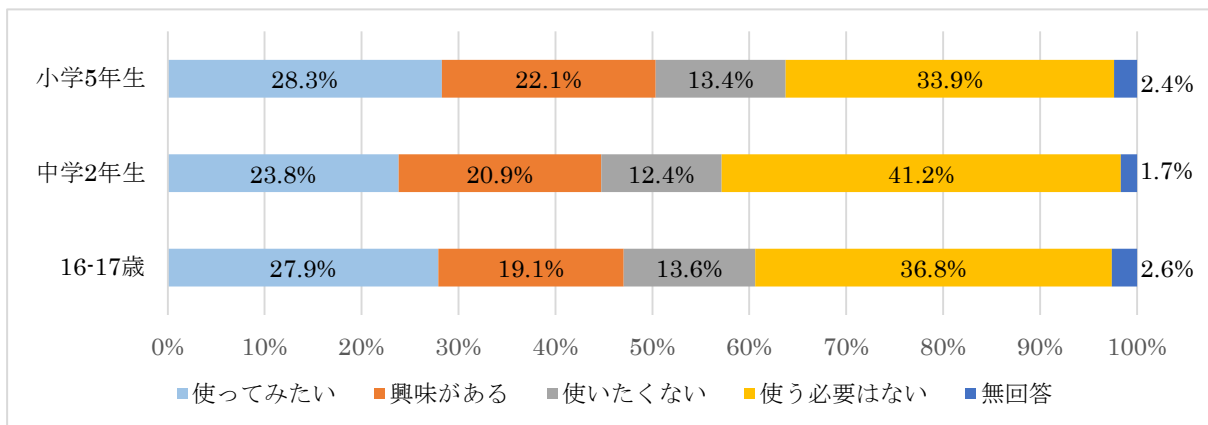
図表 3-3-6 母親の平日日中以外の就労(小学5年生):世帯タイプ別



図表 3-3-7 平日の放課後に夜までいることができる場所の利用意向:年齢層別

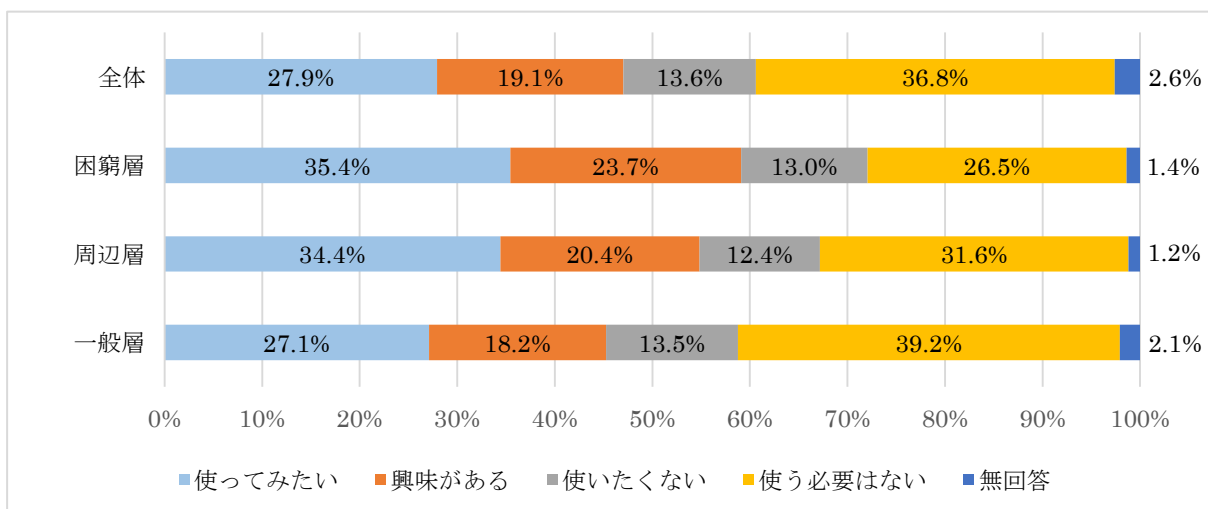


図表 3-3-8 家の人がない時、夕ごはんをみんなで食べることができる場所の利用意向:年齢層別



※16-17歳は、「家の人がない時、低額・無料で夕ごはんを他の人と食べることができる場所」

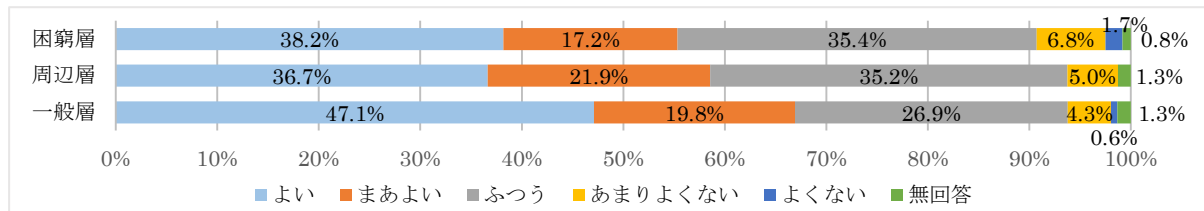
図表 3-3-9 家の人がない時、低額・無料で夕ごはんを他の人と食べることができる場所の利用意向(16-17歳):生活困難度別(\*\*\*)



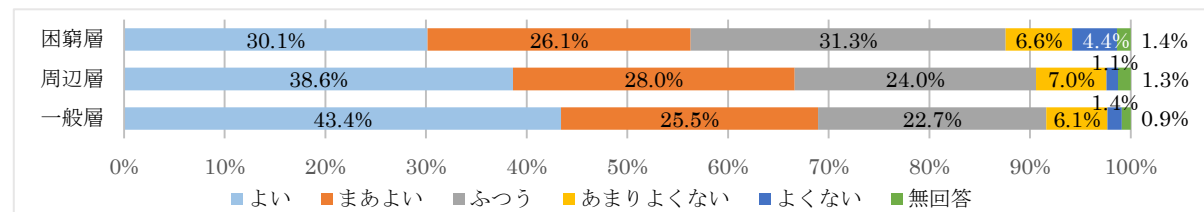
## 4 子供の健康と自己肯定感

### (1)健康・医療

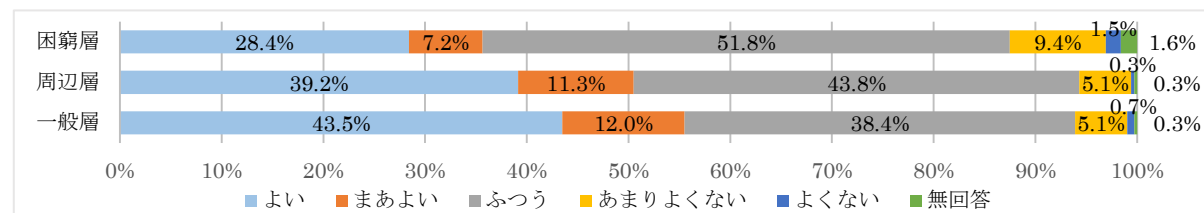
図表 4-1-1 自分の健康状態(小学5年生):生活困難度別(\*\*\*)



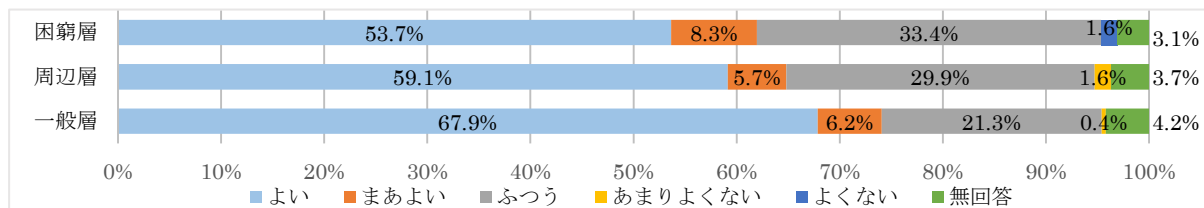
図表 4-1-2 自分の健康状態(中学2年生):生活困難度別(\*\*\*)



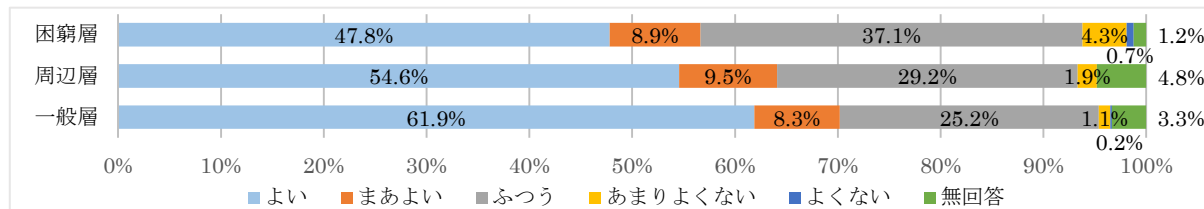
図表 4-1-3 自分の健康状態(16-17歳):生活困難度別(\*\*\*)



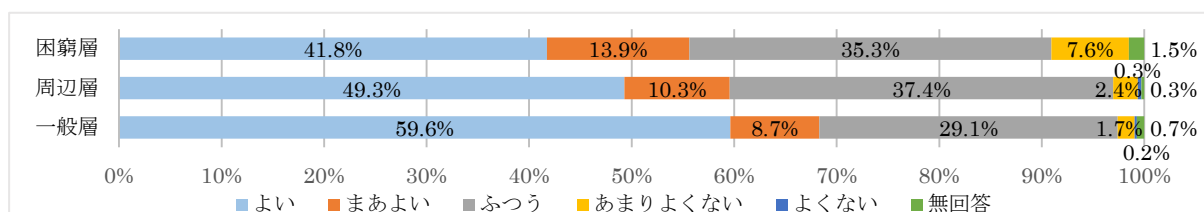
図表 4-1-4 保護者からみた子供の健康状態(小学5年生):生活困難度別(\*\*\*)



図表 4-1-5 保護者からみた子供の健康状態(中学2年生):生活困難度別(\*\*\*)

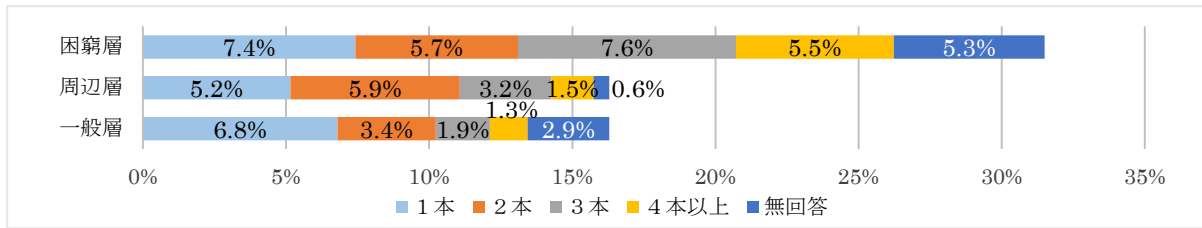


図表 4-1-6 保護者からみた子供の健康状態(16-17歳):生活困難度別(\*\*\*)

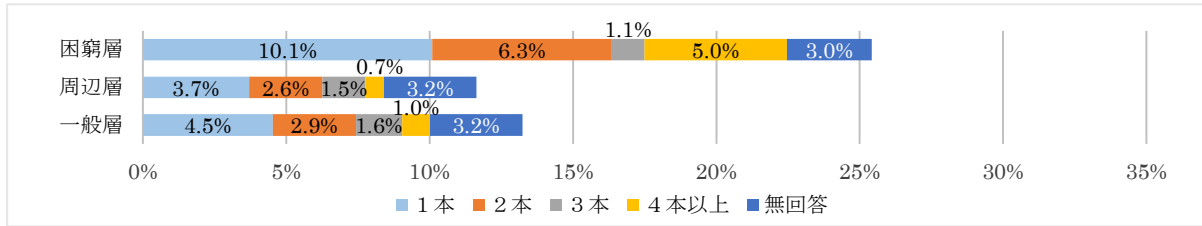




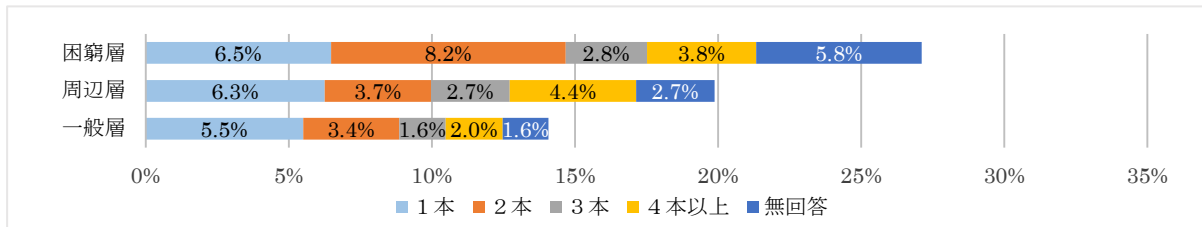
図表 4-1-7 むし歯の本数(治療中も含む)(小学5年生):生活困難度別(\*\*\*)



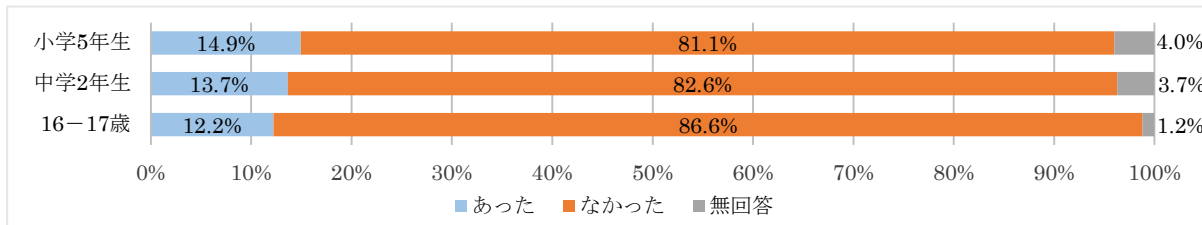
図表 4-1-8 むし歯の本数(治療中も含む)(中学2年生):生活困難度別(\*\*\*)



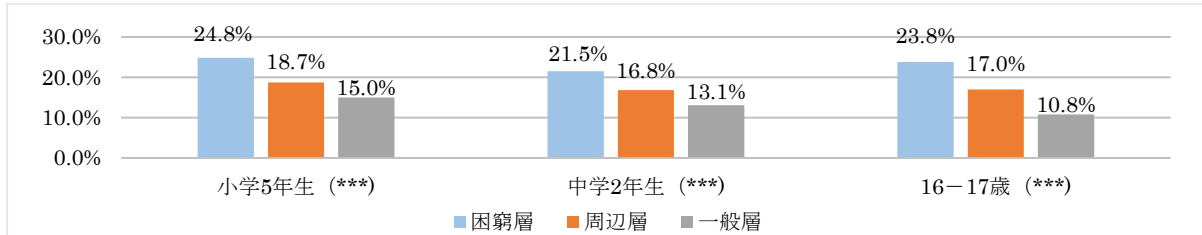
図表 4-1-9 むし歯の本数(治療中も含む)(16-17歳):生活困難度別(\*\*\*)



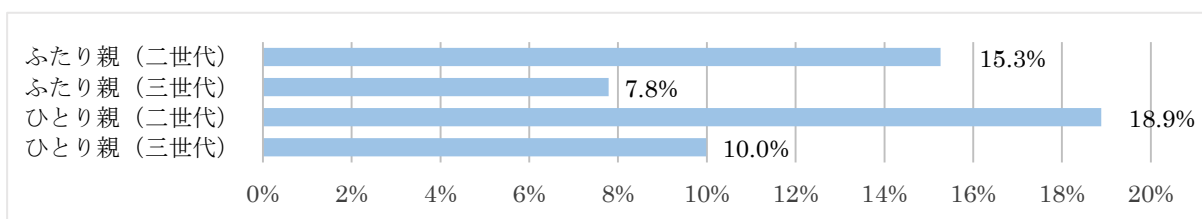
図表 4-1-10 医療の受診抑制経験:年齢層別



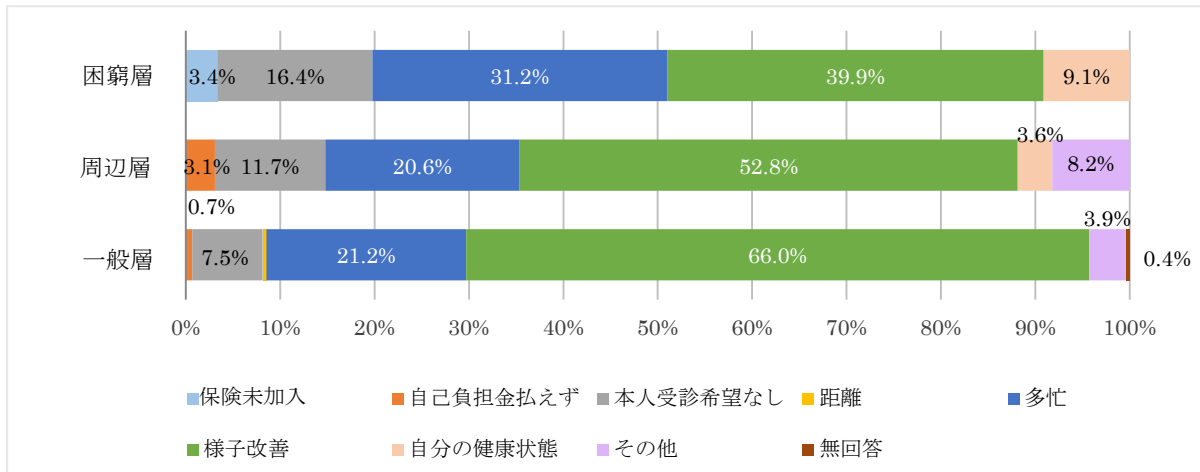
図表 4-1-11 医療の受診抑制経験(小学5年生・中学2年生・16-17歳):生活困難度別



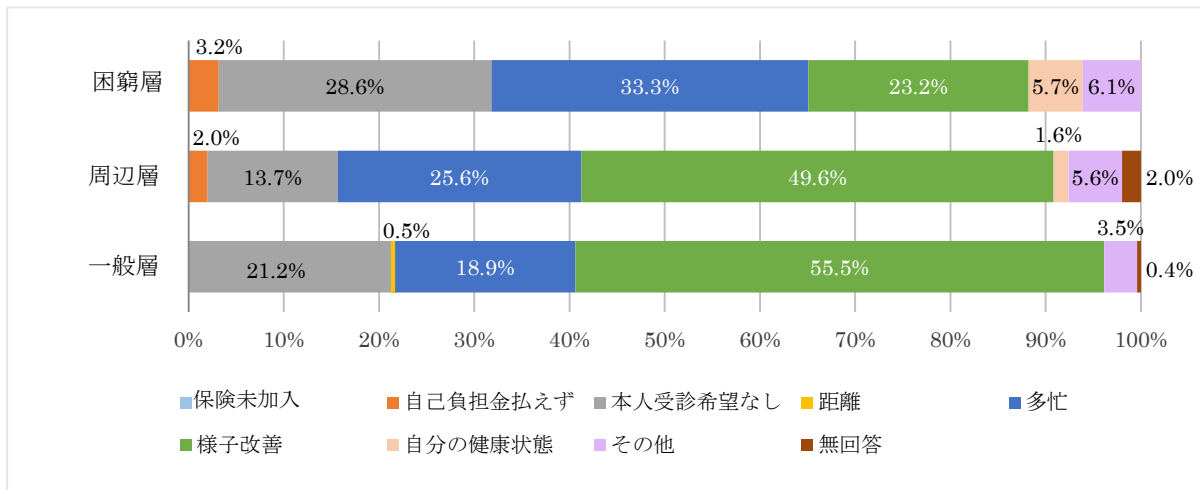
図表 4-1-12 医療の受診抑制経験(小学5年生):世帯タイプ別(\*\*\*)



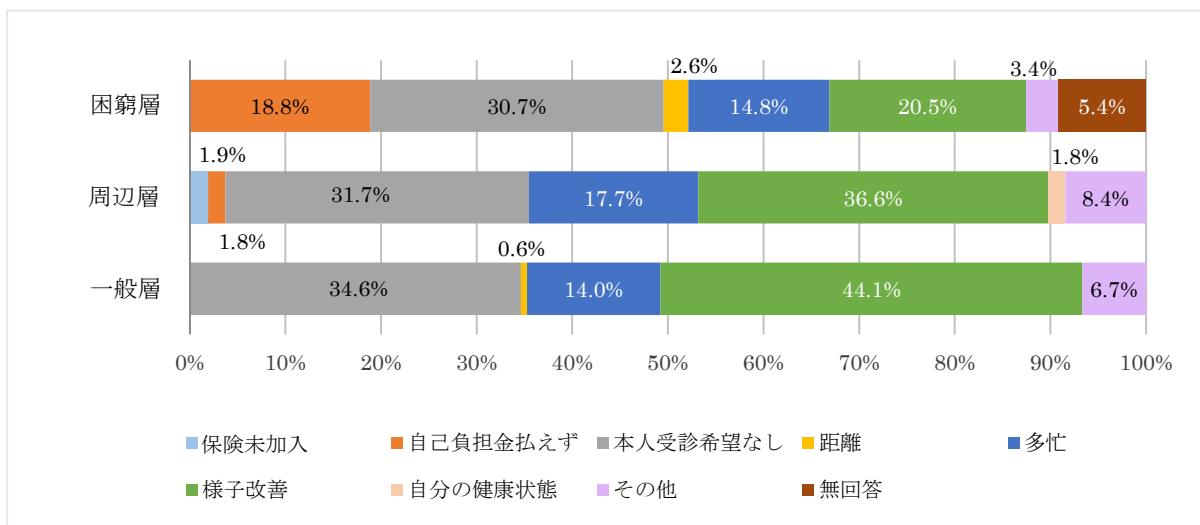
図表 4-1-13 医療の受診抑制理由(小学 5 年生):生活困難度別(\*\*\*)



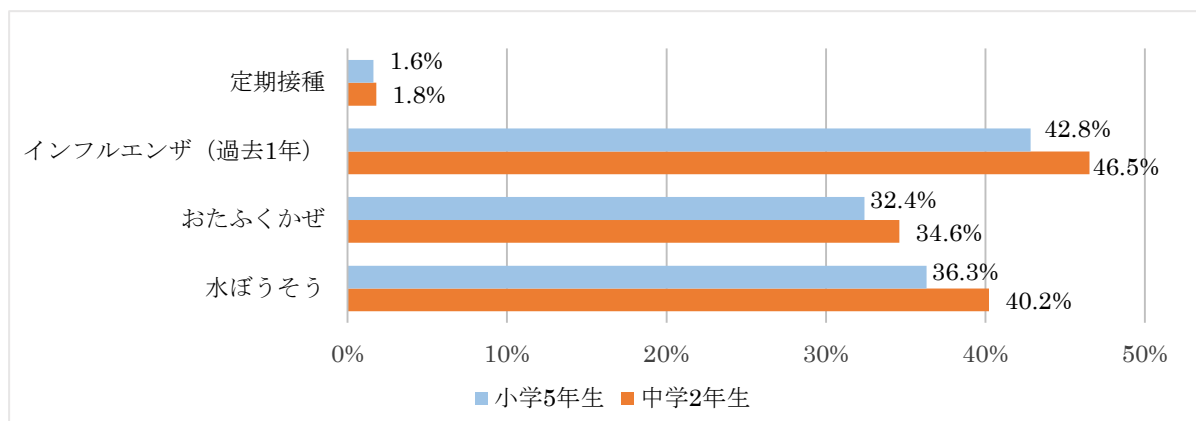
図表 4-1-14 医療の受診抑制理由(中学 2 年生):生活困難度別(\*\*\*)



図表 4-1-15 医療の受診抑制理由(16-17 歳):生活困難度別(\*\*\*)



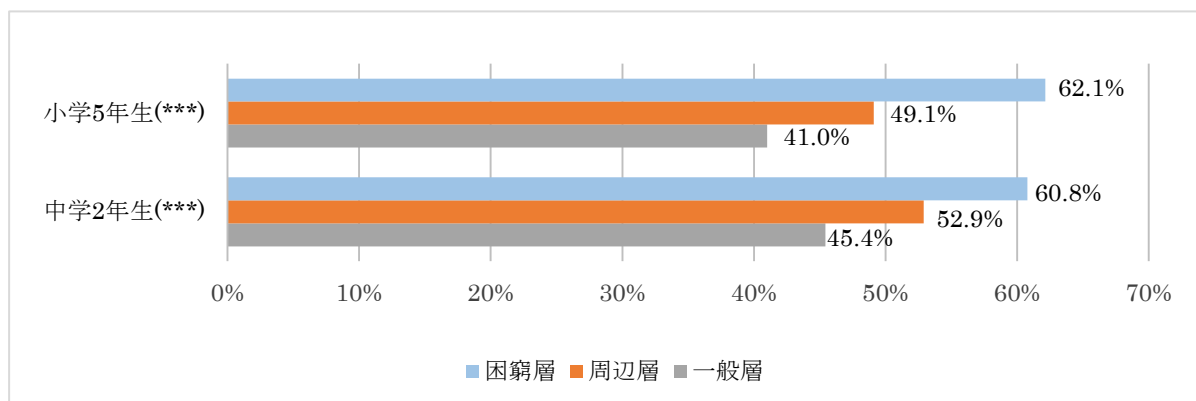
図表 4-1-16 予防接種の未接種状況(小学5年生・中学2年生)



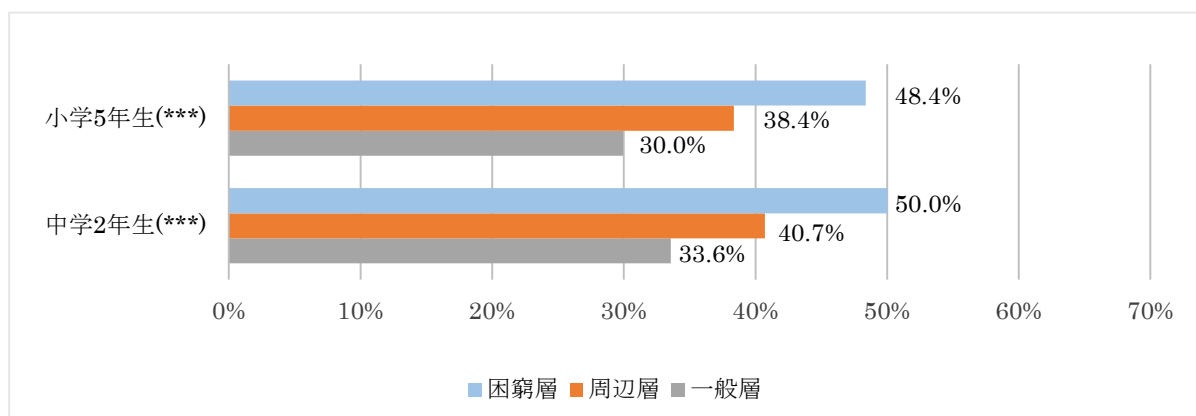
※水ぼうそうは、平成26年10月より定期予防接種となっている。

図表 4-1-17 予防接種の未接種状況(インフルエンザ(過去1年間))

(小学5年生・中学2年生):生活困難度別



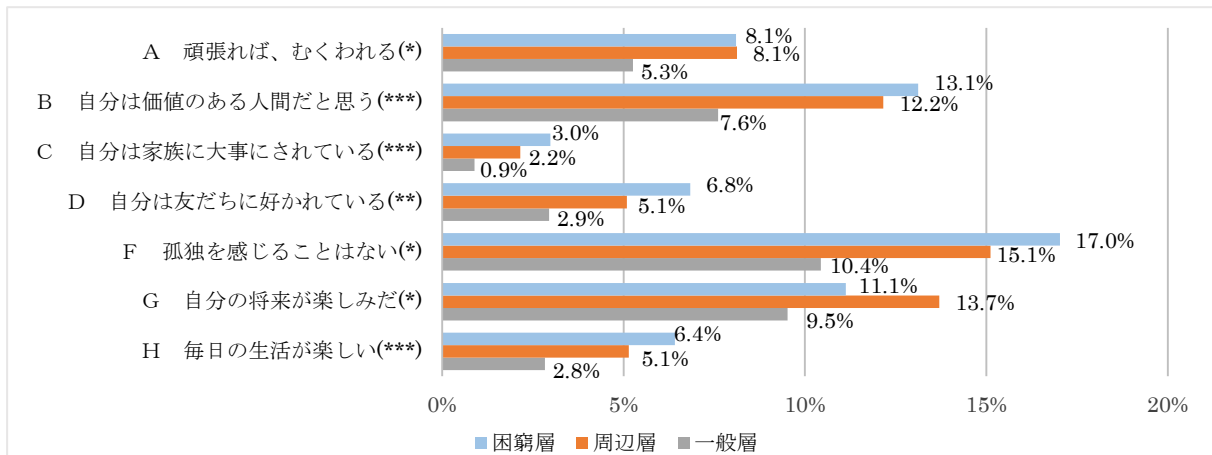
図表 4-1-18 予防接種の未接種状況(おたふく)(小学5年生・中学2年生):生活困難度別



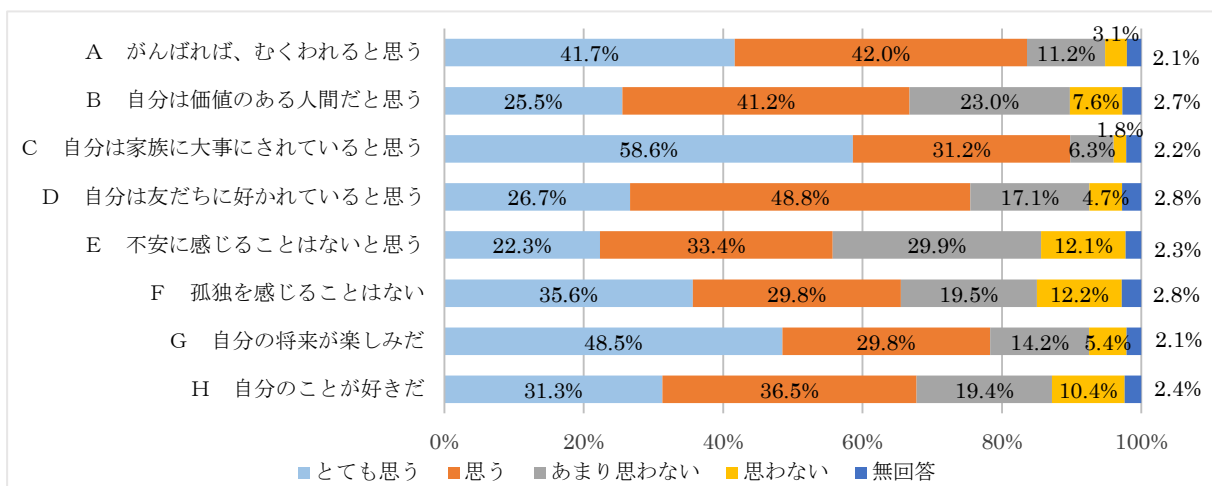
## (2)自己肯定感

図表 4-2-1 自己肯定感(「(そう)思わない」と回答)(16-17 歳):生活困難度別

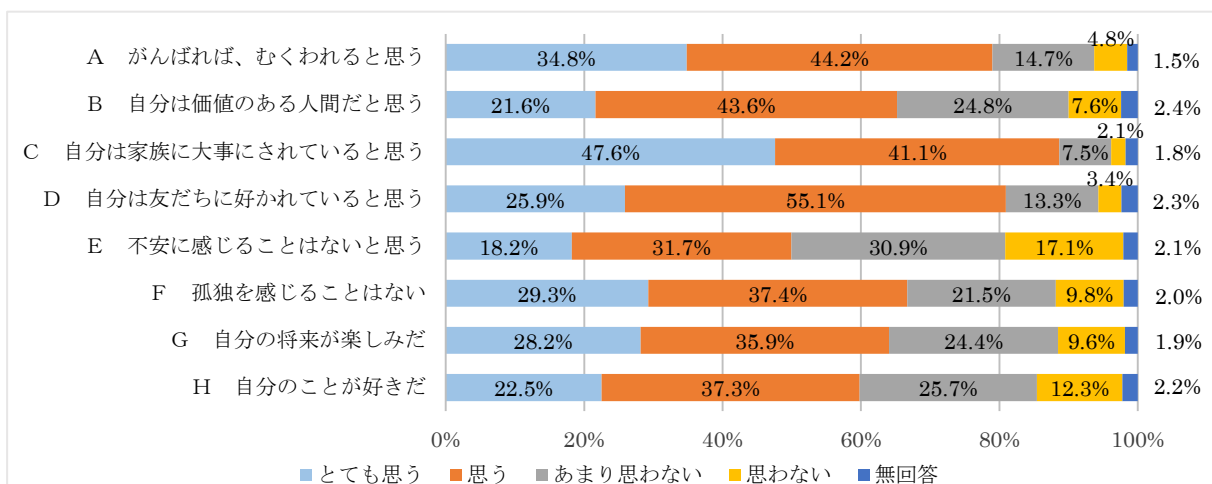
(統計的に有意差があるもののみ)



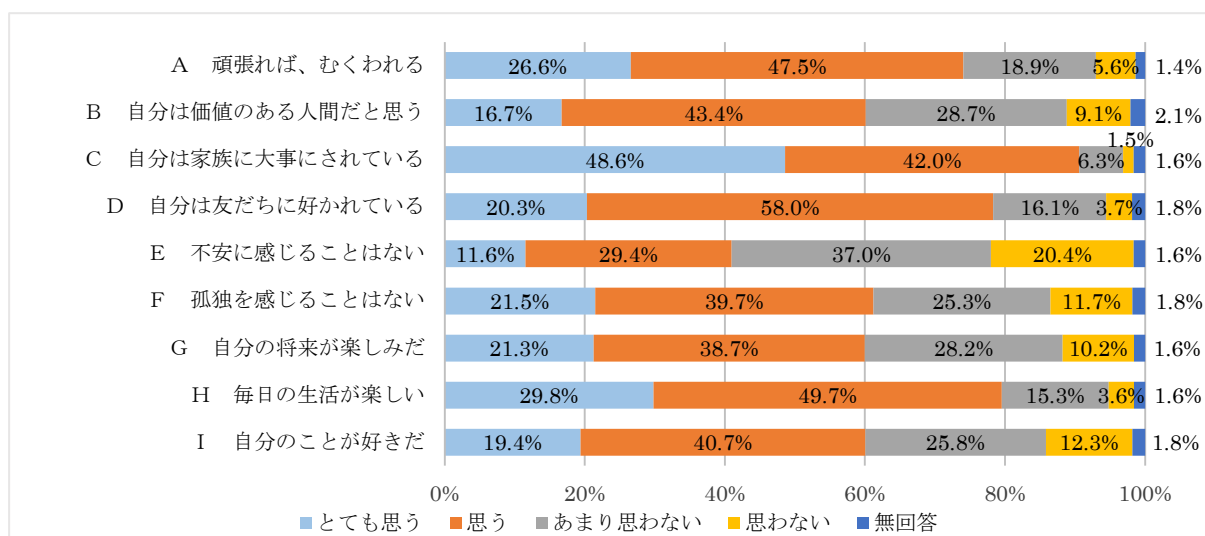
図表 4-2-2 自己肯定感(小学 5 年生)



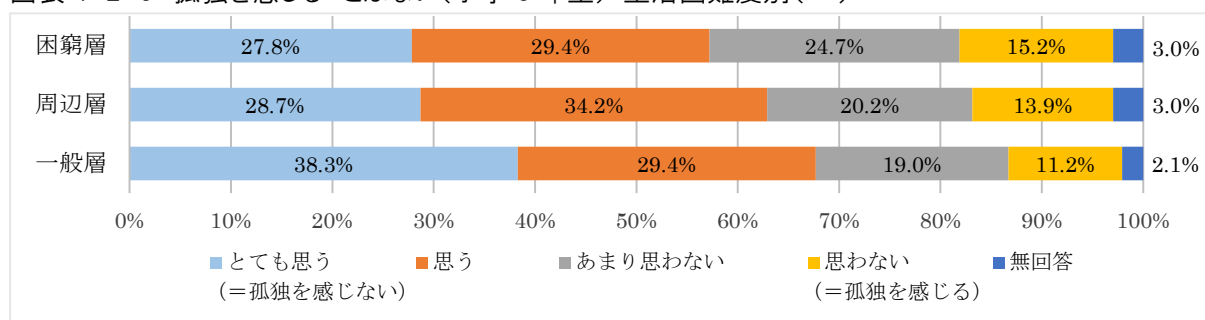
図表 4-2-3 自己肯定感(中学 2 年生)



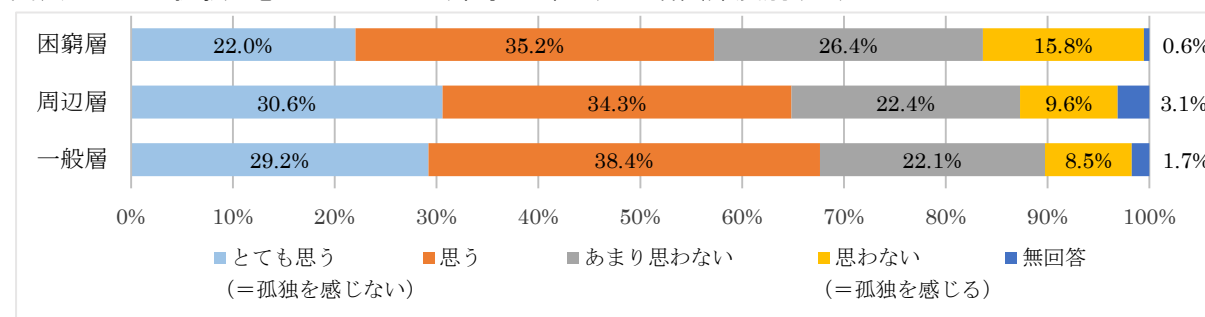
図表 4-2-4 自己肯定感(16-17 歳)



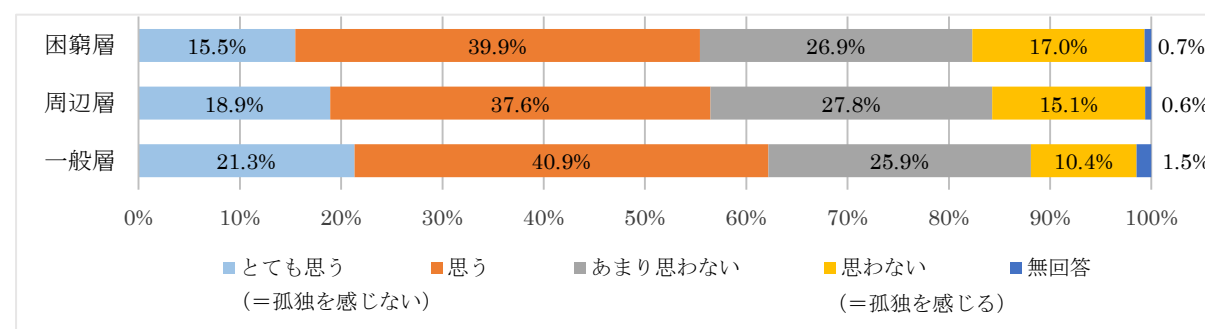
図表 4-2-5 孤独を感じることはない(小学 5 年生):生活困難度別(\*\*)



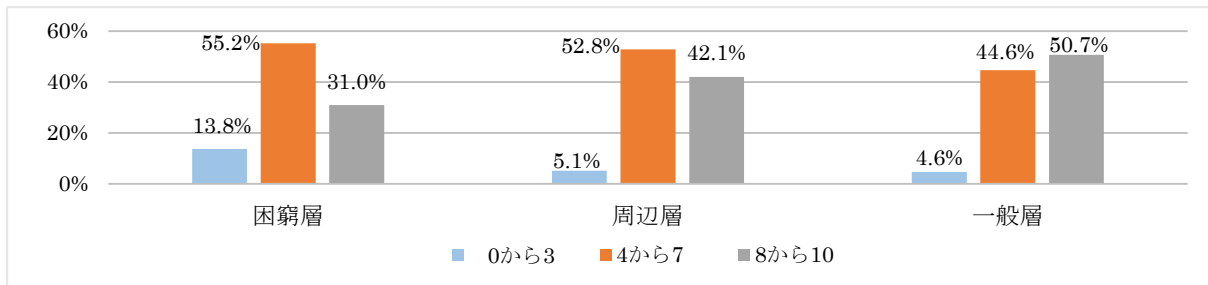
図表 4-2-6 孤独を感じることはない(中学 2 年生):生活困難度別(\*\*)



図表 4-2-7 孤独を感じることはない(16-17 歳):生活困難度別(\*)



図表 4-2-8 この1年間の幸福度(16-17歳):生活困難度別(\*\*\*)

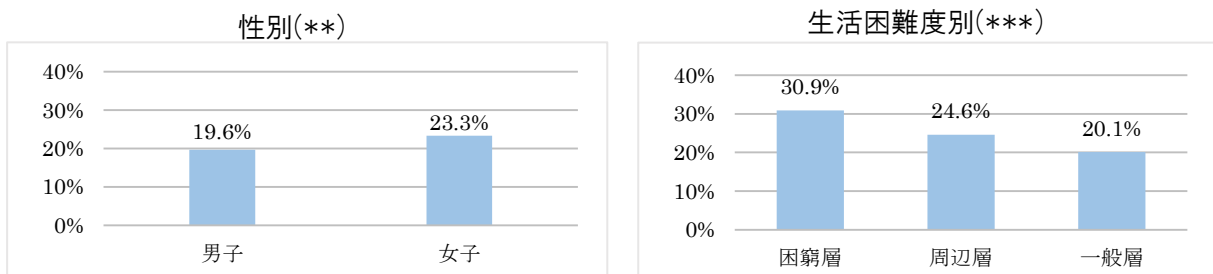


図表 4-2-9 小学5年生、中学2年生の抑うつ傾向(DSRS-C※)

| 抑うつ傾向 | 小学5年生 |        | 中学2年生 |        |
|-------|-------|--------|-------|--------|
|       | 度数    | ウエイト付% | 度数    | ウエイト付% |
| なし    | 2,287 | 80.2%  | 2,124 | 73.5%  |
| あり    | 355   | 12.3%  | 589   | 20.1%  |
| 無回答   | 258   | 7.6%   | 240   | 6.4%   |

※小学5年生と中学2年生の抑うつ傾向を測る指標として、DSRS-C パールソン児童用抑うつ性尺度を用いている。最近1週間の心の状態(「楽しみにしていることがたくさんある」「とても良く眠れる」など18項目)について、子供自身が3段階評価(「いつもそうだ」「時々そうだ」「そんなことはない」)を行い、各項目を選択肢に応じてそれぞれ0~2点で点数化する。その合計が16点以上であった場合、抑うつ傾向があると判断される。

図表 4-2-10 抑うつ傾向(中学2年生)

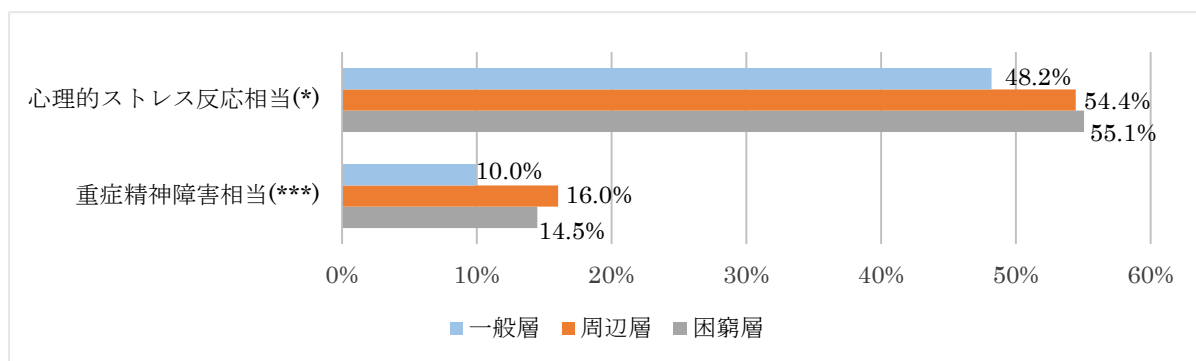


図表 4-2-11 16-17歳の抑うつ傾向(K6※)

| 抑うつ傾向 (あり)      | 度数    | ウエイト付% |
|-----------------|-------|--------|
| 心理的ストレス反応相当     | 1,234 | 47.47% |
| 9+ : 気分・不安障害相当  | 687   | 26.3%  |
| 10+ : 気分・不安障害相当 | 595   | 22.7%  |
| 重症精神障害相当        | 295   | 11.1%  |

※16-17歳の抑うつ傾向を測る指標として、K6という指標を用いている。K6は、一般住民を対象とした調査で心理的ストレスを含む何らかの精神的な問題の程度を表す指標として広く利用されている。「神経過敏に感じましたか」「絶望的だと感じましたか」などの6つの質問について5段階(「まったくない」(0点)、「少しだけ」(1点)、「ときどき」(2点)、「たいてい」(3点)、「いつも」(4点))で点数化する。合計点数が高いほど、精神的な問題がより重い可能性があるとして、「心理的ストレス反応相当(5点以上)」「気分・不安障害相当(9点以上および10点以上)」「重症精神障害相当(13点以上)」に分類される。

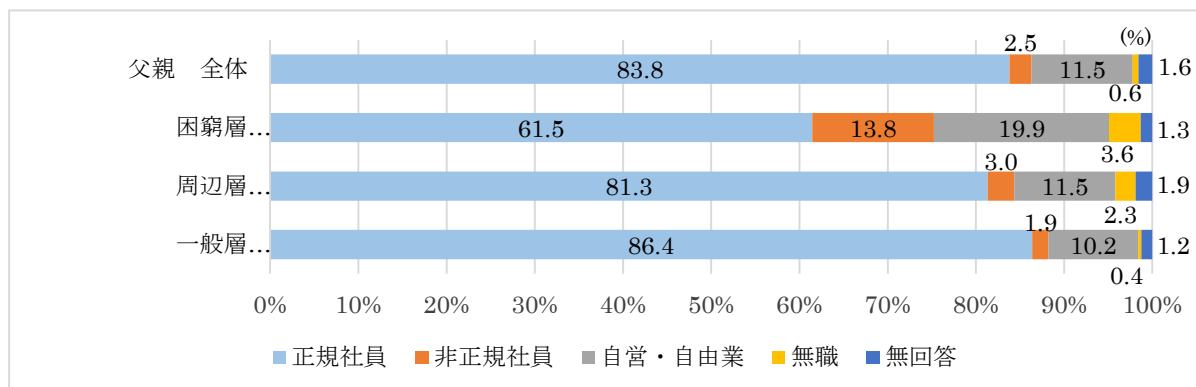
図表 4-2-12 抑うつ傾向(16-17 歳):生活困難度別



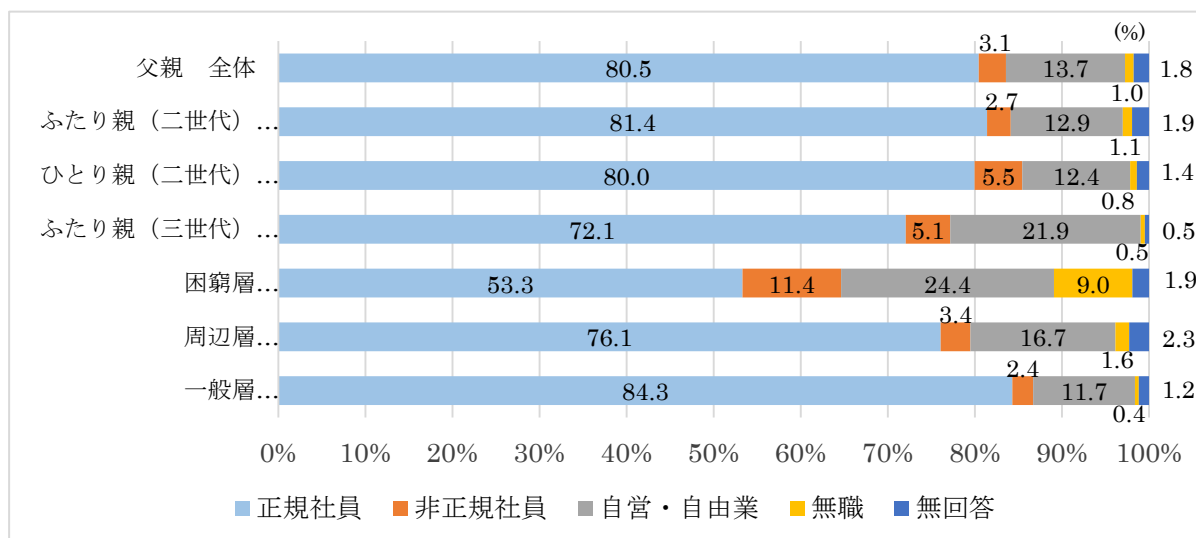
## 5 保護者の状況

### (1)保護者の就労状況

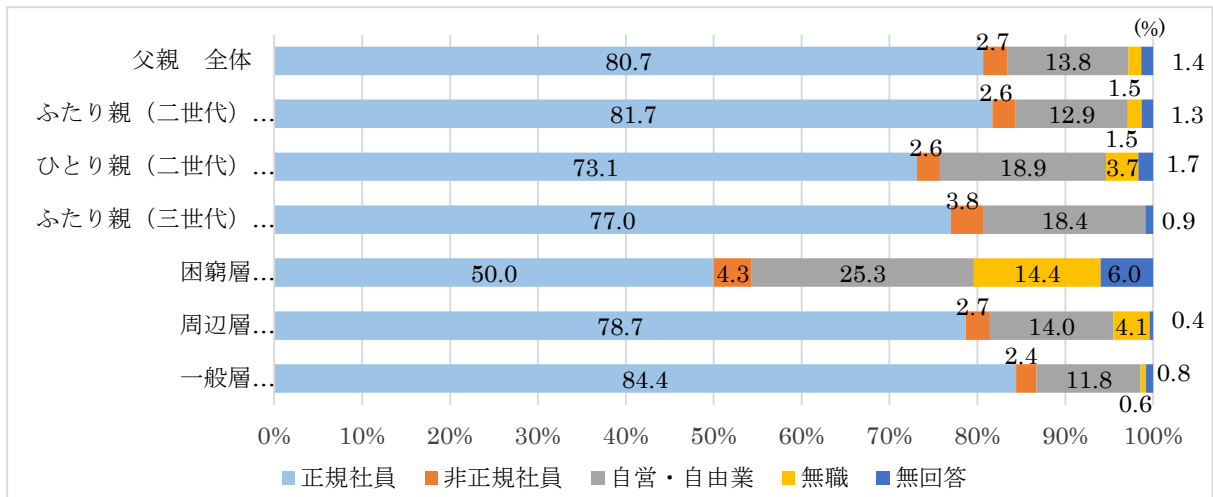
図表 5-1-1 父親の就労状態(小学 5 年生):全体+生活困難度別(\*\*\*)



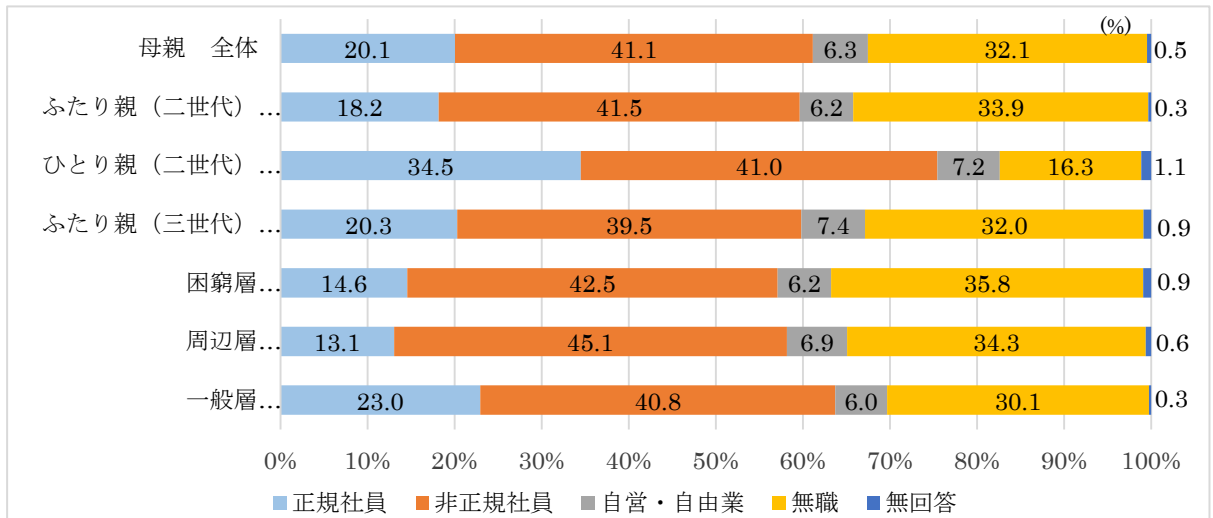
図表 5-1-2 父親の就労状態(中学 2 年生):全体+世帯タイプ別(\*\*)、生活困難度別(\*\*\*)



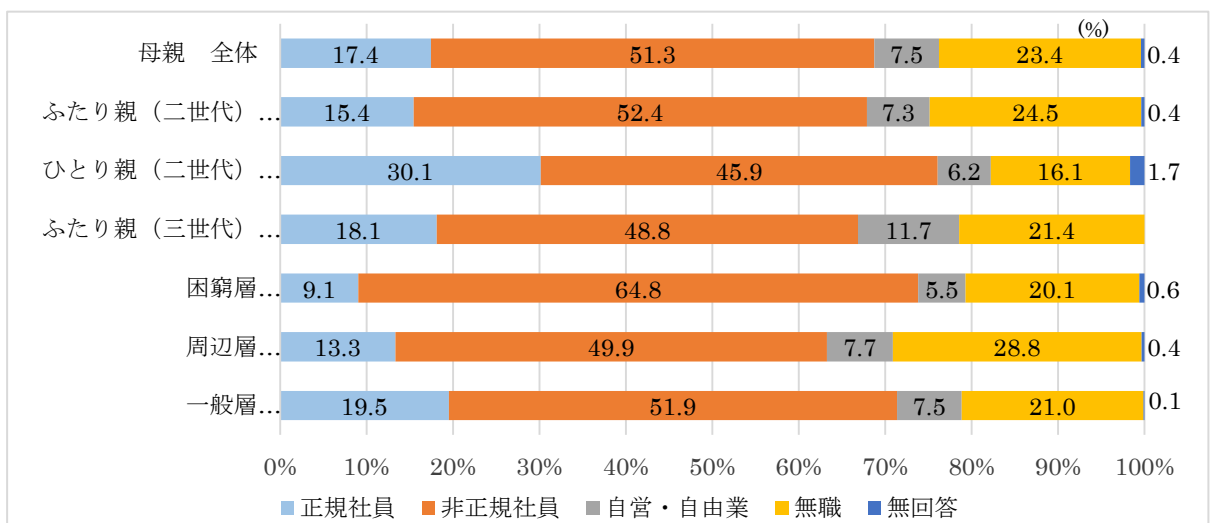
図表 5-1-3 父親の就労状態(16-17 歳):全体+世帯タイプ別(\*\*\*)、生活困難度別(\*\*\*)



図表 5-1-4 母親の就労状態(小学 5 年生):全体+世帯タイプ別(\*\*\*)、生活困難度別(\*\*\*)

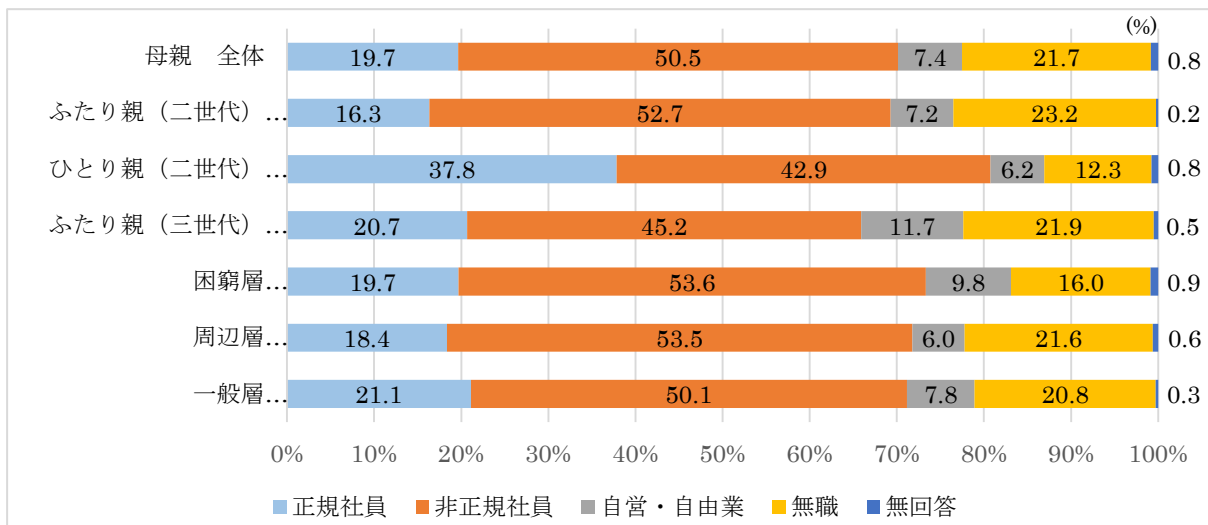


図表 5-1-5 母親の就労状態(中学 2 年生):全体+世帯タイプ別(\*\*)、生活困難度別(\*\*\*)

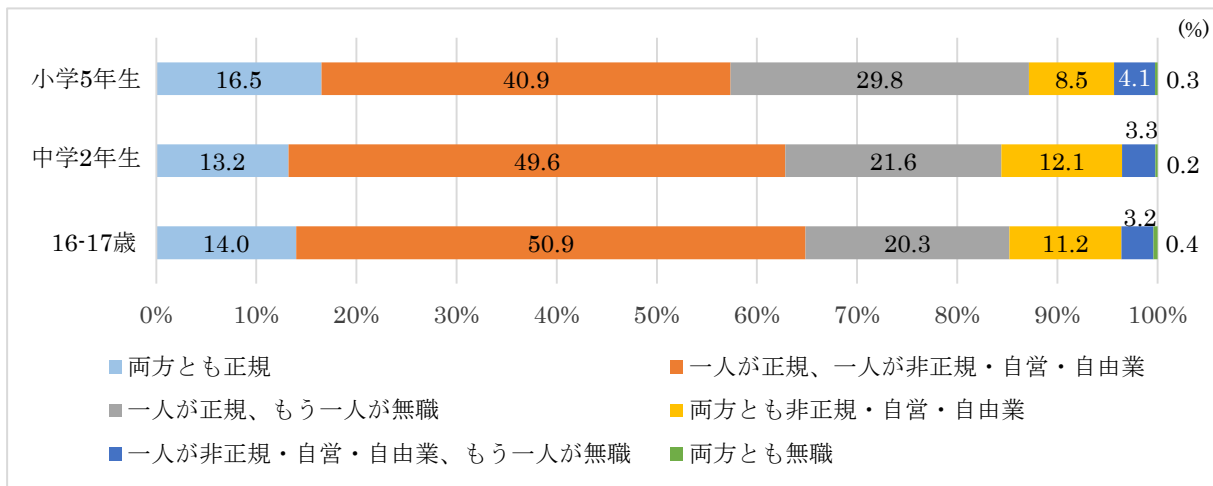




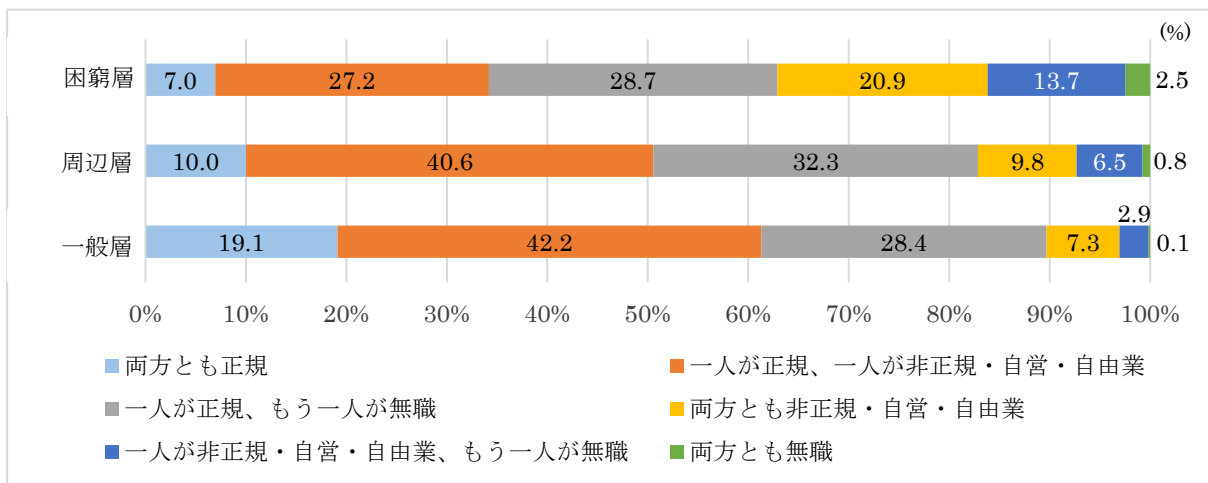
図表 5-1-6 母親の就労状態(16-17歳):全体+世帯タイプ別(\*\*\*)、生活困難度別(\*\*\*)



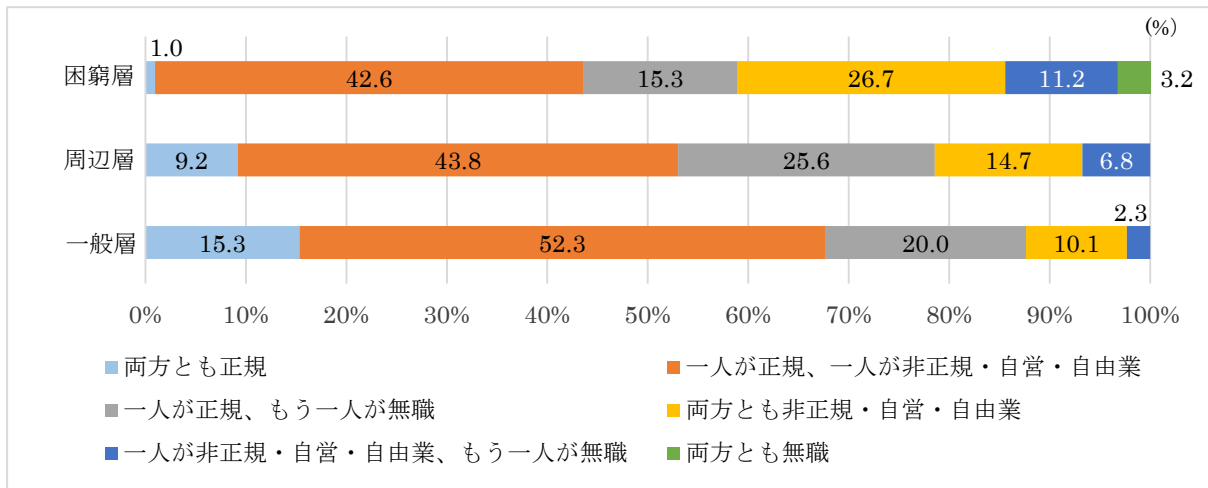
図表 5-1-7 ふたり親世帯の共働きの状況:年齢層別



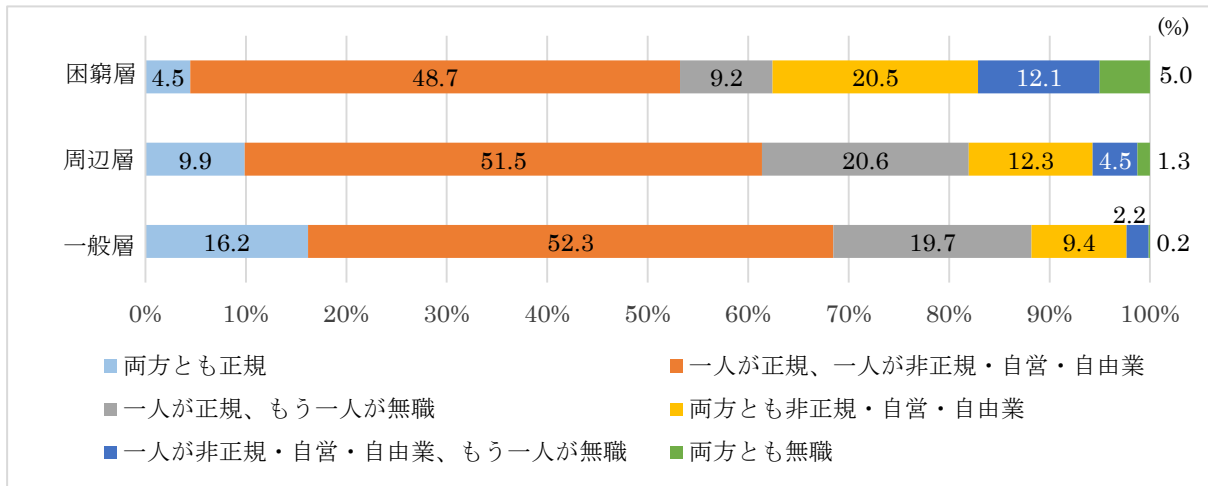
図表 5-1-8 ふたり親世帯の共働きの状況(小学5年生):生活困難度別(\*\*\*)



図表 5-1-9 ふたり親世帯の共働きの状況(中学2年生):生活困難度別(\*\*\*)

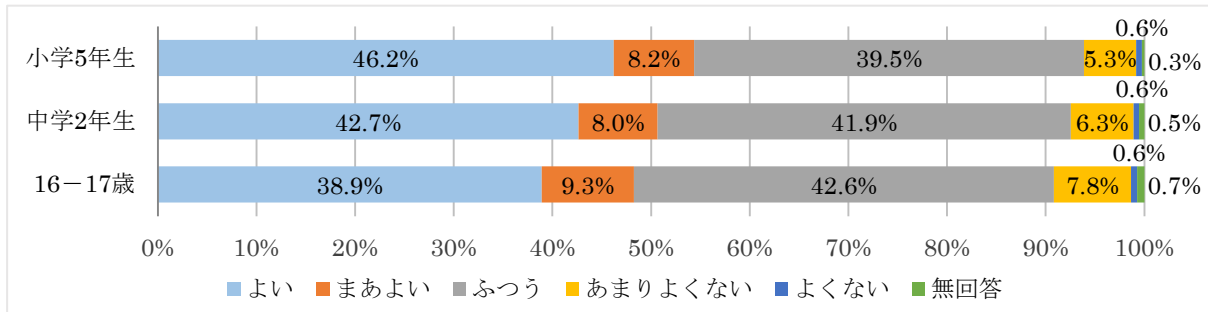


図表 5-1-10 ふたり親世帯の共働きの状況(16-17歳):生活困難度別(\*\*\*)

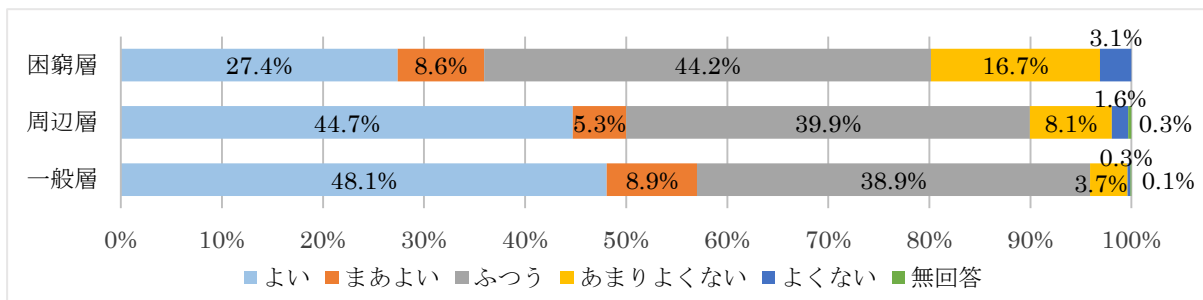


## (2)保護者の健康状態と精神的ストレス

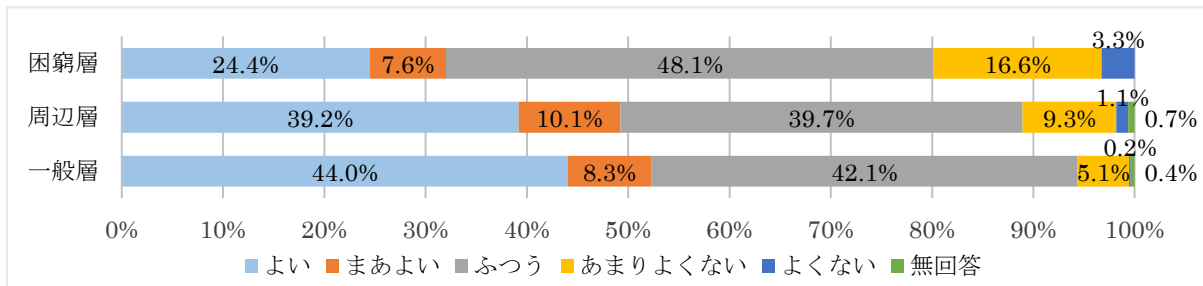
図表 5-2-1 保護者の健康状態:年齢層別



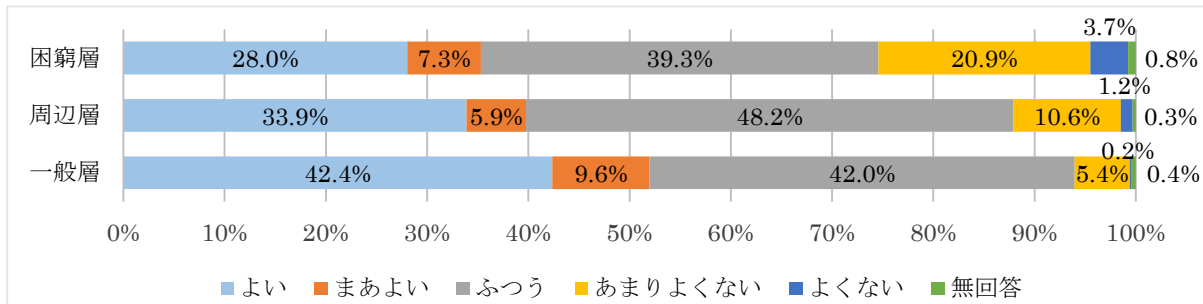
図表 5-2-2 保護者の健康状態(小学 5 年生):生活困難度別(\*\*\*)



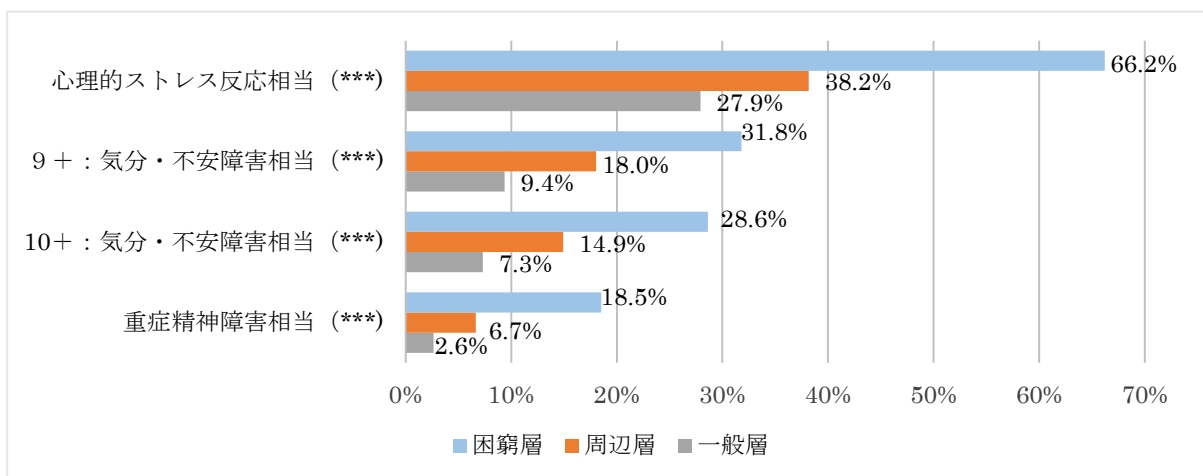
図表 5-2-3 保護者の健康状態(中学 2 年生):生活困難度別(\*\*\*)



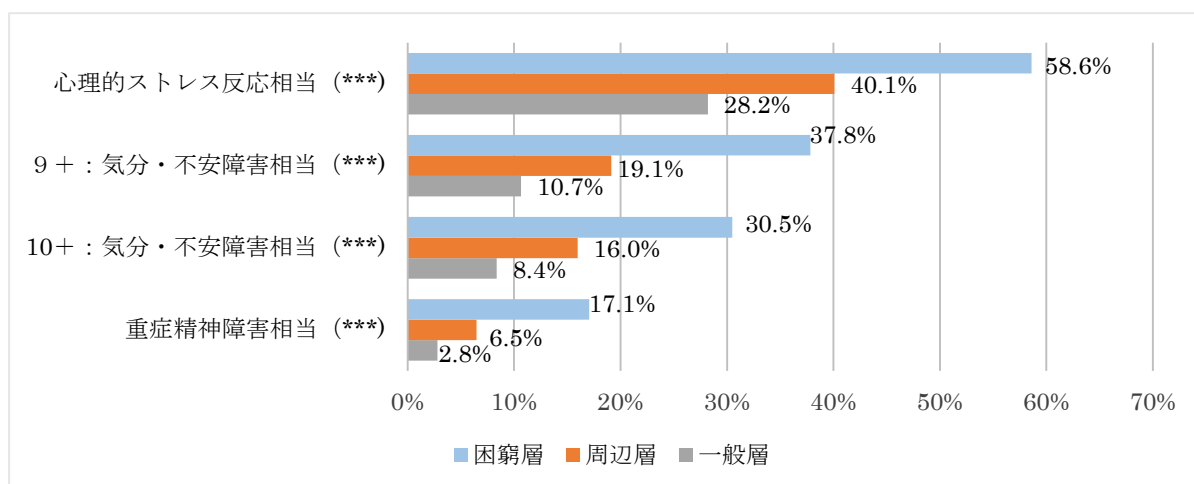
図表 5-2-4 保護者の健康状態(16-17 歳):生活困難度別(\*\*\*)



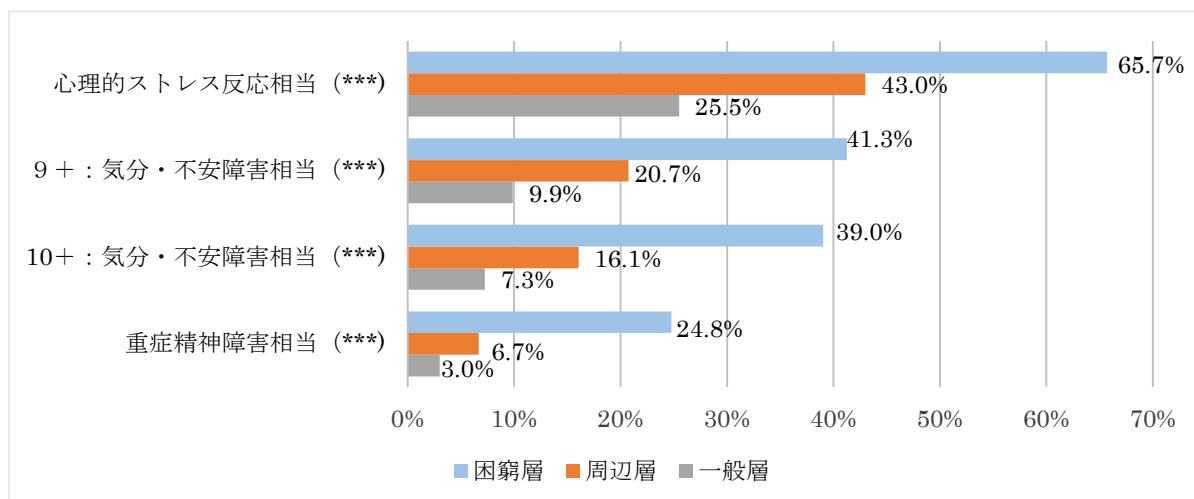
図表 5-2-5 保護者の抑うつ傾向(小学 5 年生):生活困難度別



図表 5-2-6 保護者の抑うつ傾向(中学 2 年生):生活困難度別



図表 5-2-7 保護者の抑うつ傾向(16-17 歳):生活困難度別



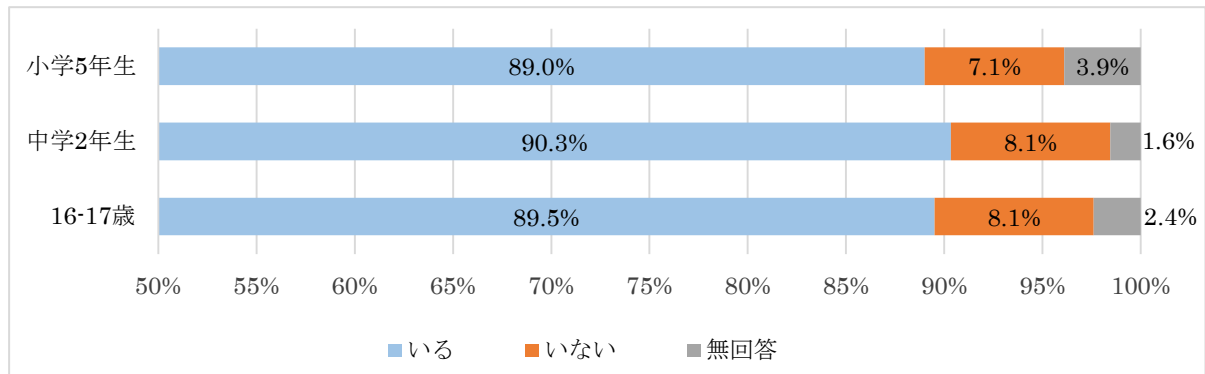
図表 5-2-8 保護者の抑うつ傾向(K6)

| 抑うつ傾向 (あり)      | 小学 5 年生 |        | 中学 2 年生 |        | 16-17 歳 |        |
|-----------------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|
|                 | 度数      | ウエイト付% | 度数      | ウエイト付% | 度数      | ウエイト付% |
| 心理的ストレス反応相当     | 885     | 31.6%  | 387     | 31.8%  | 834     | 32.3%  |
| 9+ : 気分・不安障害相当  | 342     | 12.1%  | 387     | 13.5%  | 378     | 14.7%  |
| 10+ : 気分・不安障害相当 | 281     | 10.0%  | 318     | 11.0%  | 299     | 11.6%  |
| 重症精神障害相当        | 118     | 4.2%   | 134     | 4.7%   | 134     | 5.3%   |

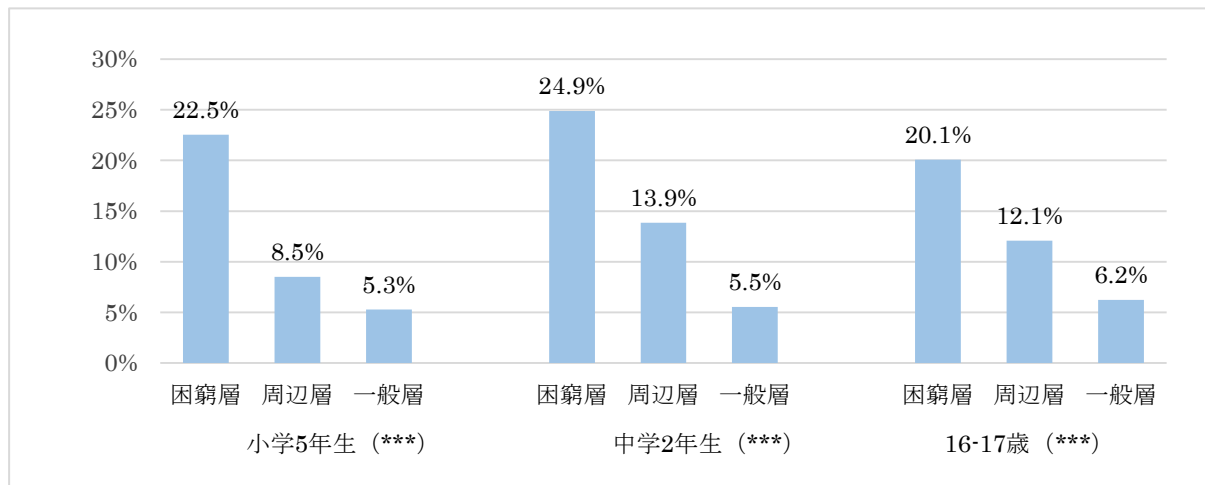
※保護者の抑うつ傾向を測る指標として、K6 指標を用いている(K6 指標については、図表 4-2-11 下の※を参照)。

### (3)相談相手

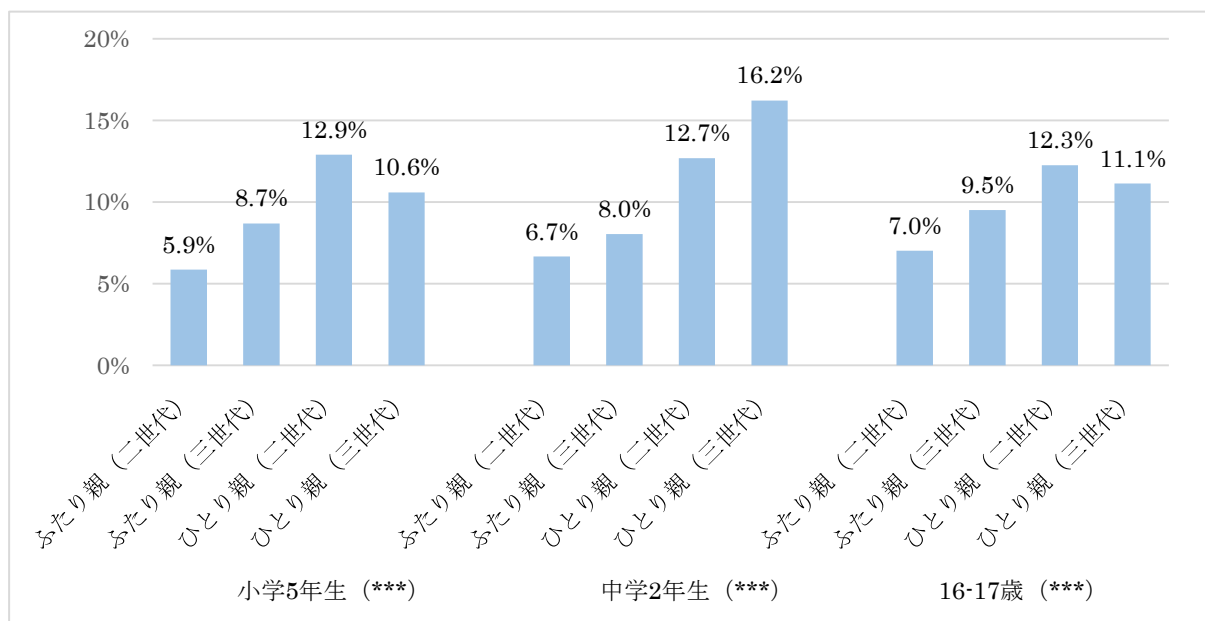
図表 5-3-1 相談相手の有無:年齢層別



図表 5-3-2 相談相手のいない保護者の割合:生活困難度別



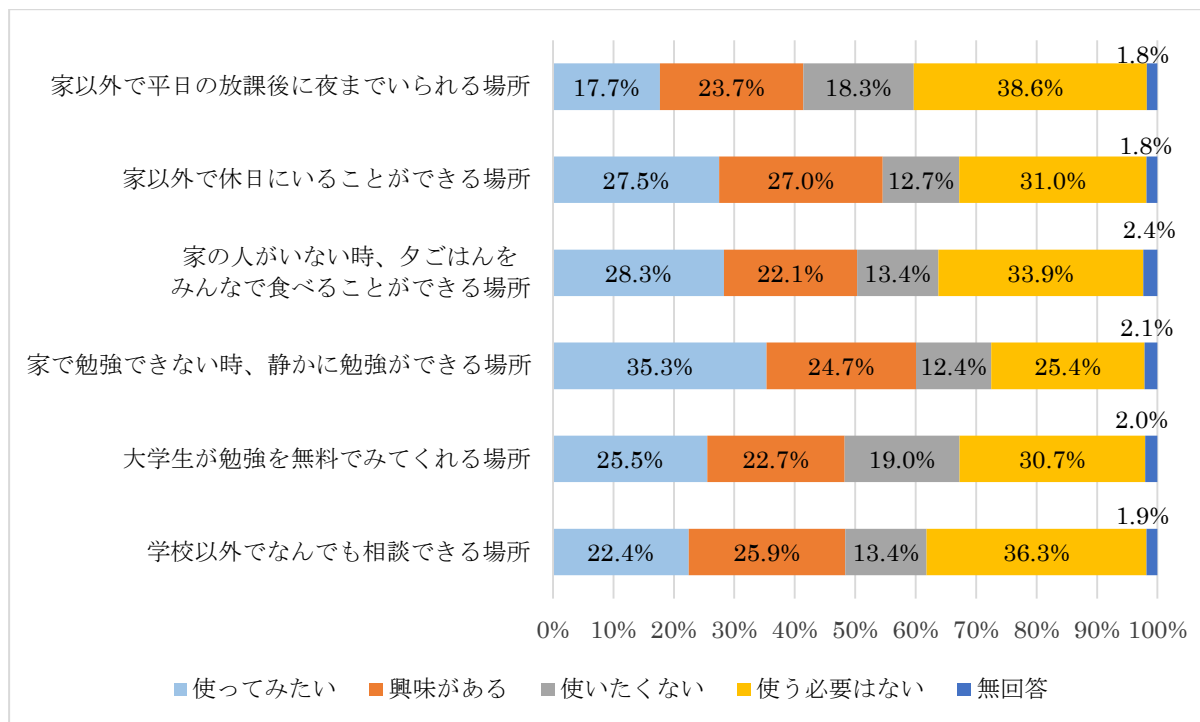
図表 5-3-3 相談相手のいない保護者の割合:世帯タイプ別



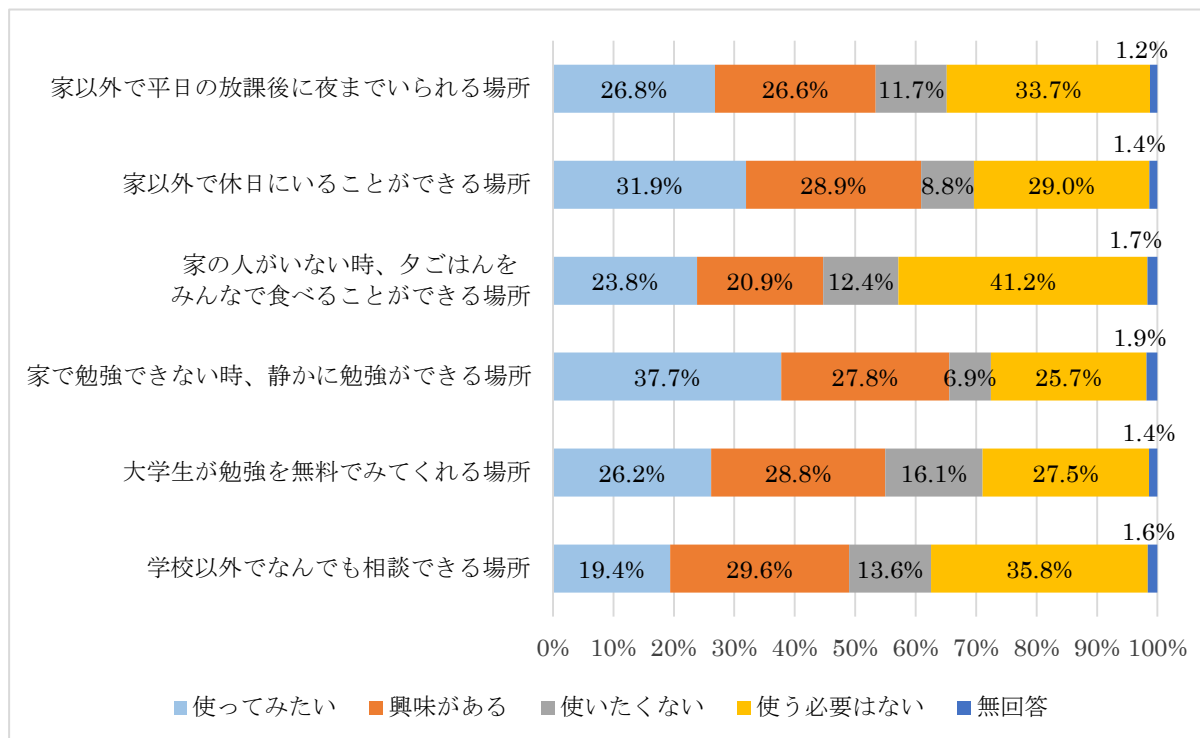
## 6 制度・サービスの利用

### (1) 子供本人の支援サービス利用意向

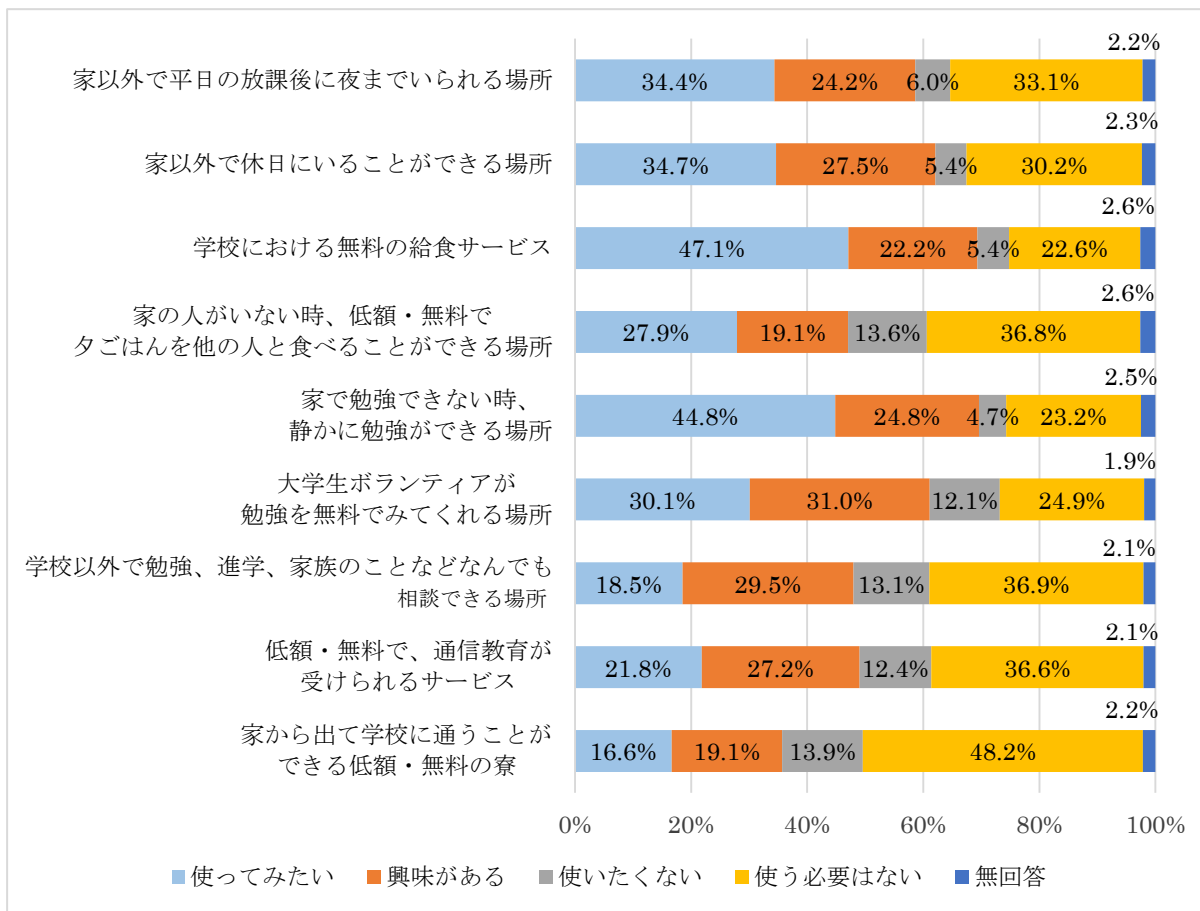
図表 6-1-1 子供本人のサービス利用意向(小学5年生)



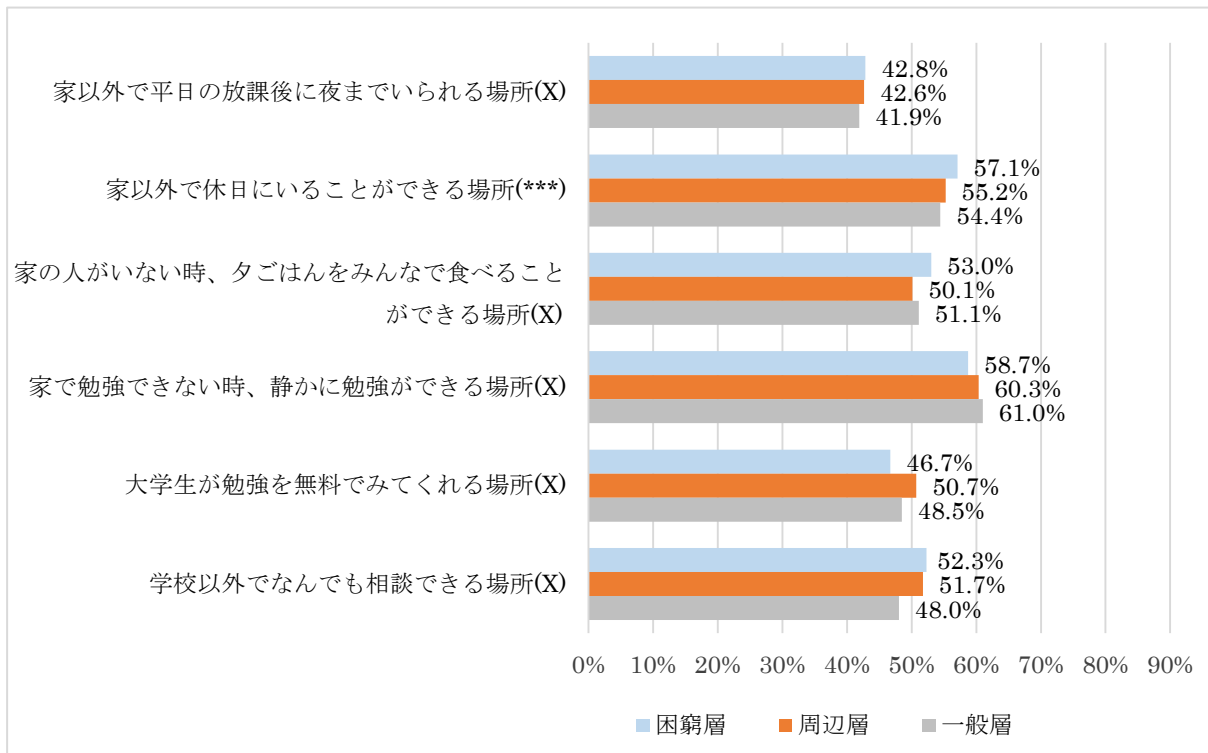
図表 6-1-2 子供本人のサービス利用意向(中学2年生)



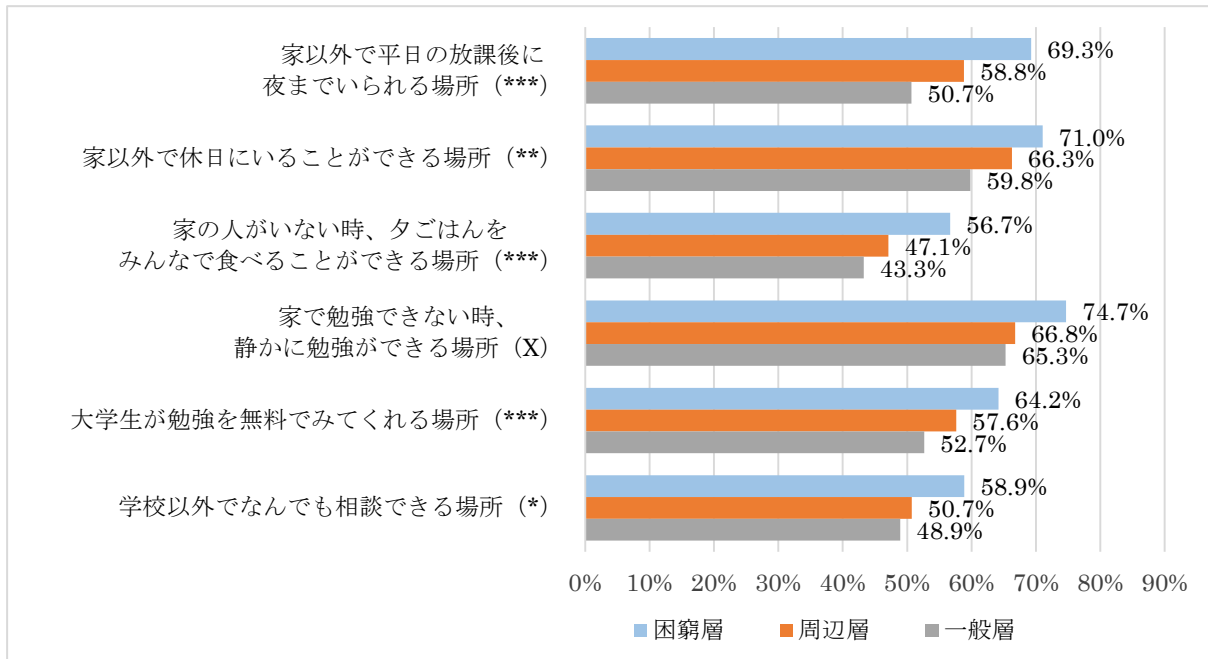
図表 6-1-3 子供本人のサービス利用意向(16-17 歳)



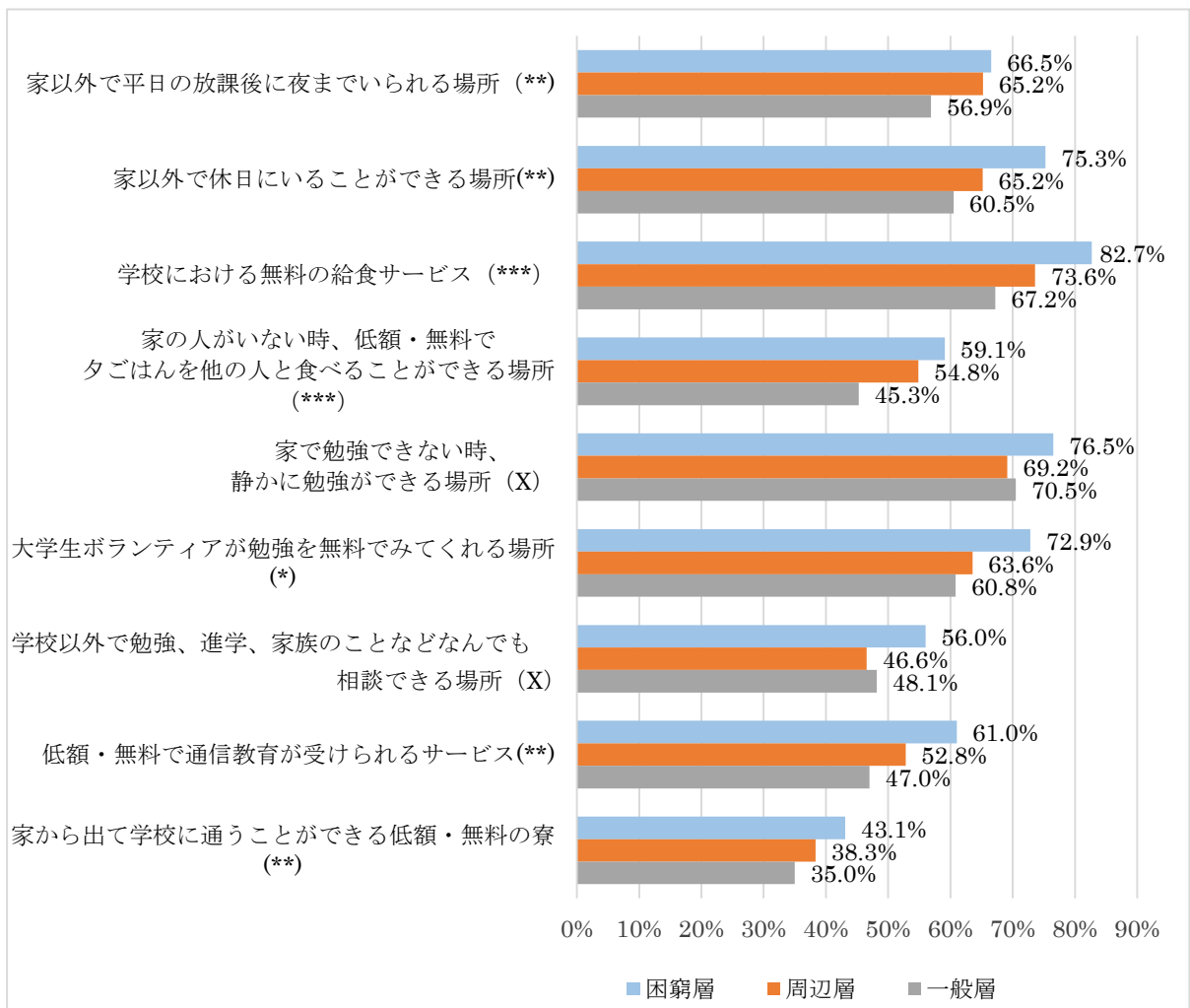
図表 6-1-4 子供本人のサービス利用意向(小学 5 年生):生活困難度別



図表 6-1-5 子供本人のサービス利用意向(中学 2 年生):生活困難度別

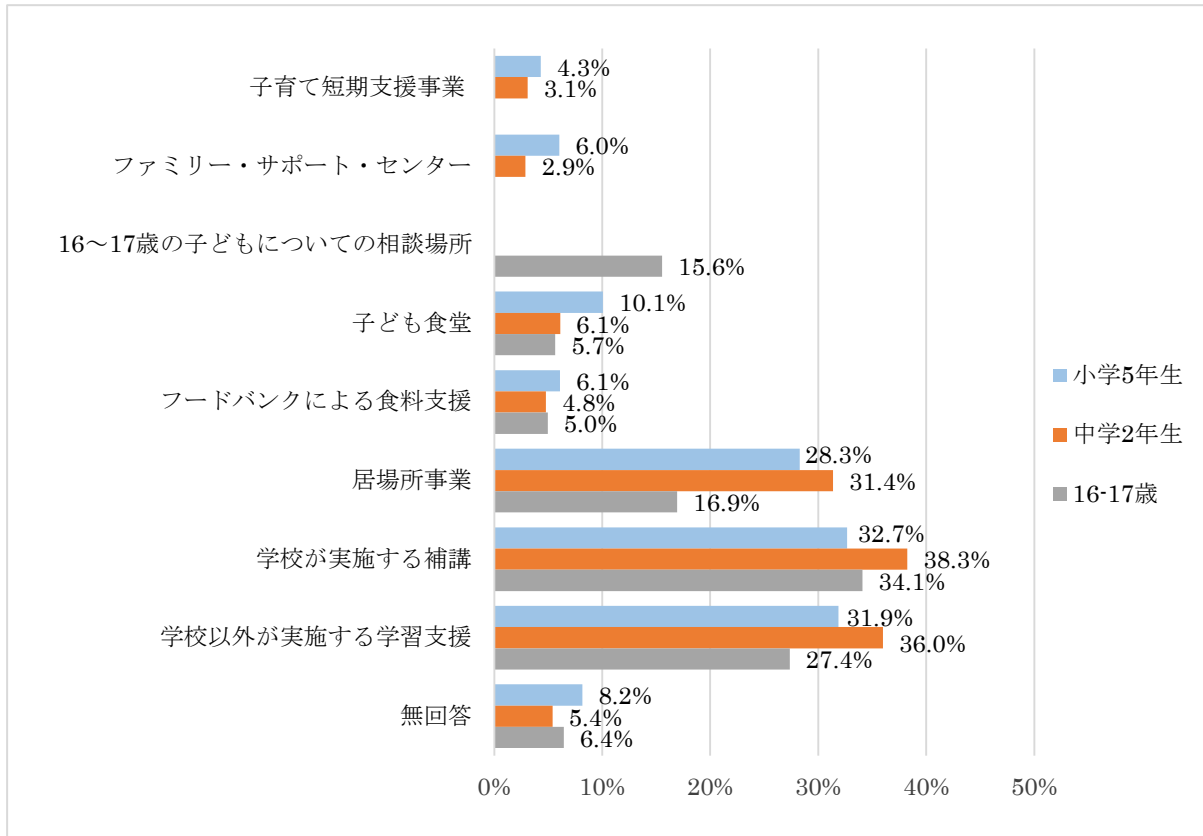


図表 6-1-6 子供本人のサービス利用意向(16-17 歳):生活困難度別





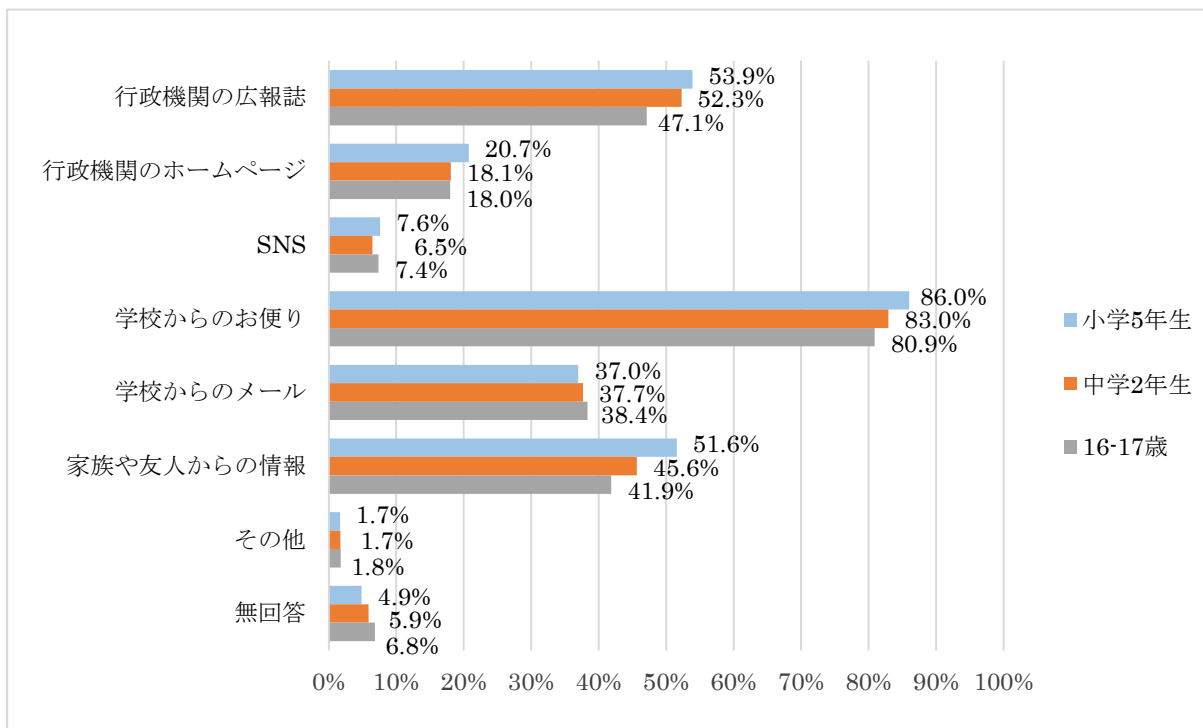
図表 6-1-7 支援サービスの利用意向:年齢層別



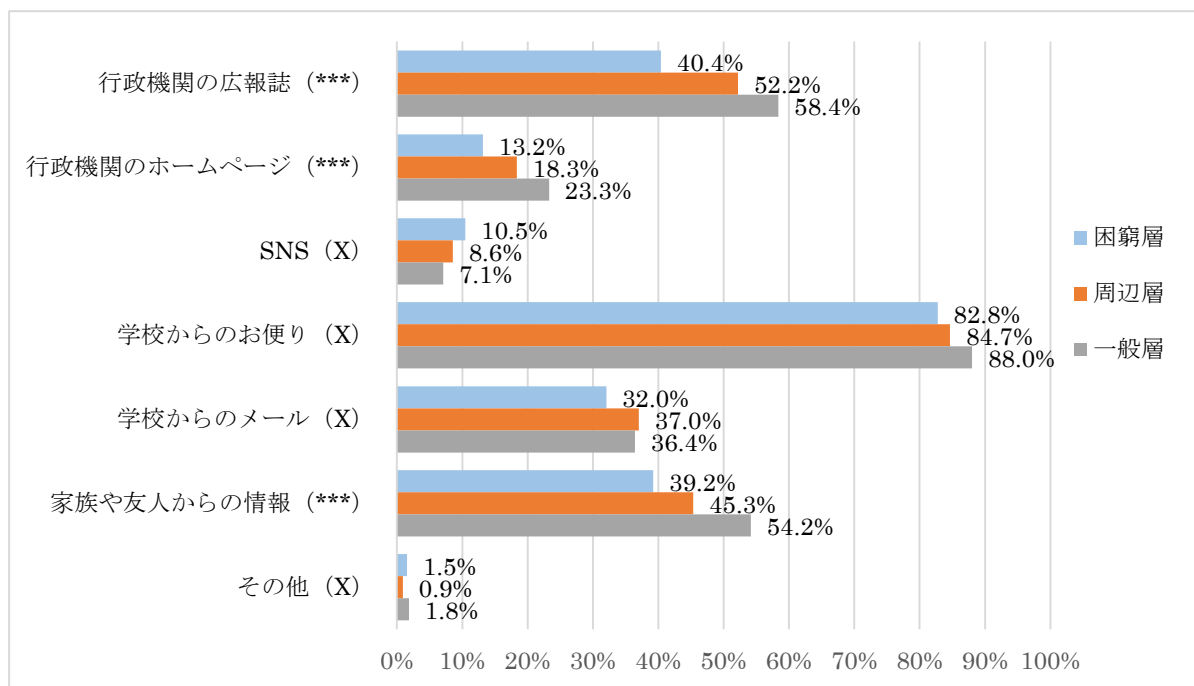
※居場所事業…小学校高学年も利用できる児童館や学童クラブ、中学生以上の子供が自由に時間を過ごせる場所など

## (2)情報の受け取り方法

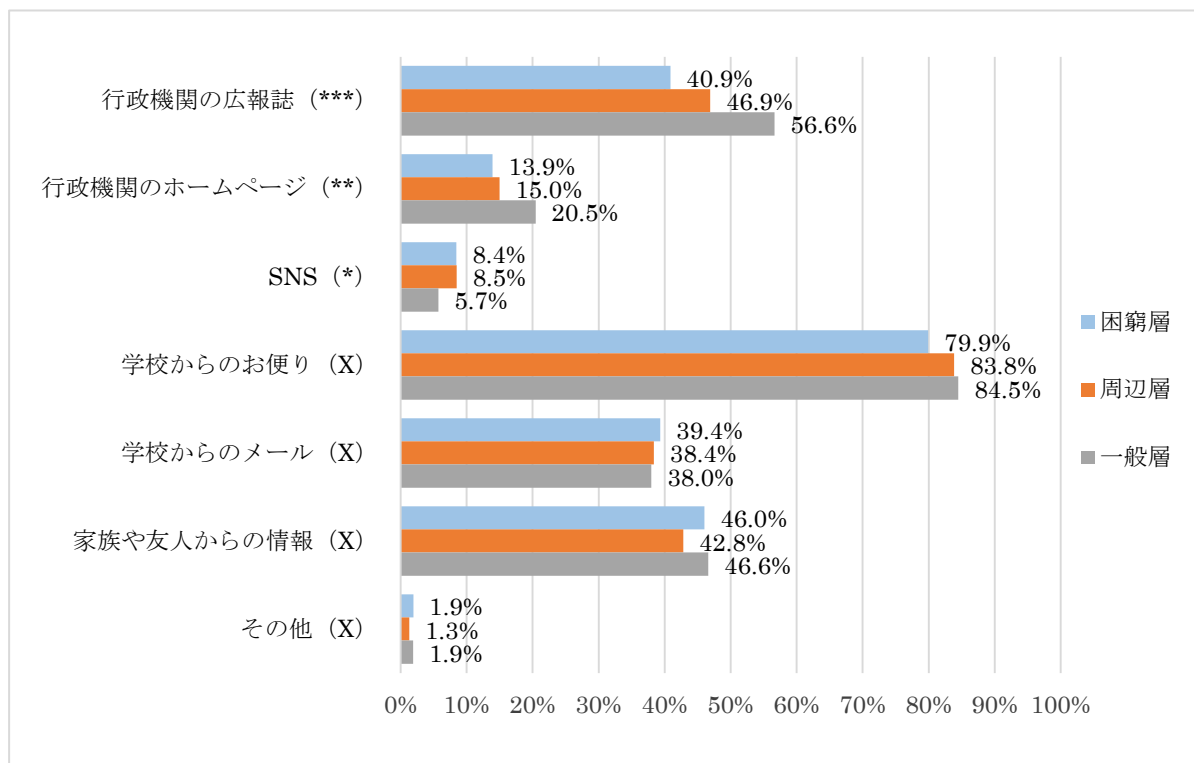
図表 6-2-1 子供の施策に関する情報の受け取り方法



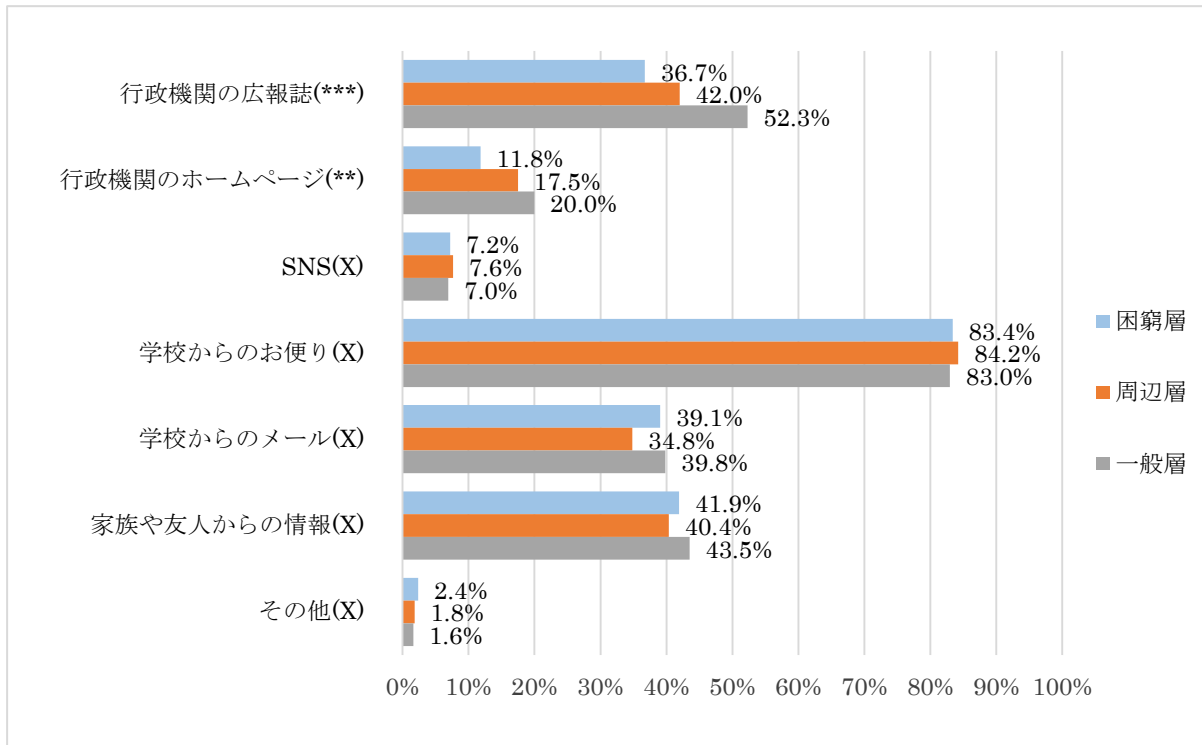
図表 6-2-2 情報の受け取り方法:生活困難度別(小学 5 年生)



図表 6-2-3 情報の受け取り方法:生活困難度別(中学 2 年生)

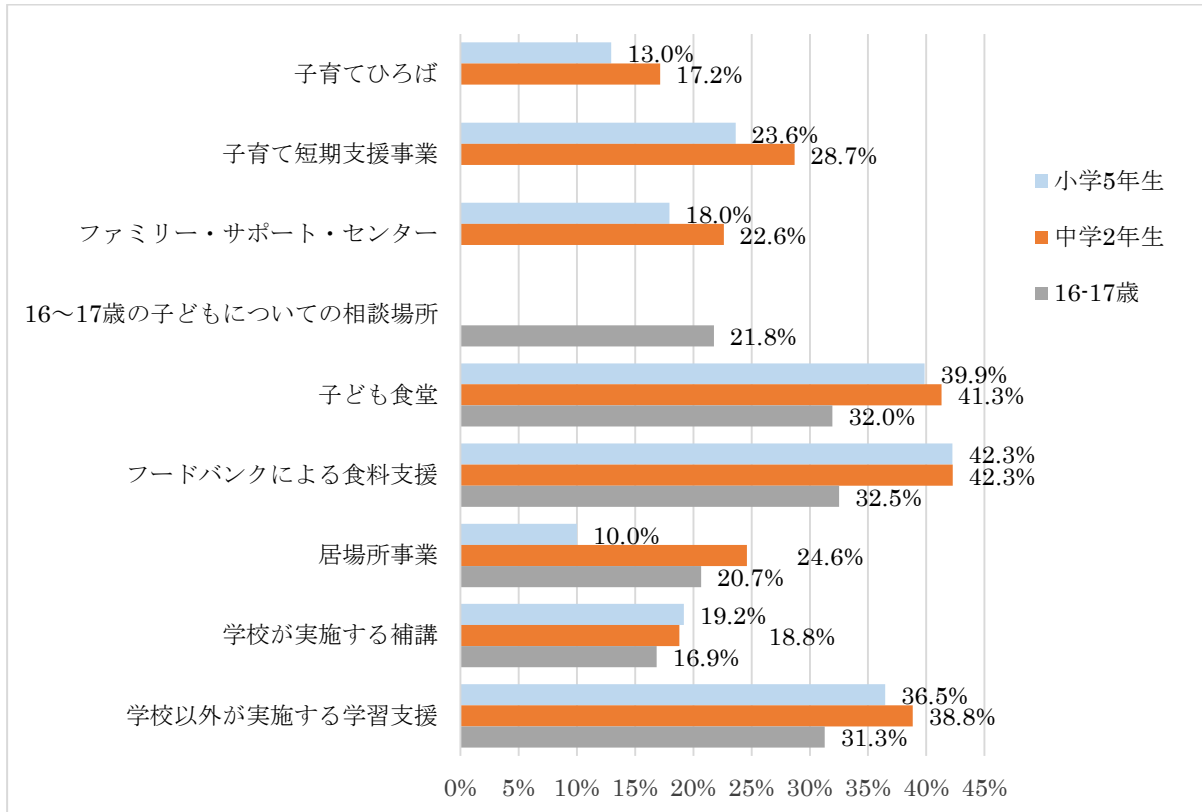


図表 6-2-4 情報の受け取り方法:生活困難度別(16-17 歳)



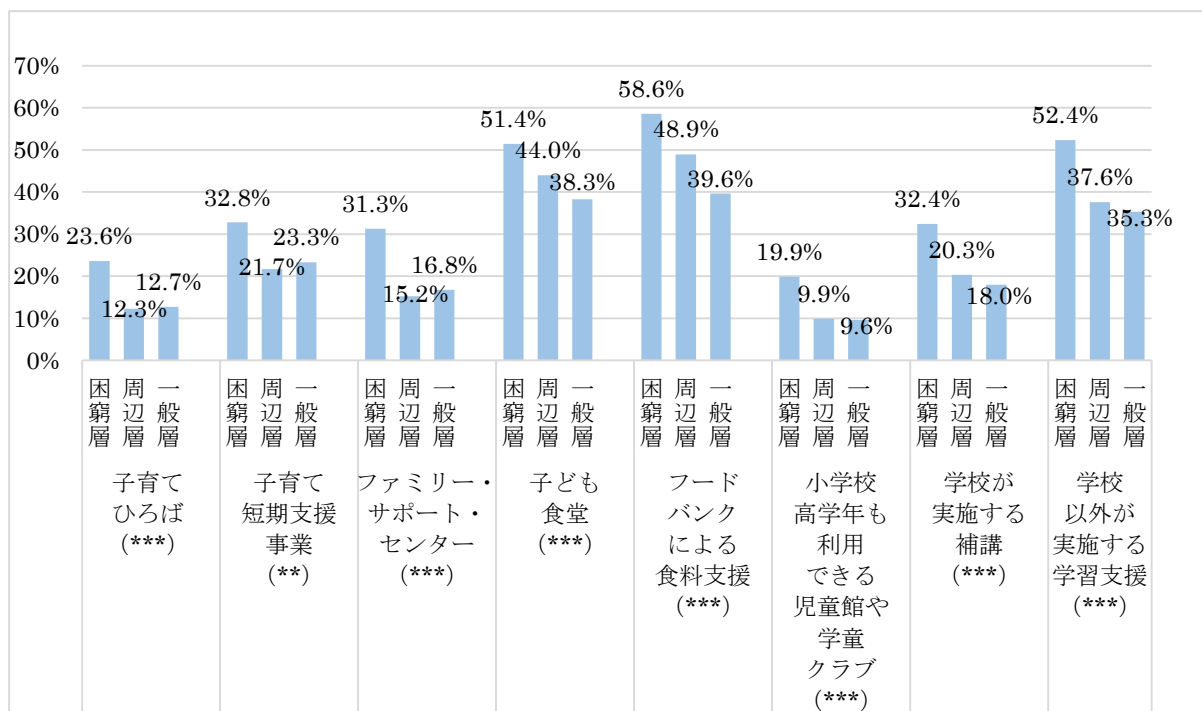
(3)支援サービスの利用状況・認知状況・利用意向

図表 6-3-1 支援サービスの非認知による不利用率:年齢層別

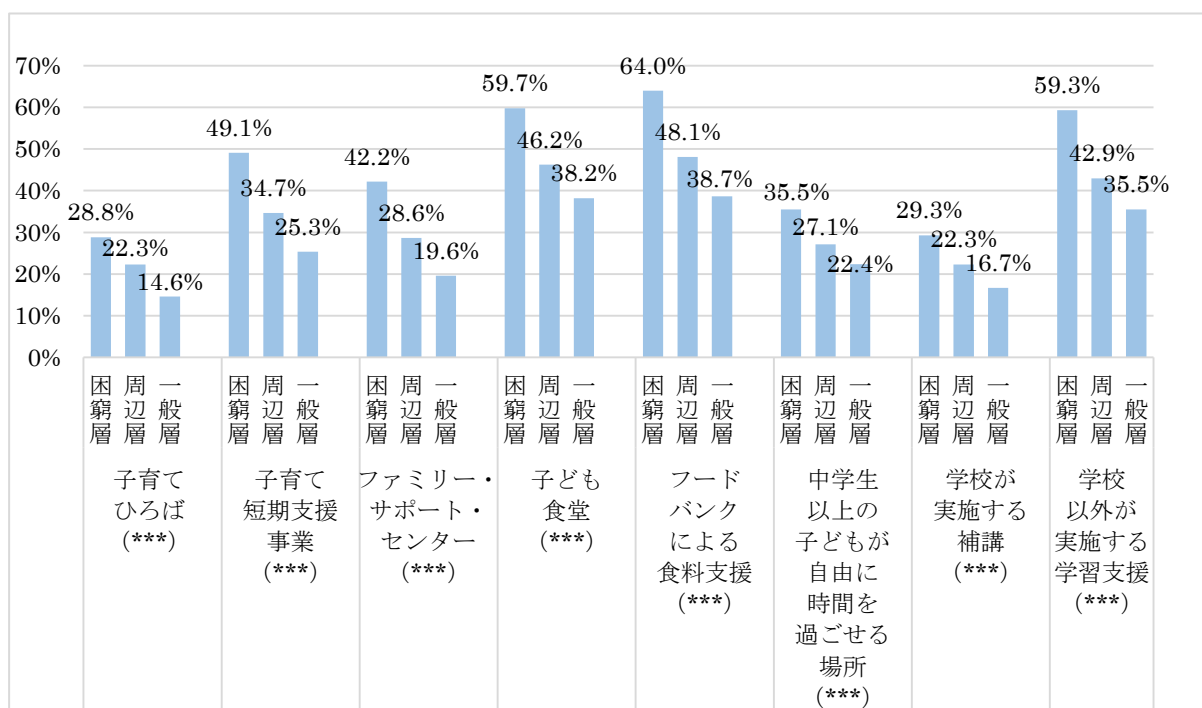


※居場所事業…小学校高学年も利用できる児童館や学童クラブ、中学生以上の子供が自由に時間を過ごせる場所など

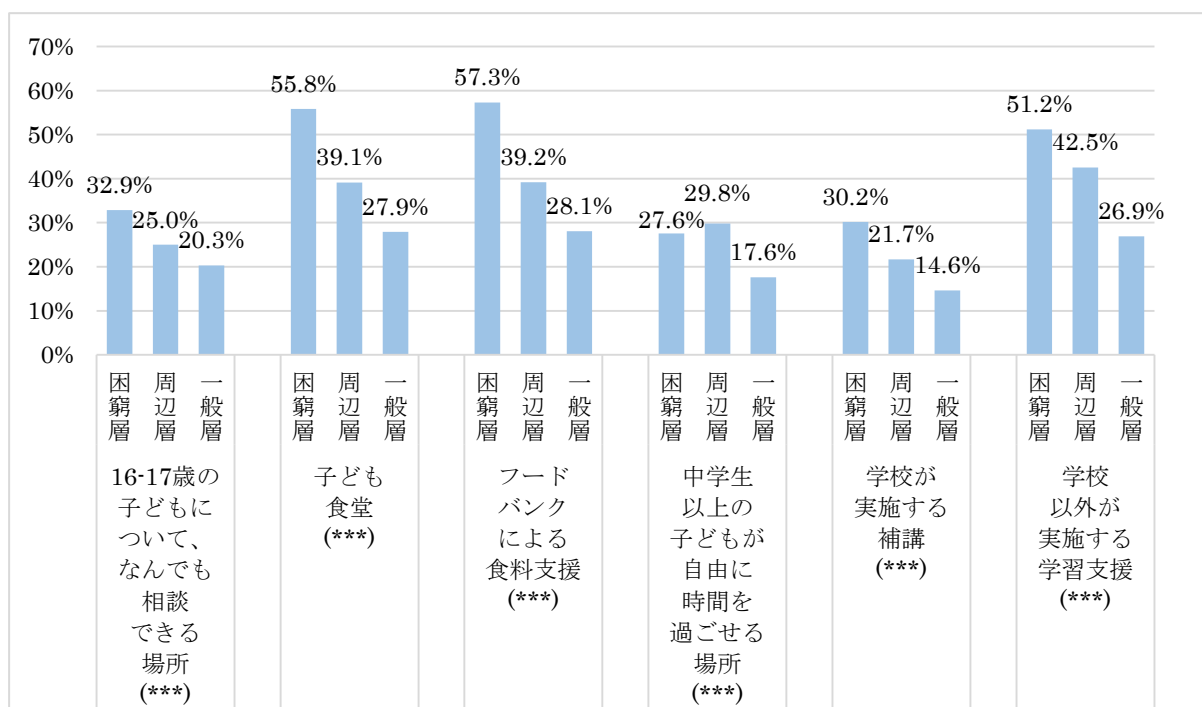
図表 6-3-2 支援サービスの非認知による不利用率：生活困難度別(小学5年生)



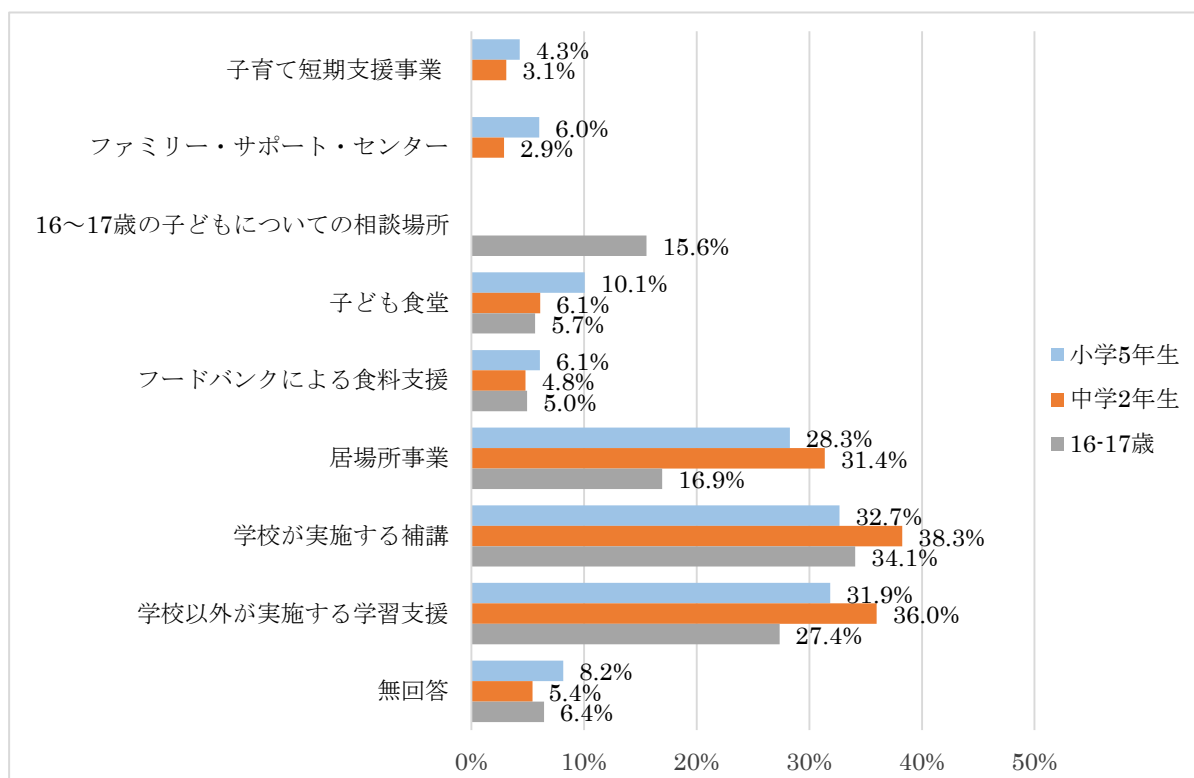
図表 6-3-3 支援サービスの非認知による不利用率：生活困難度別(中学2年生)



図表 6-3-4 支援サービスの非認知による不利用率：生活困難度別(16-17歳)

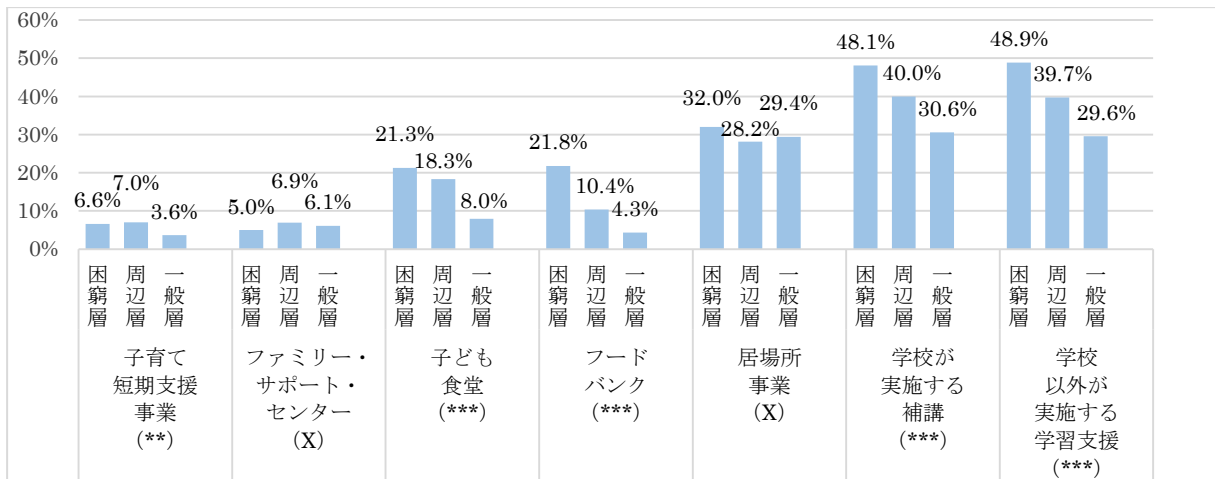


図表 6-3-5 支援サービスの利用意向：年齢層別



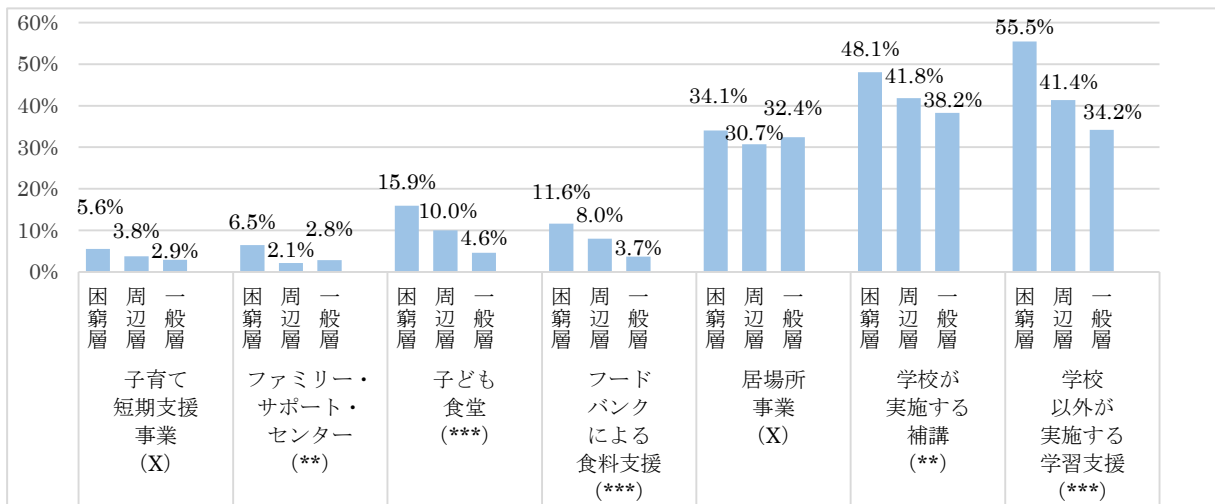
※再掲(=図表 6-1-7)

図表 6-3-6 支援サービスの利用意向:生活困難度別(小学5年生)



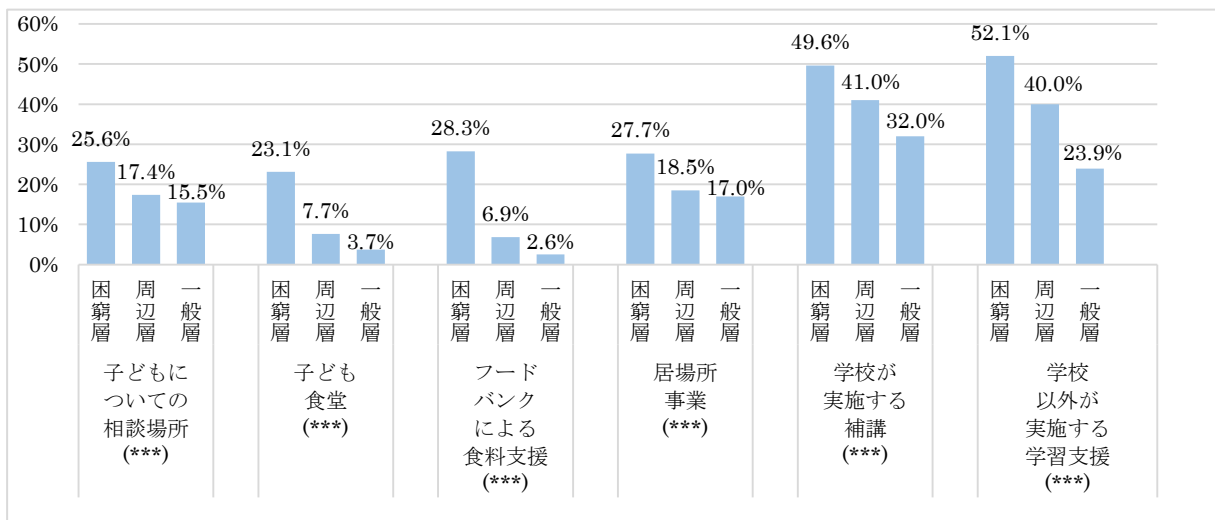
※居場所事業…小学校高学年も利用できる児童館や学童クラブなど

図表 6-3-7 支援サービスの利用意向:生活困難度別(中学2年生)



※居場所事業…中学生以上の子供が自由に時間を過ごせる場所など

図表 6-3-8 支援サービスの利用意向:生活困難度別(16-17歳)



※居場所事業…中学生以上の子供が自由に時間を過ごせる場所など

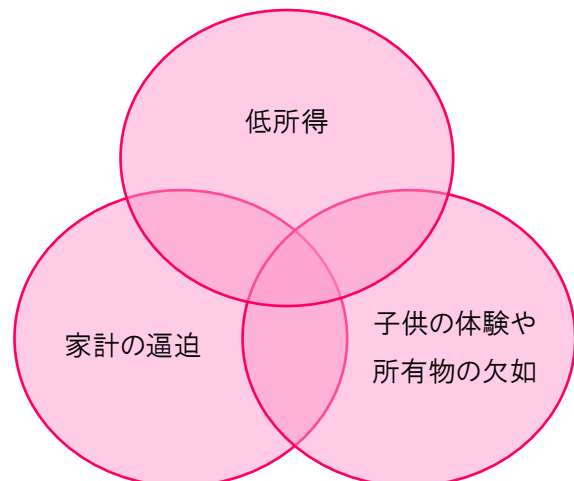
## 生活困難について(補足)

本調査では、子供の「生活困難」を以下の3つの要素に基づいて分類した。

| ① 低所得   | ③ 子供の体験や所有物の欠如  |
|---|---|
| <p>等価世帯所得が厚生労働省「平成 27 年国民生活基礎調査」から算出される基準未満の世帯</p> <p>&lt;低所得基準&gt;<br/>世帯所得の中央値 427 万円 ÷<br/>√平均世帯人数(2.49 人) × 50%<br/>= 135.3 万円</p>  | <p>子供の体験や所有物などに関する 15 項目のうち、<u>経済的な理由</u>で、欠如している項目が 3 つ以上該当</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>海水浴に行く</li> <li>博物館・科学館・美術館などに行く</li> <li>キャンプやバーベキューに行く</li> <li>スポーツ観戦や劇場に行く</li> <li>遊園地やテーマパークに行く(*)</li> <li>毎月おこづかいを渡す</li> <li>毎年新しい洋服・靴を買う</li> <li>習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる</li> <li>学習塾に通わせる(又は家庭教師に来てもらう)</li> <li>お誕生日のお祝いをする</li> <li>1年に1回くらい家族旅行に行く</li> <li>クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる</li> <li>子供の年齢に合った本</li> <li>子供用のスポーツ用品・おもちゃ</li> <li>子供が自宅で宿題(勉強)をすることができる場所</li> </ol> <p>*16-17 歳は「友人と遊びに出かけるお金」</p> |
| ② 家計の逼迫   |   |
| <p><u>経済的な理由</u>で、公共料金や家賃を支払えなかった経験、食料・衣類を買えなかった経験などの 7 項目のうち、1 つ以上が該当</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>電話料金</li> <li>電気料金</li> <li>ガス料金</li> <li>水道料金</li> <li>家賃</li> <li>家族が必要とする食料が買えなかった</li> <li>家族が必要とする衣類が買えなかった</li> </ol> |   |

### ◆生活困難層(困窮層・周辺層)、一般層

|       |               |
|-------|---------------|
| 生活困難層 | 困窮層 + 周辺層     |
| 困窮層   | 2 つ以上の要素に該当   |
| 周辺層   | いずれか1つの要素に該当  |
| 一般層   | いずれの要素にも該当しない |



## 生活困難層の割合

### (1)生活困難層の割合

#### 【年齢層別】

|       |     | 小学5年生 | 中学2年生 | 16 - 17歳 |
|-------|-----|-------|-------|----------|
| 生活困難層 |     | 20.5% | 21.6% | 24.0%    |
|       | 困窮層 | 5.7%  | 7.1%  | 6.9%     |
|       | 周辺層 | 14.9% | 14.5% | 17.1%    |
| 一般層   |     | 79.5% | 78.4% | 76.0%    |

※端数処理の関係上、合計と一致しない場合がある。

#### 【世帯タイプ別】

|       |        | 年齢層    | ふたり親<br>(二世帯) | ふたり親<br>(三世帯) | ひとり親<br>(二世帯) | ひとり親<br>(三世帯) |
|-------|--------|--------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 生活困難層 | 困窮層    | 小学5年生  | 4.0%          | 8.3%          | 12.7%         | 10.7%         |
|       |        | 中学2年生  | 5.2%          | 3.9%          | 16.3%         | 22.0%         |
|       |        | 16-17歳 | 4.2%          | 3.8%          | 19.0%         | 16.2%         |
|       | 周辺層    | 小学5年生  | 13.1%         | 17.8%         | 20.2%         | 38.2%         |
|       |        | 中学2年生  | 12.7%         | 14.1%         | 22.9%         | 30.5%         |
|       |        | 16-17歳 | 15.4%         | 14.6%         | 22.9%         | 45.5%         |
| 一般層   | 小学5年生  | 82.9%  | 73.9%         | 67.1%         | 51.1%         |               |
|       | 中学2年生  | 82.1%  | 82.0%         | 60.8%         | 47.5%         |               |
|       | 16-17歳 | 80.4%  | 81.6%         | 58.1%         | 38.3%         |               |

### (2)「低所得」「家計の逼迫」「子供の体験や所有物の欠如」の割合

|              | 小学5年生 | 中学2年生 | 16-17歳 |
|--------------|-------|-------|--------|
| 低所得          | 11.6% | 11.6% | 11.0%  |
| 家計の逼迫        | 8.1%  | 7.7%  | 7.4%   |
| 子供の体験や所有物の欠如 | 7.8%  | 11.8% | 14.2%  |



## 集計方法

- すべての集計は、自治体、年齢層、性別の回収率にてウェイトを付けて集計している。
- 本報告において、クロス表の掲載の際には、 $\chi$  二乗検定によって分布が統計的に有意であるかを検定している。その結果、1%水準で有意である場合は表頭に「\*\*\*」、5%水準で有意の場合は「\*\*」、10%水準で有意の場合は「\*」、有意でない場合は「X」を付している。
- 世帯タイプは、保護者票の子供と父親、母親それぞれの同居状況から判別している。そのため、各制度や公的統計の定義とは必ずしも一致しない。
- 端数処理の関係上、合計と一致しない場合がある。
- 本報告の数値は速報値のため、今後公表される数値とは異なる場合がある。